

【日記の日付…昭和10年1月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

天モ照覽マシマシケン昨夜迄降続キタル雨ハ三時頃ヨリ
ノ風ノ為メ晴天トナリ旭日万象ヲ照シ鳥声嚕々トシテ
聞コユ幸ニ兩人共平熱異状ナキヲ以テ九時半歸起床
先ツ祖先ノ神靈ヲ拝シ 皇室ノ御繁昌ヲ祝シ相並ンテ
祝膳ニ向ヒ使傭人ノ祝賀ヲ享クルコト例年ノ如シ
本年ハ明治神宮参拝及鳥居坂社長邸ヘノ参賀ヲ見
合セ神宮ニハ代拝ヲ立テ鳥居坂邸ニハ左ノ短冊ヲ呈ス
勅題池邊鶴 つるあそふ池のなきさのうす氷

うつるつこせに初日存れり

亥の年むかへて病魔拂ひけり

夕刻社長ヨリ左ノ返歌アリ（短冊）

元朝の庭の落葉は掃かて惜く

午后尅時半ヨリ吉例ヲ重シ夫婦自動車ニテ吉祥寺ニ赴

キ小林一家并ニ掃除婆サンニ屠蘇ヲ與ヘ園内周遊五時半歸邸

午前十時半岩崎副社長夫人令嬢ト親シク回礼ニ見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

本日晴天ナリ

赤星陸治氏来賀正日鎌倉八幡宮ニテ受ケラレタル兀除
白羽ノ矢壺筋ヲ贈ラル

山内侯爵家々令仙石稔氏年賀ニ見ユ

夕田岡典夫見ユ

全五時近藤真一見ユ池辺雀ノ詠草母堂及自分ノ分ヲ
持参ス乞ハル、俣ニ新年ノ試筆トシテ自作勅題及除
夜ノ発句ヲ書ナグリテ與フ全人凱歌ヲ舉ゲテ歸ル

強羅鈴木磯五郎ヨリ昨年末計算書送り来ル之レニヨリ
一昨年五月ヨリ昨年末迄ノ温泉料弍百拾参円全部皆納
本年へノ操越現金六拾九圓参拾七錢トナル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

二日午前七時

吉松茂太郎海軍大将

逝去享年七十七

【本文】

本日モ亦温和上々ノ新年日和ナリ

古川恒夫ハ鎌倉江ノ島見物ニ赴キ夕歸宅

井上ちか女及森看護婦ノ兩人ハ吉右衛門劇ニ条城

見物ノ為歌舞伎座ニ遣ハス

故古市公威男記念事業發起人タルノ勧誘ニ対シ其事

業ノ性質ニヨリ考慮致度ニ付差当リ發起人タルコト保

留致度ト日本工學會内全＊記念＊事業会ニ返事ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

消防出初式午前十時

警視総監案内

本年ヨリ演技ナシ

午前十時半

＊警部＊木内嶺外八名特別賞

授與式案内

【本文】

麻布吉松氏邸ニ宮島孝雄ヲ■ニ遣ハス

后式時二十分遠藤氏来診

夜十時伊吹百草ノ薬湯ニ入浴全壱時壽美全断
別ニ差障リナシ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

朝来風強シ
后壺時半ヨリ四時頃迄午睡
全五時半古奈良崎別邸ヨリ鮭ノ蕪漬受取ノ挨拶
ヲ兼ね当方ノ容躰電話問合アリ壽美返事ス
夜八時古川恒夫歸神
森看護婦旧臘小石川某氏宅類焼荷物壺部預ケア
リ焼失立会ノ請求アリ后一時半全所ニ赴ク夜九時未
ダ不還矢張職業婦人ナリ
山本好文ぶしト神戸市会下山ニ同棲シ居ル旨古川ヨリ
始メテ傳聞ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

持田巽氏七男＊辰弥＊氏
告別式増上寺代拝
（贈華）

【本文】

夜中風強ク吹キ寒氣モ強カリキ午后ニ至リテ風
風キ温クナレリ
午后貳時半壽美全乗染井ノ墓処ヲ奠シ試運動
ノ為メ王子ニ出テ循環道路ニ沿フテ千住ニ到リ新大橋
ヲ渡リテ右折水戸街道ニ出テ綾瀬川ニ沿フテ墨田
川ニ出テ堤防ヲ下リテ長命寺ノ櫻餅ヲ購ヒ由鬚
言問橋ヲ渡リテ松屋デハートニ立寄り壽美ノ買
物スルヲ待チ厩橋ヨリ本郷切通坂ニ出テ五時前歸
宅氣分寧口壮快ナリ
晚餐三宅川百太郎氏ヨリ壽美ニ電話アリ明夕四時
頃面会ノ為訪問ス可シト
夜分ラヂオニテ文樂坐古靱太夫ノ菅原傳授桜
丸切腹ノ段ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨日ノ外出運動ノ為メニヤ夜分熟睡神氣爽快ナルニ
勇ミ本日出社ノ用意ヲナシタル処朝飯後フトシタ機会
ニ心気兀進ヲ起シ為メニ出社ヲ見合セ諸事ヲ画餅ニ
歸セシメタリ自信力ヲ失シ憤懣ニ堪ス
后貳時十五分遠藤医来診別条ナシ
后四時三宅川百太郎氏来訪壽美面会今朝瀬下
清氏モ来訪セラレタリト壽美ヨリ傳承ス
本日寒氣尤モ強ク零下四度ニ下ル
神楽坂警察署長野呂顯太郎氏来邸全署武道奨
励費トシテ貳百圓寄贈ノ挨拶アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会 后六時

幹事池田、郷、来賓

永井松三 断

吉松茂太郎大将告別式

青山斎場

壺時＊五十分＊ヨリ三時

久埜代拝（贈華）

【本文】

気分変リナケレトモ音無シク引籠居レリ

鮎川みよ子ヨリ別府ヨリ歸京ノ電話アリ

午后貳時半瀬下、丸山、三橋三夫人ノ来訪壽美面接

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時半起床
后式時半遠藤医来診閑談四時ニ至ル疲労ヲ覺
ユ壽美全断就寐ス此間望月圭介氏貝入廣島杜
蠣壳箱ヲ携ヘ見舞ニ来リ井上ちか女ニ面会容体ヲ聞
キテ歸ル
實業教育五十周年記念会ヨリ余ノ役員（副会長）
タリシニ対シ記念トシテ国産クローム懷中時計ヲ贈ラル
挨拶ノ書面ヲ出ス
小池厚之助氏見舞ヲ兼ネ新年ノ挨拶ニ来ル面会セズ
をのか身のやまひはさまで思はねど妻のいた
さは案せられぬる

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

大阪ホテル竣工披露
午前十時 断

【本文】

シヽラ寒シ
午后式時中村元督氏来訪病室ニテ引見ス総会日取及
満州国藏民政長官来訪歓迎ノ日取（廿五日？）々極ニ付相
談アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

気温高く温和ナリ起床少シク動悸高ブル暫時ニシテ納マル

午后貳時上村金治氏来訪重工業会社登記用捺印ノ為メナリ序ニ光村工場ヨリ本月割払三百八拾円振込証ヲ持参ス全氏歸社便ニ本月廿三日処得徴税令書、富士織緯第一回

払込書（廿三日）九州送電總會委任状ヲ托ス全氏辞去後殉国青年社中村剛ナル者ヨリ尾去沢鉤山疏水ニ關シ余ニ面会要請ノ書面ヲ見ル上村氏ニ托セザリシヲ残念ニ思フ

全三時膳桂三郎氏来訪自個居据ノ件、總會ニテ役員撰擧ノ件ニ付報告并ニ相談アリ（中村氏主事其他課長参事ノ件モ）大橋氏ニ好ク協議アリタシト申置ク

全四時遠藤氏来診

夜分五郎劇新橋劇場親心子心之ラヂオヲ聞ク

上村氏辞去後髭剃ヲナス久原清子来訪那奈子全伴

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

女子会館地鎮祭

（虎ノ門）会長島津伊楚子

案内 断

奉仕会新年宴会

会長佐藤鐵太郎氏

午前十一時華族会館

断

南洋栽培協会児玉

拓相歡迎会工業ク

ラブ后五時 断

文政審議会総会

【本文】

温和ナリ

午后三時頃原田茅太郎氏来訪病室ニテ面会

奥村政雄氏来訪見舞ノ為メナリ玄關ヨリ歸ル

愛久沢直哉氏神戸ヨリ夫婦病臥ニ付慰問アリ夜分

返事ヲ出ス

岩崎康弥氏長男矢来町酒井伯爵令嬢ト縁談纏リ青木

菊雄氏夫婦媒妁ニ依頼セラレタル旨青木氏夫人来訪壽

美ニ報告アリ

田内高次ヨリ已往陳謝ノ書面来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五点黒崎ニ改装又ハ
表装ニ遣ハス

【本文】

昨夜半ヨリ今暁ニカケ北西ノ風強ク吹ク朝来風企
キ氣候頗ル温カナリ
午后田原豊氏ノ令息夫婦慰問壽美面会ス
全式時氣温暖キマ、試運轉トシテ先ツ龍岡町岩崎
彦弥太君ノ邸ヲ訪ヒ元日来訪ノ挨拶ヲ述ヘ夫ヨリ天神下
黒崎ニ赴キ秋暉（岡仙落款）芦厂春朗武蔵野
若冲伏見人形横物ノ改装ト田岡正樹氏ヨリ贈リ来
リタル満州国総理鄭孝胥為書一行書并ニ持合セ
ノ岡田泰祥筆燕子花ト燕ノ書卸（以上五点）ノ表装ヲ
依頼シ尚時余乗車運動ヲ継続セントセシモ動悸發生
恐アルヲ以テ見合セテ歸宅黒崎ニテ賣物文晁山水双幅
靈華紙本猷馬ノ双幅ヲ観ル先者三百五拾圓後者七百
圓トノ事ナリ
鈴木剛細川将郡正三三名連署ノ端書*ニ*テアラビア、メツカ巡
礼ノ途上門司ヨリ挨拶シ来ル故田中逸平ノ志ヲ継ク者ナラン
入浴就床

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

清風会花月 断

文政審議会午后一時
半首相官邸 断

青年學校新設諮
問案（實業補習
學校及青年訓練
所廃止）第二回
断

【本文】

朝晴午后雪空ナリ
午后鮎川みよ子来訪壽美面会別府ノ模様ヲ聴
取ス

后四時半遠藤医来診
全国山林会聯合会幹事大久保正夫氏退職記念金
募集ノ件ニ付大日本山林会ノ内世話人トシテ募集發起人
タルノ勧誘アリ本人ニ面識ナキヲ以テ断ル尤應募ハ他
ノ振合ニヨリ考慮ス可シト返事ス

午前ヨリ小林茂吉祥寺ヨリ参リ居レリ食後面会
峯ニ「ドーダン」輸送ノ事ニ付話シ置ク

熱のなき病の床に臥せる身は敵兵みずに
戦ふがこと
庭にしく松葉になりし山茶花の花辨
さむき雪模様かな

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

后六時

旧友会紅葉館新年

宴会川上直之助入会

主催

断

【本文】

雪模様変シテ朝来寒雨トナレリ何ノ為ス処モナシ

夜新橋側日本診療処製鍊藥壺鑑心悻兀進劑芝区

田村町二ノ十青年日本社仲野武夫氏ヨリ全情ノ趣意

ニテ贈リ来ル（十一日）ニ付シ挨拶状ヲ出ス

國際通運社々長中野金次郎氏ヨリ廣池法博著道

徳＊科＊學ノ論文六冊寄贈ニ対シ挨拶状ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨、晴 曇

〔予記〕

末松偕一郎嗣子満ト

野口遵長女壽子ト

結婚披露媒妁牧田環

帝国ホテル后五時

兩人断

祝物済

癩豫防協会懇談会

池ノ端雨月荘后五時

断

池ノ端翠松

園ニ変更

【本文】

朝ノ内ハ雨三時頃日光ヲ見ル夕刻ハ復曇レリ本日ハ
別ニ不快ト云フ程ニハアラザルモ気分引立タヘズ

壽美ハ后一時抜歯ノ為メ齒科医院ニ赴キタリ

夕刻典夫来ル東亜配当貳百六拾五圓ヲ手交ス

池辺 圭 自作歌ノ意譯

池に舞ふ鶴の翼に初日かな

楠正行を読む

うつつ世のきづなをたちて大君に尽す心に

妻などかせむ

に は

九重に匂ふ櫻も＊おく＊露の弁は結ふ甲斐なき契とや

ら

ゆめ

渡辺の川におほれし敵兵を扶けてかへす心宏さは
なき改に入る一族の名をとめており立庭にみそれ降り来る
身代りの敵に手向し一言はけに武夫の鑑なりけり

ハ
タ
チ
二十をぞ超へしばかりの若さにも國の獲りといはひ祭らる

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

中央教化団体聯合会
（会長斉藤實） 新年
晚餐会平河町
宝亭后五時 断

科學博物館評議員
石川千代松博士本日
午前十一時台北病院ニテ
客死

【本文】

愈大寒ノ気味アリ風少シク吹ク
午后貳時日本齒科ニ赴キタル壽美入齒ヲ終テ四時近ク
歸宅折柄遠藤医來診中ナリ
夕刻網屋、來国光大刀拵付（無銘）千六百円）三原正宗大刀
拵付在銘六百円、來国俊＊七百円＊無銘光忠折紙（ ）三
原正則合口拵付三百五拾円小心氏正秀短刀ノ五点ヲ持
参ス預リ置ク船田一雄氏來訪＊共ニ＊点檢ス意ニ叶フモノナシ
大阪商船ノ總會通知書及殉國青年社ノ中川剛、三宮
維信ノ手紙等ヲ托ス
本月廿一日正午東京會館ニテ催サル可キ富田藤野両新
知事ノ送別会ニハ病中出席難致モ出席トシテ取扱
ハレ度會費六円ハ当日会場受付ニ持参ス可シト返事ス
今朝妻木栗造氏初メテ余ノ病症ヲ聞キタリトテ見舞ニ
來ル面會ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月18日（金）】

【予記 等】

「天気」

晴

「予記」

老将会 后四時

幹事藤原銀二郎

断

五団体聯合

臧民政部大臣歡迎

午餐会正午工業

クラブ 断

国防義会国防座談会

鐵道協會后六時

断

【本文】

寒氣強シ

午后貳時試運動ノ為自動車外山學校下循環道路ニ

テ池袋ニ出テ夫ヨレ団子坂ヨリ池ノ端ヲ歷テ丸ノ内会社ニ至リ

社長ニ面会ス社長ハ自身訪問ス可ク話居リタリトテ快ク余

ヲ迎ヘ諸事ヲ撤テ兩三ヶ月峯ニテ養生ス可ク不在中ハ

自分引受可申途次不安ナレバ佐藤要人博士ヲ全道

セシム可シトノ事ナリ余ハ其懇情ヲ謝シ可成月内轉地

ニ勉ム可シト返事ス

三好、船田、永原、秘書役場ノ諸子ニ面会シテ歸宅ス

留守中三宅川保一氏発句短冊三枚ヲ持参ス

【欄外】

「欄外 右上」

20 100

【日記の日付…昭和10年1月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

中央社会事業協会
事業家懇談会

赤坂三会堂一時半―
四時 会費貳十銭 断

神楽坂警察署演

武始式津久戸小學校

○時半

星一氏歸朝歡迎会

工業クラブ后四時

断

【本文】

午後風アリ式時半壽美ト共ニ共楽俱樂部ニ赴キ

浦上玉堂水墨扇面柳台張、文晁河蟬白梅、菱形

染付向付ノ三点ヲ入札シテ歸宅ス

当夜ハ旧曆十二月十五日満月而シテ夜半〇時過皆既而

カモ一天無雲稀レニ見ルノ好天氣ナリ余ハ十二時頃一時

就床シタモ皆蝕ヲ聞キ雨戸ヲ開キ庭ニ折立チ其模様ヲ

視ル星ノ光強キモ外ハ晦クシテ足許ヲ弁セズ漸クニシテ中

天ニ紗ニ敝ハレタル落日ノ如キ丸キ月輪ヲ仰クヲ得タリ大成

功ト云フ可キカ風邪ヲ恐レテ復直ニ就寐ス式時間斗眠

ル不能懊悩ス

天齊筆雛ノ書印ニ畫賛染筆依頼ノ為夕刻宮

島ヲ鳥居坂社長邸ニ遣ハス昨日面会ノ際依頼シ置

キタルヲ以テナリ

今暁ノ寒氣ハ寒入り後一番強ク摂氏零度以下四度半
二下ル

【欄外】

「欄外 左側」

職業指導展覽會一月十九日―廿九日迄三越

【日記の日付…昭和10年1月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万朝報社壺万五千号

記念園遊会鶴見

花月園正午 断

高島屋名刀展

午后五時 断

【本文】

午前十時起床

高木健吉氏見舞旁長男健一郎商事会社合格

ノ挨拶ニ見ユ玄關ヨリ歸ル

河内ノ小川＊谷＊文濟氏大楠公誕生地説明一冊ヲ持参ス

后三時遠藤氏来診

全時中村吉右衛門妻千代挨拶ニ来ル壽美面接来

月ハ東久邇宮ノ台命ニヨリ大阪ニテ二条城清正興行

ノ事トナリ本月廿六日歌舞枝座打上ケ次第全地ニ

赴クト云フ

白仁武氏ヨリ朝鮮鶉拾羽ヲ贈ラル夜分挨拶状ヲ

認ム

【欄外】

〔欄外 右側〕

市内淀橋区柏木四丁目九五九番地楠公記念楠木会理事小谷文濟

【日記の日付…昭和10年1月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京警察後援会
理事会 后一時 断

富田三重藤野香川

両新知事送別会

東京会館正午

会費六円欠席

スルモ

出席トシテ被取扱度

旨申送ル

文政審議会総会

后一時半 断

【本文】

今曉腹部ニ瓦斯充滿セル如キ不快ヲ感ス十一時起床
全刻中島弥団次氏病氣見舞ニ来リ壽美ニ面会

自個ノ例ヲ引キテ靈氣術ヲ行フ志岐重吉海軍後備

大佐ノ治療ヲ勧誘シテ辞去ス

全后式時招ニ應シテ秘役場ノ上村金治氏余ノ手携

金庫ヲ持参ス来廿三日拂込ノ処得税第三回分及全廿

五日期日ノ富士織緯会社第一回払込ニ要スル小切手其

他ニ調印シ三菱銀行特当、及当座并ニ本社勤儉預

金通帳三冊ト共ニ之レヲ托シ全時ニ余ノ金庫ヲ持チ

歸ラシム

共楽俱樂部ニテ落札ノ浦上玉堂扇面柳ノ台張及

菱形染付向付五客ヲ受取ル（柳図二十八円―向付拾圓）

回教都メツカ行キノ一行中郡正三氏ヨリ

諏訪丸船中割箸ノ辻占（縁も時節も何待たり■て惚れた

意気地で添ひとげる）ヲ見て

惚れた意気地で砂漠ノ主に俺の心を讀ませたい

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会午後五時

断

東洋協会講演会

鐵道協会后一時半

断

工業クラブ理事会

十一時半

断

経聯商工、南洋協会

日本貿易四団体聯合

長岡春一大使一行歡

迎午餐会

断

【本文】

朝来腹部ニ不快ヲ感ス依テ一時止メ置キタル頓服ヲ

試ム復食慾ヲ失フ午后弐時半遠藤氏ノ来診ヲ乞ヒ

服藥ヲ變更スルコトトス

白仁武氏ヨリ余ノ病氣問合ト共ニ近況ヲ叙シ左ノ七言絶句

ヲ寄セラル

遠藤氏来診中近藤淑子来訪居残りテ晚餐ヲ

共ニス

夜分壽美森看護婦富律ノ三女ニ生氣ヲカケ其

活動ヲ見テ笑ヒ興ス余モ亦助愁眉ヲ披ク

今朝中沖壽氏来訪船田氏ニ面会ス可シト断リ面会セズ

沈論官海少残年 白髮衰身思査然

閑屋日暄茶熟慮 詩書推裏対机前

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

処得税第三回分払込

期日

慈恵会理事会午前

十一時半 断

愛育会理事会如水

会館后三時―五時

断

【本文】

朝十時中島弥団次氏ヨリ昨夕壽美ヨリ全氏細君

ニ依頼シタル志岐氏（靈氣治療）全道十一時廿分来

訪ス可シト電話アリ病室ヲ清メテ之レヲ待ツ定刻両氏

来ル治療約二十分中島氏ハ議會ニ志岐氏ハ鈴木侍

従長邸ノ講習ニ后一時迄ニ赴クトノコトニ付粗餐ヲ

饗ス

午后小林利助桶川重忠両氏峯別邸床板張替ノ

件ニ付来訪壽美面会ス

此日午前中ハ爽快ヲ感シタルモ零時過心臟ニ關スル新

規ノ服藥ノ為メニヤ夕食ノ際食欲ノ不進ヲ感シタルヲ

以テ森看護婦ヲ以テ遠藤氏ニ相談セシメ向後両三日

ハ單ニ食欲増進剤已ヲ服スルコトトス

夜分病室ニテ俊、富、律、森ノ四人ヲ集メ生気術ヲ練習

セシメ無聊ヲ医ス

夜分風アリ預リ置キタル刀劔全部ヲ井上ちか女ヨリ網屋

ノ野田ニ返却手交ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月24日（木）】

【予記 等】

「天気」

晴

「予記」

全産聯合常任委員

会后式時 断

日本文化協会講演会

工業クラブ午後四時半

撰哥ノ内

三重縣 中川戒三

珍しく鶴はおりきぬ

七里の小田をうるほす池の

つゝみに

全縣 倉田金十郎

あしたつはのとかにたてり

池水にうこくは雲の

影のみにして

【本文】

風企キ温和ナリ

志岐重吉氏午前九時十五分来宅治療約四十分辞

去自動車ニテ送ル

十一時食後就寢壽美ヨリ治療ヲ受ク其後約一時

間睡眠ス

三時遠藤氏来診此間九州藤野松九郎氏来訪壽

美面会ス

大林義雄氏見舞トシテ来訪菓物籠持参ス

后五時内藤久寛老十二月八日会南大将案内ニ關ス

ル挨拶ト病氣見舞ヲ兼ネ菓子折携帶來訪

面会談話約十五分辞去」志岐氏ヨリ小倉正恒氏ノ病症ヲ傳聞シ

見舞状ヲ發送ス

御製 池辺鶴 （本日御発表、

樂しけにたつこそあそへわか庭の池のほとりや
住みよかるらむ

【欄外】

「欄外 右側」

愛知縣 木村庄七

わか松も小笹も生ひてうつしき池の汀にたつの遊へる

岐阜縣 菱田重寛

青雲の上きはめむと朝日さす池の汀にたつのはたゞく

【日記の日付…昭和10年1月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

富士織緯第一回払込
期日

満期歸郷兵歡迎会
牛込区公会堂后一時
断

海軍協会理事及評
議員会水交社

后一時 断

田中隆三氏案内

蜂龍后六時 断

【本文】

昨夜就寢后腹部ニ少シク不快ヲ覺ユ睡眠式時間
斗朝来全様ノ氣味アリ

午前八時志岐重吉氏来宅治療ヲ享ク約四十分

午后貳時上村金治氏来訪手携金庫ヲ忘レタルヲ以テ

本社ニ往復ス氏ハ本月分給料ト先日記入ノ為全氏ニ預

ケタル本社勤險預金帳并ニ銀行当座、特当ノ通帳ヲ

返却シ来ル之レヲ金庫ニ納メ持参リテ本社秘書役場ニ

保管セシム

富士纖維工業会社第一回払込領收証及全保護預■銀行

依頼書ニ調印、月末立替支払当座小切手、来月一日鉦業

新株払込金壹万五千圓勤險預金受取証ニ調印之レヲ

上村氏ニ托ス

午后四時半入浴此間神戸愛久沢備子夫人病氣見舞ニ見
ユ全五時奥村政雄氏全断壽美應接

【欄外】

「欄外 右側」

北海道クラブ通常総会丸ノ内会館后五時半 断
会費三円

「欄外 左側」

郵船重役会后式時 断

【日記の日付…昭和10年1月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京商工会議所

新年宴会東京会館

午后六時 断

日本国際協会談話会

后二時 断

【本文】

昨夜半就寝今曉迄熟睡一度目醒タル已ニテ復十時半
迄睡眠近頃如斯快ク眠リタルコトナシ十一時半朝食
終日不快ノ念ナシ
后三時由比光衛大将未亡人挨拶ニ来ル壽美面会

更たけて寐られぬまゝに世を思ふ枕にひゝて
拍木の音

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月27日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京回教団長、ム、ガ、
クルバンカリ―案内
団体結成十周年記念
代々木東京回教學校
正午 断

【本文】

夜半就床後眠ラレヌ俣床側ニ置キタル「ゲンノシヨオコ」
ヲ一口飲ミタル処寒サニ冷エ上リタル飲料ノ為メ胃部ニ
微痛ヲ感シタルモ暫時ニシテ回復睡リニ入ル朝十時
近ク目醒腹部ニ不快ヲ覚ヘタルモサシタル事ナシ十時
半起床十一時半朝食
午后一時志岐氏ノ治療ヲ受クルコト約壺時間此間三
菱経研処長長岡徳治氏菓子折ヲ携ヘ見舞ニ見ユ
壽美会见
全三時町田理髪店主ヲ招キ調髪三谷一二氏見舞ト
シテ来ル壽美應接此外矢上武四郎夫婦モ水菓子
携帯見舞ニ見ヘタリト聞ク
楠木会小谷文済（世田谷区大原町一、〇九七電話松沢三
七七番）ヨリ会见申込アリ目下尚病床ニ加養中他日ニ
延サレタシト電話ニテ返事ス
夜廻りの拍子木氷る寒さかな

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月28日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大阪商船会社総会

キリンビール総会前十時

日本国際協会長岡春一

大使歓迎会生命

保険協会正午 断

【本文】

今曉小時間腹部ニ不快ヲ感ス

十時半起床

后式時遠藤氏来診

大和ノ阪本猷氏親敷見舞ニ来ル玄關ヨリ歸ル

名古屋ノ島村秀雄女婿候補東北大學出身工學士（

昭和七年卒業冶金科当時小倉砲兵工廠職工勤務月

給約八十圓位）海法成一（明治三十九年八月廿四日生）ノ件

ニ付相談ノ為上京能ク平沢田渕、間ノ諸友ト協議自分

ニテ見込アリト認ムレハ榛ノ政子ノ祖父母ノ承諾ヲ得ル様注

意シ置ク

中野直枝氏来訪壽美面会病氣見舞ノ為メナリ

小川平三氏裏南洋視察ヨリ歸朝慰問ノ為全地

西瓜ヲ持参尚翌日全地産鯉節拾余本ヲ贈リ

来ル挨拶ノ手紙ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業クラブ総会

午後四時 断

工業クラブ日本経聯

聯合新年宴会并ニ

閣僚案内 后六時

断

日本経済聯盟太田

大使招待茶会

断

工業クラブ理事会

及専務理事会

后四時半 断

【本文】

昨夜安眠十時半起床

午后一時上村金治氏来訪九州送電配当用紙（調

印）ト自分キリンビール配当領収証（三七五円）鉦業会

社新株保護預り証二枚取調ノ為（払込記入）母名義

ノ鐘紡新株百株分＊保護預証＊外ニ壽美定期継続ノ為預金

証振込記入ノ為特当通帳一冊ヲ托ス上村氏ハ富士織

維工業株百株ニ対スル銀行保護預り証ヲ持参

ス之レヲ携＊提＊金庫ニ納メ其手提金庫ヲ再應上村

氏ニ托シタリ

后貳時ヨリ約壱時間志岐氏ノ治療ヲ享ク

土居貞弥氏伊豆今井庄ヨリ歸レリトテ見舞ニ来ル

神戸高陪権太郎ヨリ病氣見舞ノ来診アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会七十四回

講演会大阪ビル

午后五時 断

愛育会評議員会

文部大臣官邸后三時

断

【本文】

夜分安眠九時半起床

后式時工業倶楽部中村元督氏昨日ノ總會并ニ

閣僚招待新年宴会ノ件報告ノ為來訪

此朝堀三太郎、濱口雄彦、濱口夏子未亡人病氣

見舞ニ見ユ夏子未亡人ニハ壽美應接ス著シク

面寢レシテ見ユルトノ事ニテ氣ノ毒ニ堪ヘズ

午后四時壽美全乗自動車散策ヲ試ムオタキ橋

ヨリ東中野中野ノ両驛ヲ巡リ若松町ニ出テ、歸宅

其間約三十分

夜分吉祥寺小林茂來ル壽美ヨリ本月分経費支

払ノ為百六拾圓ト給料自分ヨリ別ニ峯來月往復

旅費植木運賃其他宛百圓ヲ渡ス

全郷退役陸軍中將安藤巖水氏逝去ノ通知ニ接

ス高橋藏相二男是福氏本日午前五時膀胱炎

ニテ急逝ノ旨公告アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年1月31日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

今朝藤井前蔵相
逝去

【本文】

昨夜半ヨリ雨朝ニ至リテ止ム十時半起床朝食前例
ノ心悸兀進アリ暫時ニシテ止ム
后一時志岐氏来リテ治療ス全氏ヨリ前大蔵大臣藤
井眞信氏昨夜慶應入＊病＊院ニ再入院ノ処今晚逝去
セラレタル旨ヲ聞ク氣ノ毒ノ至リナリ志岐氏退出後食ヲ
トル

全四時半茅町岩崎男爵来リ見舞ハル廿七日古奈
ヨリ歸京余ノ病氣ヲ案シテナリ其節吳博士ノ診
断ヲ享ク可ク歡告セラル都合ニヨリテハ見舞トシテ差
遣ハス可シトノ好意ナリ主治医遠藤氏ハ且テ全様ノ注意
ヲナシタルコトアルニ付主治医ト相談ノ上御好意ニ添フ可シト返
答ス

安藤巖水中将邸ニ香奠弔拾圓ヲ贈リ全氏告別式
ノ会葬并ニ高橋是福氏吊問供華会葬ノ件ヲ久埜
昇氏ニ依頼ス

【欄外】

〔欄外 左側〕

村田俊蔵氏見舞ニ見ユ

【日記の日付…昭和10年2月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉱業会社新株払込
期日

手続上村氏ニ依頼
済

安藤厳水中将自
宅告別式

香典ヲ贈リ久埜氏
代理会葬

【本文】

午前十時起床

后壹時半上村金治氏自分処有鉱業新株保護預り証

（株券ニ払込証入依頼ノ為一時銀行呈出ノ分）及母名義鐘紡

新株百株（払込記入ノ為呈供）保護預り証并ニ壽美定期

預金（継続）証及特当（振込記入）通帳一冊持参保護預

証ハ何レモ手提金庫ニ納メテ其金庫ヲ上村氏ニ托シ自分

特当通帳ハ処得高届出調ヘノ為手許ニ留置ク壽美

ノ預金証及通帳ハ直ニ当人ニ手交ス

全式時半遠藤氏来診仍テ呉博士来診ノ件ヲ托シ全

氏快諾歸途丸ビル近藤真一氏ノ事務処ニ立寄り相談ノ

上呉博士ノ都合ヲ聞ク筈ナリシカ夜分近藤宅ヨリ呉博士

明日后式時来診致シ呉ル、旨電話通知アリ

全四時半三宅川商事会長来訪面会

村野実業学校報告書接手閲読川西理事ニ返送ス

壽美夕刻巢鴨ニ老母ヲ省ス健康少シモ異状ナシ安神ス

【欄外】

〔欄外 右側〕

上村氏ニ托シテ柏原帋雄紹介
ヲ人事課ニ呈出ス

ノ履歴書

【日記の日付…昭和10年2月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

茶業組合中央会議所
会頭中村圓一郎案内
全組合規則發布及全処
五十年記念祝賀
東京会館午后五時断

高橋是福氏葬儀
青山斎場

久埜氏代拝

呉博士来診

【本文】

朝十時頃起床
此日午后貳時呉秀三博士来診致シ呉ル、筈ナルヲ以テ遠
藤滋医士ハ其時間ニ先チ来宅近藤真一氏ガ貳時半
呉博士ヲ迎ヘ来ルヲ待ツテ應接室ニ会合従来ノ経過ヲ
話シ余ガ病室ニ臨マレシハ約三時頃ナリシ呉氏ハ余
ノ胸背腹肢ヲ檢診シテ心気兀進ハ神經性ニアラズ
狭心症ナリト断定シ而シテ銀行取付ノ如キ一時的ノ発作
ヲ注意シテ経過スレバ鎮静ス可シト云ヒサシテ強心剤ヲ
用ユル事ヲ指図セサリキ真鍋呉両博士ノ診察ハ全
然一致ヲ缺クモ余ノ見ル処ヲ以テスレハ両氏ノ診察シタル時
余ノ胸腹部ニ格別ノ症状ヲ認メザルヲ以テ遠藤氏ヨリ聞
キタル模様ニヨリ各自ノ経験ニ照シ断定ヲ與ヘタルト見ルノ
外ナシ豈然此結果ニヨリ峯行ハ暫時見合ノ事トシタリ
近藤真一氏ヨリ色絵備前ト称スル小皿一枚ヲ贈ラル 松江ニテ求ム
壽美ハタ刻とし女ヲ伴ヒ東劇ニ猿之助ノ歡進帳ヲ視直ニ
歸宅

【欄外】

「欄外 右側」

明治火災常務高木馨氏狭心症ニテ死去ノ報アリ吊慰会葬一切ヲ秘書役場ニ托ス
夜七時トラツク一台ニドヲダン其他ヲ積ミ峯ニ向フ

「欄外 左側」

来訪加藤武男夫人、太刀川平治夫人、田岡典夫夜分来訪

【日記の日付…昭和10年2月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

〔予記〕

藤井真信氏告別式

午后二時―三時

青山斎場 久埜氏代拝

【本文】

昨夜半ヨリ雪積ム事五六寸銀世界ヲ現出ス豈然風ナク
案外温カナリ

十二時五十五分社長岩崎小弥太男親敷見舞ノ為メ来訪壽美

應接余ハ接見ノ為メ洋館應接室ノ近ク迄赴キタルモ遽

ニ心気兀進ノ恐レヲ生シタル故引返シテ加養直ニオサマリタル

モ為念会见ヲ断リ壽美ヨリ昨日呉博士来診ノ模様ヲ

報告セシム社長ハ在来呉氏ノ診断ハ過大ノ傾向アリ自個ノ

体驗ニヨルモ余ノ病症ハ自分全様神経性ノモノト信スル旨話サ

レタリト聞ク」高木馨氏ノ死去ハ血センノ為メト云ハル

全一時小林茂吉祥寺ヨリ来ル余ハ暫時峯行ヲ見合セタルヲ以

テ両三日ノ内余ニ代テ全地ニ赴キ移植ノ場処ヲ指図セシムルコトトシ

全処本月分家計費トシテ金貳百圓ヲ托ス

全三時頃壽美茅町ニ赴キ男爵御夫婦ニ面会昨日呉博士

診断ノ模様ヲ報告五時頃歸宅

間近くに春立かへるしらせとや冬を名残の白雪の積む

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高木馨氏告別式

久埜氏会葬

峯行ツラク昨日歸り来
リ全所ヨリ野菜及ネー
プ
ルヲ齎り来ル一部ヲ
町田、及鮎川ニ頒ツ

【本文】

一昨夜モ昨夜モ案外快ク眠リタリ
后一時志岐氏治療ニ見ユ氏ノ話ニヨルモ野田鶴雄氏ハ吳博
士ノ為メ狭心症ノ著シキモノト断定セラレ次テ起ルトキハ生命ニ關ス
ト込云ハレタルモ主治医外四人ノ博士ハ会诊ノ上狭心症ニアラズ
ト診断セラル自分ハ心臓ニヒ大アルモ病根ハ腎臓ニアリ胃
ヲ害シテ心臓ニ波及シタルモノト信シ其旨ヲ述ベ今日迄治療ニ
手ヲ尽シツ、アリ漸次困快方ニ向ヒツ、アリトノコトナリ志岐氏ハ
余ノ病症ハ輕微ナルモ全快ヲ速ムル為向後暫ク毎日来ル
可シト約束シテ歸ル
全式時半遠藤氏来診
夜八時半鮎川義介見舞ニ来ル
本日節分各社寺ニ於テ追儼式行ハル年男に米大使館
参事官ネビル氏及ニユーヨークノ通信者、勝太郎（小歌ノ）水江
たき子などの七変リアリ

さに

追出した鬼は寒行き雪の中ふくは内にて樂々と寐る

【欄外】

〔欄外 右側〕

菊地幹太郎氏未亡人ツヤ子死去ノ公告ヲ見吊慰会葬一切ヲ秘書役ニ托ス

【日記の日付…昭和10年2月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時起床神氣爽ナリ

式時頃志岐氏治療ニ見ユ其間萩原唯一未亡人茅町夫人

ノ旨ヲ受ケ壽美ニ答礼ノ為メ来訪

工業クラブ主事村元督氏来訪此際曾根増吉氏見舞

ニ見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午后福井菊三郎氏
病氣見舞ヲ兼ネ三
井合名退社ノ報告ニ見ユ
壽美面会

【本文】

午前十時起床
午后貳時谷田、郷古両夫人見舞ニ来ル壽美面会両家新
築祝トシテ谷田ニ光*■―*風会ニテ購フタル水彩画郷古ニハ
二科会ニテ求メタル油絵ノ額ヲ托贈ス
全四時茅町岩崎男来訪真鍋呉両博士診断ノ相
違ヲ訂ス為メレントゲン局部撮影ヲ勸メラル
全五時志岐氏来リ治療ス
若林弥一郎氏ヨリ飲料用鉱石壺函ヲ贈ラル長島乙吉
氏持参
昨年十二月廿三日 皇太子殿下第一回御誕辰奉祝記念放送
ニ謡曲ヲ放送シタル近藤久太郎翁百一歳ハ一昨四日午後
一時半中野鷺宮五ノ自宅ニ歿ス
本月朔行キング三月号ニ山口市令市秋元キヌ婆サン今年
百四歳ハ視力食欲健康ナル壯者ト異ラス生来未タ医者
ノ厄介トナリタルコトナク百二十歳迄ハ生延ヒルト壮語シ居ルトアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

明治四十四年十二月吉岡
鉦山ニテチブスニ罹リタ
ル際世話ニナリタル全鉦
山医二等軍医正久利
秀孝氏去四日郷里島
根縣那賀郡黒松村
ニテ病死ノ旨子息
馨氏ヨリ通知アリ
吊電ヲ発シ香奠
三拾円ヲ贈ルコトトス

【本文】

昨夕ヨリ寒威凜烈寒暖計下ル事今朝氷点下三度
午前十時起床
后式時志岐氏ノ施術ヲ享ク是レニ先チ青木富子夫人
来訪海棠ノ盆栽ヲ贈ラル
全參時十五分遠藤氏来診続テ全半佐藤要人博士
来訪博士ハレントゲン撮影協議ノ為メ余ノ招キタル為メ
ナリ佐藤遠藤両氏相談ノ上遠藤氏ヨリ櫻沢富士雄
博士ヲ介シテ技手ニ依頼スルコトトス佐藤博士序ヲ以テ
精細ニ余ヲ診察ス昨年当初診断ノ際ト差シテ異
状ヲ認メズト云フ

昨夜半

消へのこる雪は夜寒をさそひ来て眠る
ふすま（衾）に夢や氷らむ
雀見祐補氏の與謝野晶子を讀みそのひそみにならひて
添寐する母の懷手を入れて乳房をなふる
めの児いとしも

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会后六時

幹事土方、藤山、

来賓ソ駐大使太田

為吉氏 断

志村精一、下田文江結

婚披露帝国ホテル

后五時半、断

有賀長文全道子媒妁

日仏会館午餐会

断

【本文】

午前九時半起床寒威依然タリ

午后壱時志岐氏ノ治療ヲ享ク

午后四時遠藤氏見ユ引続キ本郷新花町レントゲン社ノ牛尼杉

義氏助手一人ヲ伴ヒ来邸持参ノ機械ニテ局部ヲ撮影

明日現造＊像＊持参ノ筈遠藤氏立合ヲ終リ閑談六時辞去

五日ヨリ峯ニ赴キ居リタル小林茂夕刻歸京詳シク

全処ノ模様ヲ聴取ス

長澤林太郎氏ヨリ井上通泰氏著肥前及豊後各風土記

新考二冊ヲ贈ラル

牧山剛藏氏病氣見舞ヲ兼テ議會ノ報告ニ来ル面会
セズ

水難救済会ヨリ引受ケノ東劇一等切符五枚ヲ秘書役場員

森豊之助外四名ニ頒ツ

霜深き暁かけて飛行機の音さわしく家屋

をかすめて飛ぶ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業クラブ各常任委
員会議正午 断

【本文】

午前九時起床
午后壺時四十五分志岐氏見ユ
全三時半入浴

ヒルム

夕刻レントゲン社ヨリ速達郵便ニテ現像種板二
枚ト小形写真二枚ヲ送り来ル
郷古潔氏見舞ニ見ユ壽美應接
若林半及山田市次郎両氏ヨリ見舞状到来
銀行ノ高木健吉氏家庭事務処ノ山崎正秀氏夕景
見舞ニ見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

本日明日カケテ二日続キノ休暇昨午后ヨリ市外ニ逸出
スル旅行者ハ各車満員ノ体ト云フ可惜雨天ノ為彼等ノ期
待満足セシムルニ不充分ナルヲ

朝十時起床ニ際シ少シク心氣ノ兀進ヲ覺ユ依テ再度平
臥一時過朝食ヲ終ル

大橋新太郎氏見舞ニ来ル壽美面会

后三時遠藤氏来診昨夕送り来リタルレントゲン現像ニ
付点検ス右胸部ニ心臓少シク擴大ノ徵候見ユルモ撮

影当ヲ得ザルガ如ク見ユルト打診聴診器ノ上ニ表ハルゝモ

全然相違スルヲ以テ遽ニ信ス可カラスト云フ尚明後日佐

藤要人博士ノ意見ヲ聞クコトトス

楠瀬康雄上京ノ序ニ見舞ニ来ル福子母堂子宮癌

ニテ東大入院ト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

大楠公六百年祭発
起人承諾

【本文】

本日ハ紀元節建国祭ニテ市中一般ニ賑ヘリ
八時起床食堂ニ赴カントシテ暫時動悸ニ悩マサル十
一時朝食
午后一時志岐氏見ユ、
后四時早川退蔵氏見舞ニ来ル其前井上愛子（達二
夫人）菊子兩人母子相伴フテ慰問ニ来ル壽美應接
ス

高知縣書記官（經濟部長）渡辺廣氏赴任ノ挨拶ニ見ユ
東京楠公会々長徳川国順公爵ヨリ大楠公六百年祭
典（五月廿五日）發起人依頼アリ承諾ノ旨返事ス
建国の佳節に誇る梅の花（流るゝ香り
いまもかはらじ）東亜の空に馨漂ふ

百廿一歳ノ老婆生存、 皇太后陛下九十歳以上ノ高齢者ニ真綿御
岩手縣下閉伊郡田老村字柏内 倉平はる 下賜

ニ付取調

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨氷雨

【本文】

氷雨ヨリ雪トナリ又雨トナル十時起床

后一時前志岐氏来ル

后式時佐藤要人博士来ルレントゲンノ現像二枚ヲ托シ遠

藤氏ト今夕長興大學新総長歡迎ノ席ニテ会合協議

ノ上場合ニヨリテハ真鍋博士ノ意見ヲ聞キ茅町男爵へ

ノ報告ヲ依頼ス

樺山資英氏ノ使并ニ白河未亡人ノ使ニ壽美面会

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夜雨

【本文】

午前十時起床

山地土佐太郎氏見舞ニ来ル壽美應接

佐藤要人博士ヨリ今朝真鍋氏会见ノ結果申越アリ（電

話）全氏ハ昨夕真鍋氏ト東京会館ニテ会合打合せノ上写

真持参真鍋氏ノ意見ヲタヽキタル処ハ写真ノ上ニハ

少シ斗心臓ノ擴大動脈ノ剛化硬化ノ認メラルヽモノアリト

スルモソハ年齢ニ対シモ毫モアヤシムニ足ラズ狭心症トスルモ

真症仮症ノ二ツアリ仮症ニ属スルモノニテ時日ノ経過ニヨ

リ本復ス可ク憂慮スルニ足ラザルモノナリトノ意見ナリトノ

事ニ付茅町岩崎男ニ其趣報告ヲ全氏ニ依頼ス午后

三時過右ノ次第家庭事務処ニテ報告済ノ旨電話アリ

○

后耄時半志岐氏見ユ

全三時頃山内侯爵代理トシテ家令仙石稔氏病氣見舞

ニ来ル」引続キ平沢幹氏夫人全断

全四時遠藤氏来診佐藤氏電話ノ次第ヲ話シ置ク遠藤

佐藤両氏共真鍋氏ト全意見ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

佐多愛彦三男輝雄
ト伊藤文吉長女可
世子ト結婚披露
小林一三氏媒妁
東京会館后五時半

両人断

日本商工会議所代
表懇親晚餐会
工業クラブ后六時

断

【本文】

午前十時起床

后零時廿分志岐氏治療ニ見ユ

島村秀雄ヨリ正子縁談ニ付榊ノ方ニモ異存ナク自分
モ高望ミヲ捨テ間平沢トモ協議ノ上此縁取極メタキ所
存ナリト申来ル后式時平沢夫人来訪来ル十七日吉日結
納取交セノ趣壽美迄報告アリ正子ノ婿ハ東大工科出

冶金海法成一（明治廿九年八月廿四日生）目下小倉砲兵工
廠在勤中ナリ

全式時曾根雀子見舞ニ来ル夕刻齊藤延氏慰問ノ

為来訪鹿ノ生角ノ粉入小瓶ヲ贈ラル壽美面会

貝島節子贈リノ四季俣ノ梅到着能ク見レハ造華ナリ

一杯捲レタリ阿々

築地式丁目八、九重旅館滞在ノ伊東陶山氏＊本年四月＊上野美術館開催
十周年紀念展ニ全氏作昭和八年帝展出陳自分買入ノ梅花々

瓶出品ノ為メ借受依頼アリ電話ニテ承知返答ス全人来訪
ノ際手土産トシテ自作瓢香合ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

有賀氏案内松田
文相外文部当局者
ヲ実業家連中ニ
紹介ノ為
星ヶ岡茶寮后六時
断

【本文】

午前十時過起床
后三時半日本経済聯盟主事高島氏郷氏代理ト
シテ有賀福井両氏三井退職ニ付慰労宴開催ニ付
共同發起人タルコトニ付打合せニ来ル賛成ノ意ヲ表シ諸事
宜敷頼ミ置ク」全時大川平三郎氏快氣祝ニ対スル共
同祝品贈呈加入方頼ミ置ク
后四時茅町岩崎男見舞ニ見ユ退職ニ付社長ニ協議
ノ件ヲ依頼ス
見舞客、串田氏夫人、森川未亡人及肇氏夫人、土居
貞弥氏
山中三五郎氏ヨリ巢鴨ノ母人ニ対スル不満ノ手紙ヲ接手
ス直ニ書面ヲ以テ仲介ヲ断リ全時ニ当座凌キトシテ金百
圓ヲ贈リ今後ノ来訪ヲ断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

満州公使丁士源氏
皇帝万壽節案内
正午―一時迄（官邸）

黒崎ヨリ左記五幅
ノ改装ヲ持参ス

秋暉 柳二雁 横物
貳拾貳円、

鄭総理一行書

拾六円五拾銭、

若仲伏見人形

拾壹円五十銭

春朗 村雀 拾壹円

五十銭

岡田泰祥 燕子花

拾円 計七拾壹円五十銭

【本文】

朝九時半起床

后宍時志岐氏治療ニ見ユ

后三時社長岩崎小弥太男来訪昨日茅町男来宅ニ連關

シ自分退職ノ事急速ニ可取運旨ヲ告ケ後事ニ付余

ノ意見ヲ徴セラル自分トシテハ社長逃ケ腰トナラザル以上

申陳フル事ナシト告ゲ社長ノ内意ヲタ、ク社長ハ茅町

男爵ノ協議ノ筋ハ串田氏ヲ余ノ後任ニ瀬下氏ヲ其後任

ニ川井三橋ヲ会長ニ大内ハ依然電機ノ常務ニ残シ羽野

加藤恭平ヲ本社ノ理事トシ加藤ヲ手本ニ使ヒ其驥足

ヲ伸ブルヲ得セシメタシトノ事也全然之レニ同意シ置ク尤

モ温健ナリト思ベハナリ余ニハ尚当分社長室會議員ノ名ヲ

存セラレタシトノ冀望アリ承知ノ旨返答ス一両日ノ内ニハ兼テ

ノ念願ヲ達シ現役ヲ退ク事ヲ得可シ
見舞客、実業ノ日本社取締役大江乙亥門氏、山地土佐太郎
氏使、井上静子（寿美面接）外ニ志村新夫婦、

【欄外】

「欄外 右側」

后四時遠藤氏来診

【日記の日付…昭和10年2月17日（日）】

【予記 等】

「天気」

曇雨

【本文】

午前十時半起床
午後貳時三谷一三氏来訪鉦業会社ノ近況ヲ聴ク
全四時三好重道氏来訪社長来訪ノ後昨夕本社ニ
立寄り余ノ退職ノ件船田永原三氏ニ話サレタリトノ
コトニ付余ノ役室明ケ渡シノ件三好氏ニ手配ヲ依頼ス
土居貞弥氏本日子息ヲ城田ニ遣ハシ全処ヨリゴリ
鮎鯰ノ生魚ヲ取寄セ態々余ノ宅ニ贈ラレタリ晚餐
之レヲ賞味ス
后七時五十分都新聞催日比谷公会堂ニ於ケル五代目
菊五郎待夜追善演藝及岡山西大寺裸祭りノ
放送ヲ聴取ス
西大寺裸祭りのいさましさ手にとる如く
鯨波の聲きく
見舞客、河手捨二夫人ゑい子、

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱会社総理事
退任発表

月朧梅見かへりの
徑寂し

直田吉太郎生野ヨリ
病氣見舞ニ来ル余夫
婦ハ面会セス井上應
接

【本文】

今朝引続キ動悸発作アリ依テ注意シテ朝食ヲ病
室ニトル

午后壺時志岐氏見ユ
全三時三好氏ヨリ一昨日余ト社長トノ協議ヲ本日理事
会ニ報告全時発表シタルヲ以テ夕刻ニ表ハル可シトノ
通知アリ果シテ各新聞筆ヲ揃ヘテ余ノ退任ノ件ヲ
報告ス

全四時串田万蔵氏余ノ後任ト為リタルニ付挨拶ニ来ル

タケシ

退任ニ付挨拶ニ見ヘタル仁 ・丸井壮士 是松準一
赤星陸治、谷田友治、青木夫人（電話）三宅川百太郎（電話）
余ノ親戚友人一全余ノ退隠ニ対シテ祝意ヲ表スル者
ナリ

寂

庭に咲く

嬉しくもさひしかりけりまきわきの朧月夜

薫

に梅の香ゆす（本日満月）

かへりみて心に耻へる事もなし世を捨人の身こそ

やすけれ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

九時半起床昨夜安眠ス
后一時前志岐氏来ル
全三時半工業俱樂部膳桂之助氏来訪面会
本日訪問客壽美面会ノ分
三橋信三（昇級礼并ニ挨拶面会セス）坂本正治、青木菊雄、
原田茅太郎、三橋＊田窪子＊夫人、田村秀實、三宅川保一
野口栄三郎、松村亀太郎、松田貞次郎、君塚勝彦、
夕刻典夫政子全道来訪
朝鮮京城倭城臺總督官邸宇垣一成氏ヨリ病氣見舞
ノ手紙来ル直ニ返書ヲ認メ近況申送ル
村野実業學校設立基金財団理事川西清兵衛、瀧川
英一ノ両氏ヨリ十八日付ヲ以テ評議員再應推選就任
方承諾ヲ来メ来リタルニ付承諾ノ旨回答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老将会 新崑楽

幹事土方久徴

断

土佐廿日会丸ノ内常盤

幹事濱田恒之助

川田明治 断

大學教授聯盟主催

前關東軍司令官菱

刈大将及参謀副長

岡村少将歡迎会

丸ビル精養軒后五時
断

【本文】

午前十時起床

后老時志岐氏来ル

壽美茅町、龍岡町、鳥居坂及福井氏邸ニ挨拶ニ廻ル

后四時遠藤氏来診

瀬下清氏挨拶ニ来ル壽美面会

退職ニ關スル来翰

小川平吉、商船社長村田省藏、木村林次郎

明智瀧朗（大阪倉庫支店）

鳥居坂岩崎邸ヨリ先代夫人廿三日（三時―四時）七回忌
法要ノ案内アリ

【欄外】

〔欄外 右側〕

日本経聯 横竹商務官招待茶会 断

【日記の日付…昭和10年2月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会后五時
華族会館

断

中華民國將作賓公使
王寵惠氏來朝ニ付
紹介ノ為案内
帝国ホテル正午 断

【本文】

午前十一時起床
先是三宅川百太郎氏挨拶ニ來ル壽美面会
后壺時志岐氏ノ治療ヲ受ク
奈良武次男病氣見舞ニ來ル壽美應接
土佐廿日会ノ會員連名ノ病氣見舞ノ端書來ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

西村啓一弟三戸二郎ト

石崎震二二女シウ子

ト結婚披露

東京会館午后五時半

兩人断

關東産聯主催内務

文書課長田中重之講

演会工業クラブ

后四時 断

郵船重役会后式時

断

【本文】

十時起床朝来少シク心気兀進アリ食ヲ病室ニトル

見舞客 青木信光夫人＊楠江＊、田原若夫人＊崑久子＊、坂本正治夫人 珠江

正治夫人ハ班＊シマ＊馬ノ臍臓製藥ヲ持参セラル

永原伸雄氏挨拶ニ来ル以上壽美接見

三浦謹之助氏ヨリ佐多家年未亡人ノ手翰一斤封入

子息援助方ニ付三菱へ取付＊次＊呉レルヤ否問合セアリ

【欄外】

〔欄外 右側〕

養育院常設委員会后二時養育本院ニテ 断

【日記の日付…昭和10年2月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際協会談話会

午后式時 断

堤正義長男正幸ト

椿宣次長女照子ト

結婚披露

東京会館后五時半

断

【本文】

昨夜ヨリ風強ク吹ク十時起床

白岩龍平氏霞山会館ニ三菱ヨリ寄附ノ件ニ付近衛文麿

公ニ代リ挨拶ニ来ル面会セズ

后式時船田一雄氏来訪

鳥坂社長母堂本日高輪邸ニテ七回忌ノ法要ニ付

壽美参拝ニ赴ク其際短冊ニ認メタル別項ノ腰折

ヲ托シテ佛前ニ供ヘシム夜分鳥居坂邸ヨリ挨拶アリ

遠藤氏后三時来診

志岐氏后六時半治療ニ見ユ

見舞客、岩崎康弥氏ツ、ジノ分裁ヲ贈ラル、乙部融、吉川

利信 森豊之助、

慈光院殿七回忌

わすられぬ御佛しのふ手向草

忘れぬ心ひとつなりけり

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

【本文】

午前十時起床ニ際シテ目マイアリ終日病床ニテ加養ス

見舞客光村利雄、宮崎善雄 利雄ハ工場ノ印刷物ヲ沢山持参ス

楠瀬辰雄、神沢正雄（樺太ノ）谷井一作、灰谷藤治郎、右壽美面会

兼テ預リ置キタル刀劍二振ノ内利休懷劍模造中

身磨上ケ大和物ノ一口ヲ（金百五拾円）求メ左ノ安吉ノ短刀一口ヲ網屋ノ野田ニ返却ス

名古屋ノ島村秀雄ヨリ娘正子ト海法成一ノ間ニ結

納取交セヲ終リ祝言ハ来月廿六日ノ豫定ナル旨申来

ル支度料ハ当方ヨリ支弁ス可キ立場ニ置カル、モノト

考フ丁度ハ秀雄トノ間ニ取極ヘキ考ヘナリ其旨壽美ニモ申聞ケ置ク

夜ニ入りテ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

慈恵会理事会

正午 断

日本外交協会王寵

惠歡迎会

丸ノ内中央亭后五時半

会費参円 断

東洋協会午后叅*五*時

断

【本文】

午前十時起床ノ際心気兀進アリ夕食迄病室ニ引籠ル

全十一時志岐氏治療ニ見ユ

后式時半上村金治氏本月分給料ヲ持参光村工場月

末支払ニ対シ特当受取ノ調印ヲ乞フ此序ニ本月分

会社立替払（三百三十七円余）及支払豫備トシテ五百圓ノ

小切手ヲ全氏ニ渡ス

本日見舞客、山下亀三郎、小川平吉、有賀長文ノ

外灰谷藤治郎、竹中工務店ノ福本*常太郎*支配人及小林利助、

楠瀬秀雄、落合愛子いし子、

今村正美氏京都ヨリ平安神宮ノ御守リヲ送り来ル

呉博士ニ過日ノ来診料トシテ金百圓ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

三菱重工業總會

配当七分（一円七五錢）

大川平三郎氏病氣全快

祝案内

帝国ホテル后四時
断

祝品連合ニテ

贈ル

全産常任委員会

后貳時 断

【本文】

朝十時起床十一時志岐氏療治ニ見ユ

午前神楽坂警察署内事故防止会長福田秀雄

氏外六名交通自動信号機建設ニ付先般百圓ノ寄

附ヲナシタルニ対シ収支決算書持参挨拶ニ来ル

午后貳時近藤淑子来ル持参ノ關門明月ノ詠哥并ニ

長尾富士ノ小幅二点ニ箱書ス晚餐ヲ共ニシテ歸宅

見舞客 今村繁三夫人

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

有賀、福井三井退職

慰労会后六時山口

出席ノ事ニ取扱依頼

文部当局ト懇談会

工業倶楽部正午

断

【本文】

朝十時起床十一時志岐氏見ユ

后三時遠藤医来診

見舞客 渡瀬長子、斯波孝四郎

国際観光協会ニ赤星陸治氏ヲ介シテ第二回分トシテ金三百

圓ヲ寄贈ス（第一回ハ金五百圓）

此朝起床ノ際眩迷ヲ感ズ

「さんしん」の黄ばむ朝や春の雨

春雨に庭苔青く目立ちけり

ヨミガエ

春雨に椿の花は蘇り

春雨にこぶしふくれて梅は散り

ゴム靴を誇る生徒や春の雨

女生徒もゴム靴はくや春の雨

圓タクの人待ち顔や春の雨

【欄外】

【日記の日付…昭和10年2月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 夜半雨

〔予記〕

台湾電力総会

見舞客加藤一枝（恭平
夫人）進藤、

【本文】

春暖夕室内ニテ寒暖計七十度ニ上ル

朝食後○時半大便後聊心氣ノ兀進ヲ感ス

后老時志岐氏見ユ治療了テ暖氣ニ乗シ屋外ニ散歩

ヲ試ント欲シ硝子樟子ノ辺ニ到レハ再應動悸ヲ覚ユ

引返シテ手宛ヲナス十分位ニテヲサマルタ刻方静養ス

悲憤ノ情ニ堪ヘズ

竹中工務店ノ小林利助氏峯ニ赴ク

吉祥寺ノ小林茂来ル

志岐氏当初ヨリ月末迄廿六回ノ治療謝礼金八拾圓
ヲ贈ル

鳥居坂岩崎家ヨリ過日慰メノ為貸與セラレタル北斎ノ画帖

并ニ師宣筆十二月畫巻物二卷ヲ返却ス北斎ハ見事ナ

ルモ師宣ハ筆力孱弱ナリ如何ガアル可キ

紅葉散る秋より臥して三月越今年の花に

やは背くべき

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 曇雹

〔予記〕

中央社会事業協会
懇談会后一時半
内務省第二会議室
断

【本文】

昨夜ハ森看護婦生氣按摩ノ結果ニヤ能ク寐入今朝不知
不知深呼吸ヲナシ神氣近頃ニナク爽快ヲ覺ユ九時五十分
起床

福子（楠瀬）刀自子宮癌ノ為メ入院中ノ処輕快不日湯
河原ニ轉地スルトテ挨拶ニ来ル本人ハ癌ナルコトヲ知ラス已ニ
全治ノ積リナリ氣ノ毒ニ堪ヘズ

見舞客三井幹子（養鶏ノ卵持参）土佐ノ岡豊紀
ハゼト青ノリ持参）山内豊中氏、久埜昇
后一時志岐氏来ル謝礼過分ナリト挨拶アリ

壽美明治神宮参拝続テ福井菊三郎氏邸ニ赴キ全

氏夫婦ニ古稀還暦ノ祝子息素夫、末女美代子来月

結婚ニ付テノ祝品夫々贈呈ス夫人病氣菊三郎氏美代

子ト共ニ應接セリト聞ク

東京府美術館開館十周年記念展覽會長府知事横山助成

陶山作梅花模様ノ花瓶出陳ノ為貸與依頼アリ承知返答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時半起床昨日ヨリハ寒シタ刻迄少シク頭ノ
重キヲ感ス

午后〇時鮎川義介来訪

全一時志岐氏見ユ

見舞客斯波孝四郎＊愛子＊夫人（七本立梅棠ノ盆栽ヲ贈
ラル）原田茅太郎夫人、加藤武男、秋山昱禧夫人晴子

千田勘兵衛ノ諸氏外ニ塩田泰介氏栗田庸太郎氏

山下亀三郎氏ヨリアナゴノ白焼ヲ贈ラル（高砂ヨリ）

正彦ヨリ手紙来ル

東京府ヨリ陶山ノ花瓶受取ニ来ル之レヲ渡シ預リ証ハ井上
ノ手許ニ保管セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月3日（日）】

【予記 等】

「天気」

晴

「予記」

北多摩郡千歳村八幡
山、至誠山東郷寺地鎮
祭午前十一時半 断

松田文相招待官邸

后式時

孔廟復興儒道

大会ノ件 断

【本文】

午前十時起床

午后式時半遠藤医来診

全三時半島村秀雄名古屋ヨリ来ル全人長女政子本年五
月初旬海法成一ト結婚ニ付仕度料トシテ金貳千圓ヲ遣ハス
可ク口約ス晚餐後全人歸名壽美ハ祝福砂并ニ緋縮緬

（長襦袢用）一反ヲ托贈ス（系図二卷持参預ケ置ク）

見舞客 伊藤豊一、山岸慶之助、及三谷一二氏〇〇

三谷氏ハ感傷的ノ仁ナリ余ガ三菱退職ニ付過古ヲ

追懷シ大声ヲアゲテ啼キ出セシト壽美ヨリ聞ク伊藤氏

モ亦自家ノ経歴ヲ述べ余ガ三十七八年ノ昔＊長崎支店ニテ＊全人ヲ小使

ヨリ拔擢シタル恩義ニ対シ深ク感謝ノ意ヲ表シタリトノ

コトナリ惡マレズニ退職スルヲ得ルハ寧ロ余ノ仕合せナ

リト思フ

銀行常務丸山英弥氏ヨリ台湾高雄産パ、イヤ三籠ヲ
贈リ来ル

【欄外】

「欄外 右側」

〇〇 小野田潔、野呂顕太郎

【日記の日付…昭和10年3月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

清河海軍中将告別式
増上寺 二時―三時

坪内逍遙博士營葬

【本文】

午前九時起床

午后〇時半志岐氏見ユ

去月末熱海双柿舎ニテ享七十七歳ヲ以テ永眠シタル坪内
雄造博士（逍遙）ノ營葬本日午後〇時半ヨリ青山斎

場ニ行ハル氏ハ一代ノ文豪痛惜ノ至リナリ

清河海軍中将ハ岩崎恒弥君ノ岳父ナリ去一日胃癌ニテ

斃ル告別式ニハ久埜氏ヲ代理会葬セシム

去月廿七日朝ノ眩迷以来時々頭ノ重キヲ感ズ壽美心

配シテ佐藤要人博士ヲ招ク后五時博士来ル輕微ノ腦

貧血ナル可ク心配ノモノニアラズト云フ血圧百六十全最低

九十

見舞客妻木栗造、江口定条＊春子＊夫人、今村鈴子（真彦

未亡人）池田男爵家ノ三浦 来客藤井幸助

塩田泰介氏ヨリ自家大磯農園ノイチゴ壺箱ヲ贈

リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

三菱銀行総会
委任状ヲ送ル

○○○○

三菱退身

服部金太郎氏追善

老将会后四時新嵯樂

断

横濱船渠会社案内

貨物船新興丸進水

式后四時半 断

【本文】

十時起床

此日十時頃入浴

后○時半志岐＊重吉＊氏治療ニ見ユ

后四時三菱合資会社ノ使トシテ串田万藏氏来宅合資会社

解傭ノ印紙ト社長感謝状ニ添ヘ慰労金六拾万圓

ヲ贈ラル感謝状ハ余ガ在任中ノ功績ニ対シ讃辞ヲ羅

列シタルモノ言々句々肺腑ヲ貫キ涙澎湃タルヲ覺ユ

明治廿三年我社ニ入りテヨリ在職今ニ四十有六年夙ニ各般ノ

社務ニ軌掌シテ皆異績アリ特ニ大正六年以降ハ管事

又ハ總理事トシテ枢機ニ参贊シ要務ニ折慮ス此間精勵

恪勤終始一節至誠克ク紛雜ヲ解キ廣度克ク艱險

ヲ貫ク加フルニ高邁ナル識見ト練達ナル長才トハ常ニ時局ニ善処シテ算

ニ遣策ナキヲ得タリ倘夫レ二年有余ニ亘ル余ノ休養中代テ留後ノ社務

ヲ摂理シ寄托ノ任ヲ全ウセルハ洵ニ君ノ惇信明義ニ負フ所ナリ今ヤ齡

古稀ヲ超ユルノ故ヲ以テ高踏勇退從容餘日ヲ養ハントス茲ニ永年ノ功

績ヲ旌シ併セテ深厚ナル謝意ヲ表ス 昭和十年三月五日

三菱合資会社々長岩崎小弥太

木村久寿弥太殿

【欄外】

「欄外 右側」

癩豫防協會理事会午前十一時 断 外ニ終身年金壹万圓、社長室會議員手宛壹万圓
下附ノ事トナル

「欄外 左側」

見舞客＊松田■ ＊平沢幹夫人、佐藤梅太郎墓器

ヲ贈ラル

退職挨拶客、高木健吉、山口堅哉、木下局、鈴木庸道、

【日記の日付…昭和10年3月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

昨夜入浴後少シク眩
暈ノ感アリ式時過睡
眠スルヲ不得今朝尚頭
重シ午后ヨリ次第第二輕快
トナル

【本文】

午前十時起床

屈々

午后〇時半三菱銀行ヨリ使*赤間、小池ノ*兩人ヲ以テ総会后官廳
ヘノ呈出書類并ニ登記用委任状ニ調印ヲ求ム捺印ス
全四十五分志岐氏見ユ治療中遠藤医来診熱海行

ノ為メ時間ヲ早メタルナリ

全四時森本*政吉*秘書役総理事交進ノ通知書發送ノ為
メ打合せニ来ル

名古屋故種田成次郎未亡人とめ女（全市東区種町北畑三五）

全市中区幸楽町二ノ一二難波壽一（神道大法教会）稼行

ニカハル南鮮金鉾ノ件ニ付三菱鉾業会社ニ紹介依頼ノ為来

訪壽美ヲシテ会長三谷一二氏ニ紹介シ山下常務ニ面会セ

シムルコトトスタ刻とめ女壽一氏ヲ伴ヒ冀望達成ノ挨拶ニ来ル

其際三拾円ノ商品券ヲ名刺代トシテ持参ス直ニ之レヲ名古屋と

め女ノ許ニ返送セシム壽一氏靈感ノ話アリ

退職ニ付テノ挨拶客、川井源八、三好重道、谷田友治、

見舞客 大橋新太郎、小出武末、龜山栄枝、

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時起床午后ヨリ神氣頗ル爽快トナリ久方ニテ
庭内ヲ散歩ス
后一時志岐氏見ユ
見舞兼退職挨拶舟越楫四郎、山室宗文
木下有夫人、久原清子
田阪一郎氏ヨリ手紙ニテ退職ノ挨拶申来ル
望月圭介氏ヨリネーフル壺箱ヲ贈ラル
夜十時灌腸快通アリ
午后四時町田理髪店主ヲ招キ調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会山口后六時

幹事福井中島

両氏来賓吉田茂大使

断

米国極東經濟視察団

四月五日来朝ニ付相談ノ

為 外相官邸后四時茶

断

【本文】

午前九時半起床日ハウラ、カニシテ温和引続キ氣分

能ク快便アリ、壽美早朝ヨリ巢鴨ノ母ヲ訪ヒ染井ニ墓参ス

后〇時四十分志岐氏来ル

来訪客 青木菊雄夫人

午后五時半秘書役場ノ森豊之助氏ヲ招キ本日清書

シタル退職ニ係ル請書社長ニ呈出方ヲ依頼シ全時ニ

社内重役場処長等ヘノ退職挨拶状ノ印刷ヲ托シ

処得徴税令書第四回分及三菱銀行配当金受取証（并

ニ全金額特当ニ振込方）上村氏ヘノ渡方ヲ頼ム

見舞兼退職挨拶客、河村鏡氏

茅町夫人ヨリ見舞ノ電話アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十時起床
后〇時半強テ便通ヲ試ントシ少シク心気兀進アリ
全四十五分志岐氏見ユ
全式時遠藤氏来診
見舞客 三好重道夫人、ハラノ花持参、久原清子、
夜九時前再度大便ヲ試ム少量ノ堅キ便通アリタルモ再
應動悸起リ平臥ス十時平常ニ復ス
夜半ヨリ西風荒ク吹キ気温頓ニ嵩マリ室内六十四度ニ
上ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

日本高等拓植學校
第五回卒業式午前十時
校長上塚司氏 断

陸軍記念日
陛下偕行社ニ行幸

【本文】

朝来少雨曇トナリテ風止ム午前八時起床神氣快然
午後屋外ヲ散歩ス
新入、横尾帶力氏ヨリ退職ニ対スル挨拶状来ル
見舞客 種田治行
春風の吹きやむ朝や日はうらゝ
本日昼間ヨリ処得高ノ調ヘヲ為ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

富士繊維工業創立
総会 委任状送ル

【本文】

昨夜風強ク朝ニ到リテ止ム十時起床更衣ニ際シ心気
ノ兀進ヲ覚ユ為メニ本日ハ病室ノ外ニ出テス
后一時志岐氏見ユ
后三時森豊之助上村金治ノ両氏来邸森氏ハ社内重役
場処長等ヘノ退職挨拶状印刷見本ヲ携ヘ＊来リ＊上村氏
ハ処得届書調成ノ為メ招キタル者ナリ上村氏ニハ其序
ニ勤儉預金、銀行当座、全特当通帳ヘノ記入ヲ托シ
全時ニ旭硝子新株引替ト島村秀雄ヘノ送金弍千円曾
根忠兵衛氏ヘノ贈與金千圓ノ送金手形ノ調成ヲ依
頼シ尚処得税第四回分（三月廿二日）納付ノ為金五千四百
余圓ノ小切手ヲ托ス
本日見舞客 光村利之、谷田友治夫人（芝贈リノ挨拶ヲ兼）
壽美夜分鮎川義介宅ニ赴キ美代子夫人ノ病氣ヲ見舞フ
貝島六太郎氏午后七時病死ノ旨嗣子栄四郎氏ヨリ来電ア
リ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日伯中央協会送別会
訪伯経済使節団（長
平生鈆三郎）一行、
東京会館后六時

断

【本文】

昨夜モ夜半迄風アリ今朝天気宜シ午前九時更衣ニ
際シ復心気兀進ノ徴アリ横臥直ニ治ス
后一時半上村金治氏通帳三冊硝子新株保護預証
処得届書（控ト共ニ）并ニ島村曾根ヘノ送金手形式
枚ヲ持参ス通帳并ニ保護預リ証ハ金庫（手提）ニ入レ再ヒ
之レヲ上村氏ニ托ス

全時志岐氏見ユ、忒時ヨリ治療ヲ受ク

神戸曾根忠兵衛氏ノ病氣見舞トシテ前記ノ千圓ノ送

金手形ヲ郵送ス氏ハ定メシ意外ノ感アラン全氏ノ現状

全情ニ堪ヘザルモノアリ仍テ之レヲ贈リテ慰藉ス

見舞客 松岡均平、 高木健吉夫人、西田稔

夜分小林茂吉祥寺ヨリ鮎川金坊使ト共ニ来ル

龍岡町岩崎彦弥太君ヨリ使ヲ以テ見舞トシテ小盆栽五

鉢ヲ贈ラル

今朝貝島栄四郎氏宛吊電ヲ発シ全時供物ノコト嘉藏氏
未亡人ノ場合全様井上達五郎氏ニ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大東文化學院卒業式

午前十時半 断

昭和十年度処得申
告書呈出

池田ノ使横山敏治
（三井合名）

【本文】

午前拾時起床

后一時五十分志岐氏見ユ

后四時半遠藤医来診

先是工業倶楽部主事 中村元督氏満州皇帝

来朝ニ際シ日本經濟聯盟ト共同ニテ賀詞奉呈

并ニ銀彫翁献上ノ件打合セノ為メ来訪

見舞并ニ挨拶客、 矢野恒太、濱田彪、松村亀太郎

原嘉道、瀬下夫人

愛久沢その小夫人ハ孫成蹊中學入學依頼ノ為来訪

池田成彬氏盲腸絶断ノ為セイロカ病院入院中余ノ退

職ニ付使ヲ以テ挨拶ニ来ル余ハ久埜氏ヲ使トシテ病院

ニ全氏ノ病氣ヲ見舞ハシメ全時ニ菓子一折ヲ贈ル

久原ヨリ近江多賀神社ノ神璽及神饌ヲ贈リ来ル

小川平三（南洋眞珠）氏ヨリコノワタ（鳴戸ノ）一瓶ヲ贈リ来ル

四谷税務署ニ昭和十年度処得申告書ヲ書留ニテ郵送ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜三時半夕食ニイチゴヲ食シタル為メニヤ珍ラシク腹
痛ヲ感ス坐敷厠ニ臨ミタルモ便通ナシ

午前十時起床ニ際シ復少シク心気ノ兀進ヲ覺ユ

一時四十分志岐氏見ユ

式時四十分厠ニ臨ミタルモ亦便通ナシ依テ灌腸ス

三時四十五分快便アリ

見舞并ニ挨拶客 岩原謙三、島村金治郎

岩原氏壽美ニ面会全病ノ先輩トシテ色々注意ヲ

與ヘラル

倉成文太

小林茂草取姥松永とわ退去ノ件報告ノ為来宅

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

秋田専門學校卒業式
案内后一時 断、

【本文】

午前十時起床
午后貳時志岐氏治療ニ見ユ
壽美全三時半ヨリ挨拶ノ為鳥居坂茅町、龍岡町ノ
各邸ニ回禮ス
全四時半奥村政雄氏來訪病室ニテ会见
在熱海武田秀雄氏宛返書ヲ出ス
過日見舞金送付ニ対シ曾根忠兵衛氏夫婦ヨリ感
謝ノ返事來ル
見舞并ニ退職挨拶客 塚越丘二郎、一池田龜三郎、
山下元美、村上伸雄、斉藤教慧、田原良知、
田中金之祐氏ヨリ見舞トシテ神戸ユ一ハイムノ洋菓子ヲ贈
ラル
鳥居坂邸ヨリ使ヲ以テ家宝竹田ノ巻及 *幕末画帖*ヲ貸與セラル無聊
ヲ医スルガ為メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本国際協会談話会

午后貳時 断

【本文】

朝九時四十分起床

全〇時半厠ニ臨ミテ心気ノ兀進ヲ感ス

貳時志岐氏治療ノ後座薬ヲ用キテ便通ヲウナガ*促*シ好
果ヲ得タリ

午前十時安井政栄堺ヨリ見舞ニ来ル一泊返礼トシテ

金百圓ヲ贈ル

久原清子来訪昨夜鮎川美代子ヒス再発セリト聞
ク

夜ニ入りテ風雨アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜モ風強ク吹ク朝拾時半起床
后老時坐薬ヲ用キテ便通アリ
全四時島村秀雄来訪長女政子支度料金弍千圓
ヲ結婚祝トシテ手交ス
見舞客 柳谷卯三郎、中村芳治、信貴英藏、
山田市次郎、

リノオ

池田政之三井物産入社挨拶ノ為北村典郎歸省ニ
付挨拶ノ為来訪壽美接見
桐島像一氏ヨリ退職ニ付岳ヒノ手紙来ル
三好重道氏ヨリ鯉二尾ヲ贈ラル
安井政栄今朝十時ノ急行ニテ歸阪
重荷をばをろして明日の花見かな
かり着をばかへして軽し衣更

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

旧友会紅葉館后五時

断

国際文化協会及日本経

済聯盟主催講演会

アントン、モール氏

工業クラブ后四時 断

【本文】

昨夜ヨリ今朝ニカケ春雨シトシト、降ル

午前九時起床

全一時座薬ヲ用ヰテ便通アリ了テ心氣ノ兀進ヲ覺ユ

残念ナリ

全一時四十分志岐氏治療ニ見ユ

全四時遠藤医来診

貝島嘉藏氏永眠ノ電報嗣子健次氏ヨリ来ル嘉藏氏

令閨逝キテ漸ク半月先日令兄六太郎氏ノ兇報アリ今復

此訃ニ接ス貝島一家ノ不幸氣ノ毒ノ至リナリ健次氏

宛吊電ヲ發シ供物ノ事ヲ井上達五郎氏ニ依頼ス

春雨の音は睡りをさひ来て夢は遊べり花の

木のもと

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会后五時

口頭断

日本文化協会講演会

工業倶楽部 四時半

断

【本文】

昨夜半ヨリ暖氣嵩マリ春雨夜アケ迄降ル午后ヨリ春暖加ハリ天氣清朗ナリ

午前九時半起床

午后〇時四十分志岐氏見ユ治療後座薬ヲ用キテ

便通アリ

アマリ天氣能キ為メフト吉祥寺行ヲ思ヒ出シ后三時

十五分壽美全道自動車ニテ全所ニ赴ク園内紅梅遅

咲ノ分ハ未ダ開カス中央流レニ沿ヒタルモノ真盛ナリ蓮

キヨウハ咲キ初メタリ宜キ空氣ニ觸レタル為メニヤ往復

別条ナク頭腦爽カナル心地ス五時十五分退出歸宅

留守中茅町男見舞ニ見ヘ継キテ御手製ノ薯饅頭

ヲ贈ラル

見舞客午前川上直之助、午后大久保利武

神沢正雄氏明日樺太へ歸任ニ付挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

昨夜気温高く今暁八時室内六十四度アリ

午前九時起床

午后〇時四十分志岐氏見ユ熊膽一匁ヲ贈ル森看護婦
態々浦塩ヨリ取寄セタルモノ約四分ノ一ヲ購入其一部ヲ

氏ノ望ニヨリ配チタルモノナリ（代金七拾八圓）

式時過座薬ヲ用キテ便通

午后三時壽美帯同再度吉祥寺ニ赴キ五時退出歸宅

今朝十時福井菊三郎夫人大阪ヨリ歸京ノ途次立

寄り千代子宅之助ノ一行本日燕号ニテ神戸発夜分

九時中央驛着ノ旨豫報アリ

見舞客西野恵之助、金野豊、

豫定ノ通千代子宅之助栗女后九時出京面会

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨雪

【本文】

本日ノ春季皇霊祭ハ雨雪ノ為メ台無シトナレリ午前
九時半起床

食事后々一時座薬ヲ用ヰテ便通雨雪ノ為メ温度

五十度ニ下ル一昨日ト比シテ二十度ノ激変ナリ就床シテ
用心ス

后式時壽美ハ買物ニ出テ千代子ハ福井方ニ赴キ何レモ
五時頃歸宅

赤坂幸作ノ母見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雪曇晴

〔予記〕

東京クラブ吉田大使歓

迎会后七時 断

郵船重役会后式時

断

馬越幸次郎氏葬儀

悔、会葬、贈華ノ件

久埜氏ニ依頼

【本文】

昨夜徹宵雪降ル今曉積ム事約五寸寒暖計五

十度ニ下ル一昨日ニ比シテ二十度ノ相違アリ后四時頃

全ク晴天トナル」九時半起床

千代子ハ午前十時頃高島屋ニ買物ニ赴キ夫レヨリ全窓

会ニ臨ミ夕福井ニ立寄り十時頃歸宅

午后一時頃坐薬便通

全七時半志岐氏治療ニ見ユ

新井ノ片岡さち子壽美面会ノ為メ来訪吉祥寺

別邸草取婆退去ノ件ニ付話アリタリト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

今朝温度四十四度厚氷張ル夕刻尚五十八度昨日ヨリモ尚寒シ

午前十時起床后一時座薬ヲ用キテ便通

后四時遠藤氏来診

千代子ハ今朝ヨリ青山ニ手ツダイニ赴キ夕歸宅晩

餐后福井ノ父ニ伴ハレ東宝劇見物ニ赴ク

后七時五十分志岐氏見ユ

来訪客（見舞ヲ兼ネ）堀元夫、服部兵次郎

光村利雄

帝劇歡覧券一木二枚ヲ近藤廣子刀自ニ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

森村修養団後援

会長案内丸ノ内会館

后六時 断

永年在職議員表彰
会

東京会館后六時

会費参円 断

【本文】

今朝モ亦寒サニ襲ハル午前九時半起床ニ際シ少シ

ク心気ノ兀進アリタルハ遺憾ニ不堪

千代子ハ妹美代子ト共ニ青木ノ大井ノ邸ヲ訪フ

来訪者 水田政吉、コルター工業ノ井上勝一栗饅頭持参
終日雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜半ヨリ強風今朝雨止ミ晴天トナリタルモ烈風依然風速十四、五メートルニ及ブ夕刻ニ至リテ企グ
午前九時起床全○時半坐薬便通
午后式時上村金治氏本月末＊分＊給料持参全時携帯シタル鉱業会社三月末迄ノ給料三百円銀行当座ニ振込ヲ依頼ス今后会社并ニ分系会社ヨリ受クル給料手宛賞與ハ全部当座ニ振込ヲ依頼ス
見舞客、 辻村楠造（寿美面会）
君塚勝彦氏来訪近日講演ノ為信州ニ赴クト云フ過般
両度人形寄贈ノ礼トシテ百円ヲ與フ
四日市ノ辻虎一新京ニ就職ノロアリトテ挨拶ニ来ル餞別トシテ壽美ヨリ式拾円ヲ與フ然シ本人ハ面会セザル筈
后七時半志岐氏見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

廣瀬實光次男治郎

ト藤山雷太次女櫻子

ト結婚披露（媒介堀越

善重郎）祝品澄

東京会館后五時半

断

東洋協会講演会

午后五時 断

海軍協会々長子爵

斉藤實案内

帝国ホテル正午

断

【本文】

本日モ亦風強シ十時起床

后式時坐薬便通

佐藤要人氏ヨリ茅町及社長ノ旨ヲ受ケ容体電話ニテ問
合セアリ

島村金次郎夫人午前十一時来訪見舞トシテ牡丹一鉢
ヲ贈ラル

后四時半上村金治氏勤儉預金ノ件ニ付重工業会社ノ
意見報告ノ為立寄ラル

后七時四十分志岐氏来ル

全八時島村弥太雄早稲田理科受験ノ為名古屋ヨ
リ上京宿泊

壽美ヲ夕五時入札ノ為メ共楽俱樂部ニ遣ハス

【欄外】

〔欄外 右側〕

后一時

自治功勞者慰謝会市長案内日比谷公会堂 返事不要

【日記の日付…昭和10年3月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

有賀福井両氏返禮

案内山口后六時

断

慈恵会理事会

午前十一時半 断

銀行重役会午前

十一時

【本文】

本日ハ漸ク風風キタリ午前九時起床

午后一時坐薬便通

午前中見舞客 日比谷未亡人（若鮎持参）小池厚之助、

原田茅太郎、（午后）土居貞弥

午后貳時十五分壽美全道吉祥寺ニ赴キ五時五十五分歸宅

留守中茅町男見舞ニ見ユ歸宅電話ニテ挨拶ス

后七時四十分志岐氏見ユ

鐵道省向一ヶ年間省線一般ノ乗車券（一等）ヲ送り来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕

日本文化協会催

轉向者ノ心境ヲ聞ク会

午后四時半断

【本文】

朝九時起床

后十二時五十分志岐氏見ユ

全式時灌腸便通ニ際シ動悸ヲ覺ユ大事ニ至ラズ

全三時遠藤医来診

全六時典夫歸国展墓ノ為メ来訪全人ノ実印ヲ手交ス

本日来訪 兼二浦ノ鍋島朝俊、原田茅太郎夫人

共楽落札海儼米法山水（四一円八〇）時代祭蒔絵台

火鉢（一二円三〇）外七点合計百拾壹円三拾五錢ヲ引取ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

国際文化振興会
第三回評議員会
麴町区三年町霞山会
館后四時 断

【本文】

朝十時起床
后〇時半鬚ソリ全時志岐氏見ユ
全式時昨日灌腸ノ後ナルヲ以テ其俣室内便処ニ臨ミタルモ
其效ナシ折柄三宅川百太郎氏ノ来訪ニ会ス病室ニテ面会
スル為メ急遽就床セントシ少時動悸ヲ感ス治マリシ後
臥ナガラ引見会談ス
四時頃坐薬ヲ用キテ少シ許便通アリ
鳥居坂岩崎邸ヨリ金神氏ヲ使トシテ岩佐又平四季ノ
画帖及ヒ抱一画帖ノ二点ヲ貸與セラル先ニ預リタル竹田ノ
巻及徳川末期画人帖ヲ返却ス（金神氏ニ托シテ）
今朝書生ヲ派シテ高島屋配当金貳百円ヲ銀行壽美
特当ニ振込方上村金治氏ニ依頼全氏其手続ヲ了ス
島村弥太雄早稲入學試験昨今両日ニテ終了来月六日成績
発表ノ筈

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

海軍協会評議員会

水交社正午 断

東洋協会評議員

会后四時半ヨリ

断

【本文】

朝十時起床

后〇時四十分志岐氏見ユ

全式時坐薬便通

全式時半ヨリ五時半過迄午睡

午后久原清子、藤村梅代、来訪、

恒川新助氏廿八日午前八時（八十三歳）神戸市御影菊池武

和氏二十九日午前〇時十二分各死去ノ報アリ双方共三十一日

営葬ノ筈

郵船会社ヨリ第五十期前半年度報酬六百圓ヲ小切手

ニテ送り来ル明後日当坐ニ振込ム筈領収証郵船ニ送ル

来ル四月十七日京都醍醐寺靈宝館落慶式后正午総裁

閑院宮殿下ヨリ賜餐拝辞届ヲ谷口宮内事務官宛ニ

提出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年3月31日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日本大学満州講座
卒業式午前十時

断

【本文】

昨夜ハ腹部ニ微疼ヲ感シ安眠ヲ妨ケラル今曉六時
過弱震アリ震源地ハ福島縣ノ沖合ト云フ

午前十時起床

全十一時三谷鉱業会長来訪病室ニ引見端島災害ノ模様
ヲ聴取ス

午后貳時坐薬便通

全三時平田恒太郎氏船田一雄氏ノ手紙ヲ持参ス全氏ハ両社長
名代トシテ三谷鉱業会長ト共ニ端島遭難者ノ葬儀ニ会
葬ノ為出發ス全車ニテ社長モ京都ニ赴カレタリ
夕暮雨ニ交リテ牡丹雪降ル

花開く弥生の春に何事そ庭の梢に淡雪の

つむ（桜咲く弥生？）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

飯田藤二郎次男洋二ト

飯田精太郎長女英子

ト結婚披露

工業倶楽部后五時半

（祝品久原ト共同） 断

東京帝室博物館上棟

式（前十時）終了后午餐

復興会長徳川公爵

案内上野精養軒

断

日本経済聯盟訪伯

経済使節平生鈆三郎

一行送別茶会后四時

断

【本文】

朝九時半起床夜来ノ雪積ム事五寸春暖ノ為正午ニハ大半トク

○時五十分志岐氏見ユ

后式時坐薬便通

全式時四十分急遽吉祥寺ニ轉地ヲ思ヒ立チ参時

半全処着壽美全乗天気朗カナル為メ暫時園内

ヲ散歩ス梅ハ謝シ櫻花ハ昨今ノ降雪ニ委縮シテ未ダ

蕾ヲ破ラス庭ヲ色ドルモノ「レンキヨウ」ト雪柳已

夜半下腹ニ行水シテ就寐

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴少雨曇

〔予記〕

愛育会理事并商議
員会

文部省第四会議室正午
断

【本文】

今朝七時半起床天気宜シキ為メ早ク庭園ニオリ立タン
ト思ヒアセリタル為メ更衣ノ際鼓動ヲ覺ユ暫ク安
静ニ保チテ十時半朝食ヲ了ル十一時半坐薬ヲ用
キテ洋室便処ニ赴ク便通一過復心氣ノ兀進ヲ感
ス就辱直チニ治マル乍然大事ヲトリテ安眠ス
正午千代子来リ一時半辞去
后三時志岐氏見ユ治療中全四時遠藤医来診
別ニ異状ヲ認メズト云フ五時半退出
運轉手小堀昨夜引返シテ氏日記帳ヲ持参宿泊今
夕弁天町ニ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月3日（水）】

【予記 等】

「天気」

皆晴

【本文】

本日ハ神武天皇祭日加フルニ近来稀レナル好天気都人ノ
郊外ニ溢レ出ツル状況想像ニ余リアリ
朝九時起床十時朝食十二時坐薬ヲ用ヰテ洋館便
処ニ赴ク一時動悸ヲ覺ヘタルモ忽チ治マル
后園内ヲ散策全式時好天気ニ乗シテ壽美、小林
茂及来リ合セタル橋本金吾（竹中組）全道村山、山口ノ貯
水池ニ遠乗ヲ試ム（全処迄往復十里半貯水池一周約貳
里）四時十分歸莊神氣輕快ナリ
本日温暖ナル為メ櫻華一分通り咲キ初メタルアリ
日本全国青年同盟ヨリ丸ノ内丸ビル前空地ノ件ニ付申出ノ書
面ヲ赤星陸治氏ニ轉送ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月4日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕

日本万国博覧会協会
牛塚虎太郎（市長）会長
案内東京会館后五時
断

慈恵会理事会午前
十一時半 断

【本文】

午前九時起床十時朝食
午后〇時半坐薬便通アリ
全三時志岐氏治療ニ見ユ自動車ヲ荻窪有馬伯爵邸迄
迎ヒニ遣ハス
全四時過園内ヲ一周ス
夕刻ヨリ小雨トナル
社長京都別邸ヨリ端書来信句アリ
京なきや会に人毎の花たより
花篝踊り番附かざし讀む（祇園夜桜ノ画葉書）
本日郷里ニ於テ阿兄典章弍十年ノ祭典（一月後レニ）ヲ営ミ
タル筈ニテ典夫夫婦政栄待受ノ為先月末歸郷
本日本月分経費トシテ箱根ニ金百圓ヲ送金シ尚明日峯
向ケ金弍百圓ヲ送金ス可ク弁天町ニ回金ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨后晴

〔予記〕

森轟昶長男暁卜

室田義文孫女佳年子

ト結婚披露（祝物 済）

東京会館后五時半

断

福井菊三郎四男素夫

ト伊藤忠兵衛次女絹ト

結婚披露

帝国ホテル午餐―

三時半茶 断

村野須美子女泰子ト

岩崎順三郎ニ利英ト

結婚披露神戸オリエンタルホテル 断、祝物贈済

【本文】

昨夜以来ノ豪雨ハ午后三時頃迄降り続キタレトモ案

外温ナリ三時過キヨリ俄然雨霽レ晴天トナル

午前十時朝食正午坐薬ヲ用キテ便処ニ入ル通便后

復少シク動悸ヲ感ス

午后三時志岐氏見ユ

全三時四十五分工業倶楽部主事村元督氏明日

満州皇帝ニ理事長トシテ奉呈ス可キ歡迎表ヲ持参

全時ニ部員ヨリノ見舞トシテ冷肉野菜ノ類ヲ携帯セ

ラレタリ歡迎表ハ大橋新太郎氏代テ赤坂離宮ニ参向奉

呈致シ呉ル、筈」夜半平田與一長男ニ一男ト命名書ヲ認ム

神戸安西＊義昌＊ツ、ジノ盆栽ヲ携ヘ見舞ニ見ユ

花開くそほふる雨はさくからていとふは風のすさむなりけり

いたつきの身を慰めむとやわか植へし枝垂桜は咲乱れけり

春雨に庭の芝生の亀萌へ＊初め＊て百合の芽立ちもをちこちに見ゆ

今日もまたふりつゝきたる春雨に野辺の土筆＊ツクシ＊のたけやのぶらむ

【欄外】

「欄外 右側」

米国大使館茶会案内后五時 日伯中央協會上塚司外五名歸朝歡迎午餐会中央亭断

会費三円

米国日支經濟視察団歡迎晚餐会后七時半 浅野邸紫

門野重九郎氏 雲閣 断

【日記の日付…昭和10年4月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴曇

〔予記〕

岩崎康弥長男精一郎
ト酒井忠克次女小枝子
ト結婚披露
帝国ホテル后五時半

断

米国日支経済視察団
五団体聯合歡迎午餐会
工業クラブ后〇時半

断

多摩御陵遠乗

【本文】

去ル二日大連御発艦アリタル満州国皇帝ハ御豫定ノ通
リ軍艦比叡ニ御搭乗土佐沖ノ激浪ヲ破ツテ今暁
横濱御着午前十一時 今上陛下ノ御出迎ヘヲ受ケサセ
ラレ秩父宮殿下御全乗ニテ御旅館赤坂離宮ニ御安
着アラセラレタリ沿道ノ光景ハ武蔵野ノ田舎ニテモ拝察
スルニ固カラズ

午前九時前起床十時朝食ヲ了ル昨夜ノ皆晴今

朝曇トナリ十一時頃一時晴レ亘リタリ此機会ニ園

内ヲ散歩ス

十二時過坐薬ヲ用ヒ便通アリ天気再度曇トナリタ

ルモ風ナク暖ナルヲ以テ志岐遠藤両氏ノ来診ヲ断リ一

時半ヨリ壽美全乗小林ヲツレ多摩御陵ニ往復四時

五分前歸莊異状ナシ引続キ園内ヲ散策スルコト約三十分

夜拾時正彦来莊差当リ現金拾五万圓ト長田ノ別邸ヲ分

與ス可キ旨ヲ告ケ将来ノ心得方ニ付注意スル処アリ正彦

ハ昨朝社用ヲ兼ネ福井素夫ノ結婚式

ニ出席ノ為上京セリ

【欄外】

「欄外 右側」

電通社光永星郎氏ヨリ病氣見舞トシテメロン一籠
ヲ贈ラル

「欄外 左側」

四月、五、六、七三日全国郷土舞踊民謡大会案内

【日記の日付…昭和10年4月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇晴

〔予記〕

正彦千代子歸神ニ際
シ楠公社寄附金宛百円
外ニ旅費トシテ百圓ヲ
壽美ヲ介シ千代子ニ手交
ス

【本文】

朝九時起床十時朝食
十一時過小谷文斉氏昨年赤坂楠公遺跡実生ノ楠木二本辻
村楠造氏ヲ介シテ寄贈アリ之レヲ当別邸ニ移植シタル処
全氏本日荻窪ノ佐藤鐵太郎中將ノ許ヲ訪ネタル序ヲ以
テ移植ノ成績ヲ見ントシテ訪問アリ小林茂ニ案内セシメ終
テ壽美應接十二時半喜ンテ退出ス自動車ヲ呼びテ之
レヲ吉祥寺驛ニ送ラシム
十二時四十分坐薬快便アリ
午后貳時正彦、千代子宅之助ヲツレ島村八重子全道シ
来ル八重子ハ正子結婚ニカゝル援助挨拶ノ為メナリ正彦昨夜
来莊セルモ横濱ヨリ来リ車中熟睡ノ為メ吉祥寺驛ヲ通り
越シ境驛ニテ下車来莊セル為メ十時ヲ過キ充分申聞ケ
ノ時間ナカリシ為メ本日補足申聞カス処アリ壽美モ全様
千代子ヲ訓戒ス五時過正彦親子弁天町ニ歸ル正彦ハ
今夜八時半千代子一行ハ明朝発歸神ノ筈八重子ハ之レニ
先チ辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

八日会山口六時 断

幹事串田大橋両氏

日本経済聯盟外三団体

聯合米国経済視察団

一行歡迎晚餐会

紅葉館后六時

断

【本文】

朝九時起床十時朝食十二時坐薬快便

后壺時半志岐氏見ユ

全三時遠藤氏来診了テ園内芝生ニテ花見ガテラニ

一杯ノ酒ヲスゝム、花盛リナリ

千代子宅之助栗女今朝九時ノ特急ニテ福井家ノ

一行ト共ニ出發歸神

夜九時洗湯久振ニテ入浴ノ快云フ可カラス安眠ス

昨朝始めて鶯を聞きて

春霞たちこむ花の最盛りに今年＊コトシ＊はしめの

鶯を聞く

新日本人物大系ノ原稿ヲ閱讀シ普及版一部（三卷貳拾五

冊ノ分製本引換拂ニ申込ト全時ニ加筆ノ原稿ヲ返送

ス（麻布区市兵衛町一ノ六東方經濟學會宛ニ）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夕小雨

【本文】

八時頃迄ハ日光ヲ見タリシモ其后曇天トナル豈然天氣豫報ニ反シ雨降ルニ至ラズ満州皇帝歡迎ノ歡兵式ハ無事舉行セラレタリト見エ十一時頃飛行機四十五台翼ヲツラネテ立川、所澤兩処ニ歸来スルヲ仰グ

午前九時起床、十時朝食十二時坐薬便通昨日ノ通朝食后并ニ午后ノ兩度園内ヲ散策ス

志岐氏一時過見ユ、全氏式時過辞去小雨降り来ル其際始メテ屋上ニ登リ櫻花ノ爛縵タル園内ノ光景ト近

郊ノ景色ヲ展望シ快云フ可ラス昨日ニ階書齋ニ上リ

異状ナキヲ以テ本日之レヲ決行病氣輕快ニ赴キタルヲ覺ユ本日朝夕兩度ノ微震アリ

今朝もまた當年なき夢さめぬ桜に■をる

むさし野の春

雨煙る野路は往来の人稀れに静かに

暮るゝ春のたそがれ（静かにとざす春の夕暮）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

満州国皇帝東京市
奉迎式歌舞伎坐
后式時半 断

大阪商船新造熱河丸
歡覧晚餐会
芝浦岸壁后五時半
断

【本文】

昨夜半ヨリ強雨トナル幸ニ風ナク花ヲ散スニ至ラズ今
暁ヨリ終日霧雨ノ降ル外出シ得ザルヲ憾ミトス
午前九時起床十時朝食十二時坐薬便通例ノ
通

后一時志岐氏ノ手療ヲ享ク

花いとふ心に夢もむすばれすのきばを
たゞく夜半の雨音

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇小雨晴

〔予記〕

聖徳太子千三百十四年

忌法要

東京美術學校

后式時 返事不要

満州皇帝午前中ニ

多摩御陵参拝

米国經濟視察團長

答禮案内

東京会館后七時

断

【本文】

昨夜ヨリ温和高マル今朝七十度ニ上ル三時過迄

晴陰常ナリ三時半頃ヨリ細雨降ル六時過キヨリ

天氣次第二回復上弦ノ月朧ナリ

今朝八時半起床十時朝食十二時座薬便通園

内ヲ散策スルコト朝来数度次第二健脚ヲ覺ユ

本日夕七時米国經濟視察團長ヨリ速達便ヲ以テ東

京会館ノ晚餐ニ招カル依テ十一時特ニ蜂屋ヲ三菱

秘書役場ニ遣ハシ断リノ書面ヲ直人ヲ以テ團長ノ

宿泊セル帝国ホテルニ送ルコトヲ依頼ス

后一時志岐氏治療ニ見ユ

全三時特ニ柳町ノ町田理髪店主人ヲ招キ散髪ス*屋上ニ花ヲ見セシメ*祝

儀六圓茶菓ライスカレー（中村屋ノ）ヲ饗シ外ニ科學博

物館ノ土曜ノ招待券三枚ヲ與フ全人歡喜シテ辞去

明け方に小鳥ノ聲のかまびすし今日はのとけき

日和なるらむ

【欄外】

「欄外 右側」

小堀ハ昨日来腹痛ノ為メニ来荘セス加養中

【日記の日付…昭和10年4月12日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

日本全産聯合会
常任委員会 十時
全国國際労働会出席
代表一行送別午餐会
断

【本文】

昨夜風強ク吹ク朝来曇天温度下リテ六十度五時
過ヨリ晴天トナル
午前八時二十分起床十時朝食十一時五十分坐薬
ヲ用キテ便処ニ赴キ了テ手洗ノ際動悸ヲ覺ユ豈然
朝夕幾度力庭園ニ出テ移植ノ指図ヲ為ス赤坂ノ
楓二本（大拾円小壹円）ヲ庭内ニ植込ミタリ
后老時頃志岐氏見ユ
全三時三菱海上保險ノ安井三郎氏会社決算報告
書ニ調印ヲ得ル為来訪森本三菱秘書役来訪ノ旨
通知アリタルモ会社ノ都合ニテ延期セラレタリ
昨日午后散髪ノ際氣候ノ温暖ナリシ為メニヤ園内ニ小鳥
群集シ来ル特ニ尾長鳥四五十羽群ヲ成シ列ヲ作シ井
戸ノ所ヨリ飛ヒ去リタルハ理髪店主人ヲ驚カセリ

飛行機の翔けるに似たる尾長鳥列を作りて
空低く飛ふ
夜十時入浴安眠

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

後藤新平伯七回忌追
憶会工業クラブ后五時
半会費五圓 断

【本文】

終日一天雲なく近来稀有ノ晴天ナリ
午前八時起床十時半朝食十一時五十分座薬快便
后一時四十分志岐氏来ル全三時遠藤医来診
遠藤氏ヨリ少シ前ニ典夫来ル
三時半頃仙台ノ良一夫婦久雄ヲ伴ヒ病氣見舞
ノ為上京来訪久雄ハ丸ク肥ヘ満二才ノ小児トシテハ言語
舉動トモ発達ノ著シキモノアリ来リ合セタル典夫ト共ニ
團欒茶菓ヲ饗スタ刻相率ヰテ辞去歸ルニ
臨ミ良一二百圓ヲ與フ壽美ハ別ニ静子ニ反物
子供ニ玩具種々ヲ與ヘタリ

春の宵星みつ空に月冴へてさそふ風なく

花の散り来る

昨日山内侯爵ヨリ仙石稔氏（家令）ヲ弁天町ノ宅ニ遣ハ
サレ「イチゴ」及茶菓ヲ贈ラル

【欄外】

〔欄外 右側〕

弁天町ヘノ見舞客 高木健吉、蒔田一枝、全三雄夫人芳江

【日記の日付…昭和10年4月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

海外教育教*協*会開寮
式（稲田登戸驛附近）

枡形山午前十一時

断

【本文】

午后ヨリ東南ノ風吹ク咲乱レタル櫻花ハ花吹雪ヲ
ナシテ散ル

午前八時起床、散策、十時朝食十一時五十五分
坐薬快便アリ

中野池田男爵家々扶三浦池田英子名村泰藏氏

（故人長寄控訴院検事長）孫泰一氏ト縁談ニ付当

方ノ意向問合セニ来ル異存ナキ旨返事ス

経済維新社ノ署名公告（二拾円）ヲ断ル

花見カ人見カ本日押出シタル総勢貳百万人ト号スト東京

朝日ノ夕刷ニ見ユ

若葉摘む乙女の群れに春霞立こむ

野辺はのとなりけり

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝来曇天風アリ后三時頃ヨリ小雨夕刻ホシ降リトナル
八時頃弱震アリ又小雨トナル
午前八時半起床十時朝食十二時坐薬便通
后壺時二十分志岐氏見ユ
全時刻瀬下清氏夫人見舞ノ為来荘壽美面会

へて

日の光見むに嬉しき野辺之春
松可枝に小鳥の啼きて花吹雪
花に酔ふ客には知れぬ地震かな
日曜の人出に＊野辺に？＊今日は土筆なし

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

シヤム公使及全夫人ミトラ
カーム、ラクシヤ招待
帝国ホテル夜会八時―十二
時（シヤム音楽全踊）
断

老将会

幹事藤山雷太

延期 二十二日 断

東京海上及三菱海上

総会

四五〇〇
東京海上 新五〇〇 会社
新三〇〇 自分
三菱海上 三〇―自分
委任状郵送済 三日

【本文】

終日曇天夜ニ入りテ小雨降ル
午前八時起床十時朝食十二時坐薬便通
午后七時二十分志岐氏来ル
庭内ヲ散策スルコト昨日ニ超ユ二時中食ノ量モ亦昨
日ヨリ多シ
午后三時壽美弁天町ニ赴キ一日以来ノ要務ヲ片付
ケ七時十分歸荘
松方幸次郎氏ヨリ回送シ来リタル村野工業學校昭
和十年度豫算（収支）表ヲ閲讀シ之レヲ理事川西清
兵衛氏ノ許ニ返送ス

【欄外】

「欄外 右側」

三菱海上保険取締役重任

【日記の日付…昭和10年4月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

京都醍醐寺靈宝塔＊舘＊

落慶供養

午前十時ヨリ 断

正午総裁閑院宮殿下

賜餐 拝辞

東京クラブ、GB、サムソン氏

送別晚餐会 断

鐵道省案内

二俣線ノ掛川＊遠＊州森間

開通式十時―三時

返事不要

【本文】

朝来曇天正午過ヨリ雨トナル

朝八時起床十時朝食十二時坐薬便通

壽美腹痛ヲ感シ灌腸便通後静養

后一時二十分志岐氏見ユ

東京海上、三菱海上両保険会社配当領収証ニ捺印

（東京海上七千弍百円内六千円会社分、三菱海上百八拾円）東

京俱樂部四月末迄ノ会費五拾円支払ノ為百圓全封朝

鮮鐵道委任状ト共ニ秘書役場ノ上村金治氏宛ニ

書面ヲ認メ之レヲ蜂谷ノ歸宅便ニ托シ明日宮島

ヲ以テ三菱秘書役場ニ届ケシムルコトトス

八日会相棒幹事内藤久寛氏ニ五月八日ノ八日会ニ幹旋

ノ挨拶状ヲ認ム

千代子、宅之助栗女ト共ニ神戸ヨリ上京后九時半安

着ノ旨弁天町ヨリ通知アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

東京楠公会

大楠公六百年紀念会

發起人会

一ツ橋帝国教育会館

午后五時 断

關東産聯講演会

午后四時 断

大日本国防義会講演

会鐵道協会后六時

断

【本文】

本日ハ意外ノ晴天旭日障子ニ映ス喜ヒニ堪ヘズ

午前八時起床十時朝食十二時便通例ノ通

后壺時二十分志岐氏見ユ

后貳時千代子宅之助栗女来莊

后三時輕キ中食ヲ了ヘ将ニ少時間ノ遠乗ヲ試ミントス

遠藤氏来ルニ会ス依テ診察ヲ受ケ終テ壽美ト共

ニ仝氏ヲ吉祥寺驛ニ送り甲州街道ニ出テ日野橋ヲ

渡リ引返シテ調布町ヨリ三鷹驛ニ出テ五時四十五分

歸莊遠乗ノ時間約壺時間半

后六時半千代子等弁天町ニ歸ル

得能通要氏昨日死去ノ旨新聞公告ニテ承知リ玉串料

貳拾圓ヲ贈ルコトト明日后二時―三時麻布三河台町ノ自

宅ノ告別式ニ会葬ノコト峰谷三菱会社ニ遣ハシ久埜昇

氏ニ依頼ス」 山すみれ芝生に咲きて日は長し

萌出る草のかほりや暮るゝ春

【欄外】

〔欄外 左側〕

中央社会事業報告会内務省第一会議室后一時半断

【日記の日付…昭和10年4月19日（金）】

【予記 等】

「天気」

曇天

「予記」

福井菊三郎氏夫婦

案内東京会館后六時

断

明治神宮奉賛会

理事会及常議員会

断

日本文化協会講演

会工業クラブ后

四時半 断

【本文】

昨夜十六日ノ月ハ見モノナリシモ夜半一時半頃ノ地震ノ為メ
ニヤ朝来曇天ナリ

朝八時半起床十時朝食十二時便通例之通

午后一時十五分志岐氏見ユ

全式時廿分三菱海上保険ノ安井三郎氏重役重任登

記委任状ニ調印ヲ求ムル為来荘全時日仏会館ヨリ

使ヲ以テ本年度決算書ニ承認ヲ求ムル為書類ヲ

送り来ル認印ノ上返送ス

ハナ

マス

午后三時頃立原芳彦夫婦（妻曄子）武彦妻滋子全

道病氣見舞ノ為来荘

糧友会ヨリ成吉斯汗鍋寄贈ノ案内アリ

【欄外】

「欄外 右側」

国際汽船優秀貨物船金剛丸參觀案内栈橋A（横濱）正午ヨリ三時迄

【日記の日付…昭和10年4月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

上野精一長男淳一ト
福井菊三郎五女美代子
ト結婚披露
東京―帝国ホテル
三時―四時 茶 断
大日本麦酒会社故社長
馬越恭平翁謝恩建
碑式后式時―四時
断
若松築港総会
委任状送り済

【本文】

今朝一天晴レ亘リ風ナク気温高マル
朝八時起床十時朝食十一時半便通例ノ通
午后一時半志岐氏来ル全式時三十五分全氏辞去ノ際
三菱秘書役森本政吉氏上村金治氏全道ニテ見ユ
森本政吉氏ヨリハ端島炭坑爆発犠牲者ニ対スル社員
吊慰金ノ件ニ付＊話アリ＊三谷鉱業会長全額金貳百圓出捐ノ
コトヲ依頼ス
上村氏ヨリハ本月立替払（八拾貳円強）ノ勘定ト光村工場ノ計
算書東洋＊京＊海上及三菱海上期末賞與金（各三千円）当
座振込証等ヲ持参ス必要ノ書類ニ調印シ金百圓
ヲ本月立替払支弁ノ為（全氏手許残金五拾円強）ニ手交シ
外ニ家計費支払ノ為本月廿四日付金千五百圓ノ小切手ヲ渡
シ廿四五日頃現金送付ヲ依頼ス両氏ニ芝生ニテ茶菓ヲ饗
シ両氏喜ンテ退出ス」両氏ノ歸ルヤ四時過「オヤツ」ヲトリ壽美
全乗田無街道ヲ五日市街道ニ出テ五日市ニ往復約十五里遠乗 六時二十分歸莊

【欄外】

「欄外 右側」

朝鮮産業博、会長牧山耕蔵案内 断

「欄外 左側」

シーボルト資料展科学博物館四月廿日ー全廿九日

啓明会工業クラブ后二時

【日記の日付…昭和10年4月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱陸上運動会
染井運動場

台湾台中激震

【本文】

晴天ナレトモ風アリ

今朝八時起床更衣後少シク心氣ノ兀進ヲ感ズ引続キ二
回少シク動悸ヲ覺ユ十一時朝食一時快便アリ

竹中工務店ノ小林利助氏及典夫来莊典夫ハ過日大
利富三郎上京歎願ノ件ニ付話アリ毎度ノ事故其
俚致シ置ク可キ様申聞ケ置ク

今朝七時二分（台湾六時二分）ヨリ引続キ二回台湾台
中、新竹附近ヲ中心トシテ強震アリ死傷数千ニ上
ル旨朝日ノ夕刷ニ見ユ
当地ニモ福島方面ヲ震央トセル弱震后一時過キニア
リ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

朝鮮鐵道總會
委任狀三菱本社ニ送
ル

老将会 新嵯樂
幹事藤山雷太氏
断
東洋協會講演会
后五時 断

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通極メテ少量
午后三時光村利之及倉成文太両氏來訪面会ス
全時千代子宅之助栗女ト共ニ來莊
全五時頃上野淳一、美代子ノ新夫婦挨拶ノ為メ來
莊面談ス歸リノ際玄關口ニテ壽美撮影
全六時過千代子等弁天町ニ歸ル
若松築港配当金受取証ニ調印明日ノ便ニテ弁天町
ヨリ上村氏ニ振込ヲ依頼スルコトトシ書面ヲ認ム

台灣ノ震災ハ報告ヲ得ルニ從ヒ其度ヲ高メ死者三千
傷者六千倒壊家屋壺万半額レ家壺万五千ヲ算
ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴驟雨

〔予記〕

新宿御苑觀櫻会

御召 申出ヲナサズ

土居貞弥氏死去

葉櫻にゆく春を
しむ花よりもはか
なきものは命なり
けり

【本文】

晴天午后貳時頃雷鳴驟雨アリ約三十分ニテ収マル朝
来暖氣宛モ六月ノ頃ノ如ク樹下ノ涼風ヲ快ク思フ
午前八時起床十時朝食十一時半坐薬快便アリ神氣
爽快ヲ覺ユ

后三時半壽美全乗小金井堤ヨリ国府寺、府中、調布
ヲ廻リテ吉祥寺驛ヲ通過シテ四時半歸宅本月六日
小金井ヲ通りテ多摩御陵ニ参詣シタル時櫻樹ハ尚冬
枯ノ体ナリシモ今ハ早一分ノ外ハ花散リテ全然葉櫻ト
ナレリ歸リ路ニテ典夫ノ訪来ルニ会ス

后四時半遠藤氏来診

薄暮弁天町ヨリ土居貞弥氏肺炎ニテ斃レ明後廿五日

青山斎場ニテ営葬ノ旨通知アリ香奠三拾圓ヲ贈

ルコトトス氏ハ余カ病氣引籠リ以来心配シテ度々見舞呉
レタリシモノ突然訃ニ接シテ驚愕ニ不堪代理会葬セシ
ムル積ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

鉦山懇話会新嵯楽

后五時 断

国際観光ノ夕日比谷

公会堂后六時

帝国水難＊救済＊会評議員
会

軍人会館午前十一時

断

日仏会館講演会

后五時

【本文】

終日風ヤワラカニシテ上々ノ天気ナリ

午前八時起床十時朝食十二時快便

午后貳時三菱ノ上村金治氏来莊家計費千五百圓ヲ

持参ス其便ニ日本經濟聯盟会本年上半季分負擔額

六拾圓支払ノ為メ現金百圓ヲ托シ全時ニ台湾震災

寄附金振合取調ノ上申込ヲ依頼ス

四時過松村亀太郎氏来莊光村工場従業員ノ内

西田（百貳拾円ニ）宮崎（六拾五円ニ）来月ヨリ昇給申渡ヲ

依頼ス

后五時志岐氏治療ニ見ユ

昨午后貳時頃春雷驟雨ヲ伴ヒ来リ新宿御苑ニ

両陛下ノ行幸啓ハ遽ニ御見合トナル然モ雨中日光雨ヲ貫ク

時ならぬさだち（驟雨）をさそふ鳴神のはためく

そらに日はうらゝなり

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

万葉聴講会

断

満州皇帝廿三日神戸

御乗艦（比叡）昨巖島

御参拝今晩關門通

過御歸国

阪神急行電鐵定時

総会 委任状發送済

【本文】

朝八時起床十時朝食十二時快便

朝ヨリ弍時過込鉢前ノ植木取替ヲ指図ス

弍時半輕キ中食ヲトリ三時十五分壽美全道処澤豊

岡ヲ経テ伴能ニ遠乗シ全所楚蹕園ニテ小憩園ハ入

間川ノ上流ニ臨ミ近ク天覧山ヲ臨ミ山麓ニ散リ残リタル

櫻樹ノ林ヲ望ミ風景佳ナリ天覧山ハ明治十六年ノ

大演習ニ明治天皇三日ニ亘リテ御野立統監アラセラレ

タルヲ以テ此名アリト云フ五時近ク全所ヲ辞シ順路歸莊

于時六時前五分往復十八里ナリ

田岡典夫来リテ歸リヲ待ツ借間契約書ノ保証人トシ

テノ（公正証書作成ニ付）委任状ニ調印シテ渡ス全人神戸

三菱銀行定期引出シ不能手違ノ件ニ付訓戒スル処アリ

千代子モ亦四時過來リテ待受居レリ兩人共晚餐後

小堀弁天町歸邸ノ車ニ便乗シテ歸ル

吉川利信父渋谷謙三死去ノ報ニ接シ吊電ト共ニ香奠拾円

ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

国際観光委員会

委員座談会

東京鐵道ホテル正午

断

關産聯合会雀見モス

リン社長及畠山荏原製作

所長争議經驗談聴取

会 午后四時 断

蚕絲興業總會

后一時 委任状送附済

郷男主催

教育制度改善協議

会工業クラブ后四時

断

【本文】

朝八時半起床十時朝食十二時便通

本日モ好天氣ナルヲ以テ終日園内ヲ散歩ス氣温高ク七十

六度ニ上リ殆ント中夏ノ如シ三時二十分ヨリ約壺時間壽

美全乗中島飛行機製作所方面ヨリ五日市街道ニ出テ

田無ニ廻リテ歸宅

金子喜代太氏ヨリ見舞トシテ大輪黃白両様ノ菊花

ノ生花ヲ贈ラル季節外ノモノニテ珍ラ敷見事ナルモノナリ

夜分挨拶状ヲ送ル

后五時志岐氏見ユ

朝鮮鐵道（第三新二千五百株壺株ニ付六拾錢第四新

一千株壺株ニ付四拾錢）ノ配当領收証ニ調印小堀ノ便ニ托シ

明日書生ヲ以テ三菱上村氏ニ手交セシムルコトトス

青き芝、赤き楓に色添へて咲乱れたる山吹

ノ花

右ハ園内ノ現況ナリ

【欄外】

「欄外 右側」

結核智識展覽会赤十字博物館芝公園第五号地

【日記の日付…昭和10年4月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

日本経済聯盟会

定期総会午前十時半

委任状送付 断

日仏会館理事会及

評議員会午前十一時

断

日本経済聯盟会員

午餐会 断

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通例ノ如シ

午后貳時半光村工場ノ光村利雄及宮崎善雄ノ兩人

見舞トシテ来訪各種ノ印刷物ヲ持参ス

全三時島村正子母親八重子全伴来月一日海法家ニ

入嫁ニ付暇乞ノ為来荘、六時頃辞去

本日ハ茶室前ノ庭ノ南天ノ植更ヘヲ為ス

午前十一時過地震アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

【本文】

朝七時四十分起床十時朝食十二時坐薬便処ニ赴
ク二分斗リノ快便アリ

午后三時遠藤医来診

全六時頃千代子宅之助栗女ト共ニ鎌倉福井別荘
ヨリ歸京来荘夕食ヲ共ニシ八時半弁天町ニ歸ル
小堀弁天町歸邸ノ便ニ托シ遠藤医ニ金参百円（

本年始メヨリ本日迄三十四回分）志岐氏ニ六拾圓（本月分
昨日迄二十七回）ノ謝礼ヲ贈ル事トス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

本日家計費ノ内ニ
百圓壽美ニ手交シ
正彦夫婦ニ旅費トシテ
百円ヲ渡ス

義介ニ資産分配
ノ件ヲ話シ置ク

【本文】

本日ハ天長節ナリ雨天ニ係ラス代々木原頭午前九時
頃ヨリ觀兵式御舉行アリ
午前八時起床十時朝食十二時便通例ノ通
正彦古川ヲ伴ヒ一昨夕神戸発木ノ崎、橋立、敦賀ヲ
歴テ今朝入京九時過來荘
午后十二時半頃千代子、宅之助、栗女ヲ伴ヒ来ル
全一時半志岐氏見ユ
之レト前後シテ井上達六氏令閨操子ト共ニ見舞ト
シテ来訪全夫婦ハ志岐重吉氏トハ別懇ナリ依テ病
室ニ招シテ閑談志岐氏ト共ニ自動車ニテ荻窪駅ニ
送ル続テ鮎川義介来訪壽美正彦ニ資産分配ノ事話シ置ク
正彦、古川今夕七時半ノ三等特急ニテ歸神ニ付千代
子宅坊栗女全乗之レヲ中央驛ニ送ラシム
阪神急行電鐵配当金二千二百五拾円ノ領收証ヲ国際電
話ノ總會委任狀ト共ニ明日上村金治氏許ニ送ル可ク手筈ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年4月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨雹 晴

〔予記〕

工業倶楽部日支
親善坐談会午后
三時半 断

【本文】

夜来ノ雨ハ朝ニ至リテ霽レタルモ正午ノ頃ヨリ曇天黒雲
湧キ豆大ノ雹ヲ降ラシテ雨トナル夕刻五時頃晴天トナル
午前八時起床十時朝食十二時便通例之通

面白や黒雲湧きて降る霰庭の芝生に小玉

とび舞ふ

夕五時頃壽美弁天町ニ赴キ八時歸莊此間島村秀

雄明日長女正子結婚ノ為出京挨拶ニ来ル

昨年十二月五日沖津座漁莊ニ西園寺公爵ノ暗殺ヲ企テ逮

捕セラレタル*假名*五十嵐仙次（一七）主魁ノ興国東京神命黨ト称

スル小年血盟団十七名ハ其当時檢舉セラレ静岡地方才判処

ニテ豫審中内七名ハ有罪ノ決定ヲ受ケ殺人、強盜豫備罪

又ハ殺人豫備罪ノ許ニ公判ニ附セラルコトトナレリ全人等ハ例

ノ一人一殺ヲ目的トシ西園寺、牧野ノ元老大官、若槻、鈴木安達

ノ政党総裁及三井八郎右衛門及余ヲ刺サントシタルモノニテ

垣田仲三（一八假名）ハ政党側石井重二郎（一六假名）余ヲネラヒ

クル者ト云フ馬鹿者ノ絶ヘサルハ慨歎ノ至リナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇晴

〔予記〕

海法二男輔長男成一

ト島村秀雄長女正子

ト結婚披露

東京水交社午后五時半

断

【本文】

朝八時起床十時朝食十二時坐薬快便アリ只此際

数分間軽キ鼓動ヲ感シタルヲ遺憾トス

午后一時半志岐氏見ユ、治療後中食ノ際ヲ除キ夕刻

迄庭内ヲ散策ス

夜九時卅分千代子島村正子婚礼披露ノ席ヨリ来荘

新調ノ紋服ヲ見セ宴席ノ模様ヲ報告シ十時五十分

小堀ノ車ニテ福井ノ許ニ送ル全人明朝九時ノ特急ニテ

宅之助栗女全道歸神ノ筈

神戸銀行支店長春藤和支店長会議出席ノ為上京弁天町

本宅ニ見舞ニ来ル

先月廿九日ニ郡正三氏ヨリ左電報アリ

無事メツカノ順礼ヲ終リ伏見丸ニテ歸国ノ途ニ

就ク謹テ感謝ノ意ヲ表ス」郡外二名

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

五二会（大學全窓会）

上野精養軒后五時

会費五円 断

内田鐵相案内（東洋

觀光会議ノ機会ニ）

帝国ホテル午后六時半

断

日伯中央協会評議員

会、定期総会及晚餐

会后五時半ヨリ

会費八圓 断

【本文】

朝冷氣ヲ覺ユ寒暖計五十四度前夜降霜アリト聞ク

天氣晴朗終日風靜ナリ

朝八時起床十時朝食十二時快便アリ

天氣ニ惠マレ午后三時二十分壽美全乗青梅町ヲ歷テ

奥多摩御嶽橋ニ到尚進ムコト約二十町御嶽ノ麓近

クニ及ヒ道路故障ノ為メ引返シ六時十五分歸莊往復

二十三里約三時間ヲツイヤス御嶽ニハケーブルカー架設

セラレアリ

今朝九時千代子一行豫定ノ通り午前九時中央驛發歸神

福井一家久原悠紀子ノ見送ノ許ニ出發

箱根別邸磯五郎ノ手許ニ金百円ヲ送ラシム（当方支弁）

前月分全人給料未払ニテ拾壹円余アリ

ばた

いとし児のゆくすへ祝ふ五月幟若葉の風に

鯉は揚れり

桐島像一氏ヨリ市島春城著随筆瀨山陽ヲ贈ラル

【欄外】

「欄外 右側」

第一回実業教育協議会工業倶楽部正四時 断

「欄外 左側」

廣田外相茶会（観光会員ノ為）午后四時次官々邸 返事不要

【日記の日付…昭和10年5月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

郵船重役会后式時

断

日本経聯、工業クラブ

及商工会議所三団体

共同主催東洋観光

会議員招行茶会后

四時半 断

【本文】

朝八時起床十時朝食十二時快便

后一時半志岐氏見ユ

是レニ先子后零時廿分島村秀雄夫婦挨拶ニ来

リ長女正子結婚ニ付深甚ノ謝意ヲ表ス志岐氏ノ

来ルト全時辞去

午后五時頃遠藤医来診

桐島像一氏ニ挨拶ノ手紙ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

峯別荘経費宛ニ
金貳百円ヲ送金セシム
先月末牧太郎ノ給金
未払ニテ残金四拾八円
強アリ

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時半便通（壽美ノ援助
ヲ借ラズ）
午前十一時半頃大阪春海ノ主人元ノ番頭三尾（代議士
紀州ノ人）全道久原ノ紹介名刺ヲ以テ来訪田村久原両家
骨董賣却ノ件ニ付岩崎家ニ紹介依頼ノ為メ壽美
面会之レヲ断リ直接岩崎家ノ金神氏ニ申入ル可シト
話シ置
后零時十五分渋谷米太郎氏夫人見舞トシテ来訪
壽美面会玄關ヨリ辞去

シオスケ

全三時半頃海法二男輔氏夫人ト共ニ子息成一新
夫婦ヲ伴ヒ挨拶ニ来ル土産トシテ白絹二反ヲ贈ラル
壽美一行ヲ撮影ス
夜分島村秀雄ヨリ電話ニテ東北医大教授佐藤明
博士發明新劑心臓腸胃ニ特効アル注射液ヤク
リトンニ付話アリ全液ハ近ク三共商会ニテ賣出ス由

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇晴

〔予記〕

至誠山東郷寺起工式

午前十時

返事不要

【本文】

本日ハ端午ノ節句ニ加フルニ日曜日ナリ午前八時起床
十時朝食十二時快便

午后貳時半光村工場ノ西田稔氏昇給ノ挨拶ニ見ユ続

テ中村芳治氏病氣見舞ノ為来莊壽美應接ス

全三時三宅川百太郎氏見舞ノ為メ来莊

全四時五分壽美全乗豊島園ニ赴キ約壺時間園内

ヲ散策歸途田無ヨリ五日市街道ニ迂回シ牡丹園ヲ見

物六時半歸莊

オノコ

今日ハ我節句とはかり男児達ちまきくはえて

菖蒲太刀ふる

吹上る青葉の風に五色旌おさなき児等はあかず
ながめり

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

山室宗文長男宗忠
ト有田八郎次女万里子
ト結婚披露
東京会館后五時半
祝品済 銀掛茶器
一揃

〔受信〕

一柳信二チエロ演奏会
蠶糸会館夜七時
招待券一枚

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通
全十一時亀山栄枝来ル
午后一時半志岐氏来ル
全一時四十五分船田一雄氏見舞ヲ兼ネ来荘壽美應
接余ハ志岐氏ノ治療ヲ了リテ面会ス会社株券名義
書換ノ件話シ置全氏三時半頃辞去
全四時過亀山栄枝ヲ同乗セシメ壽美ト共ニ全人処有ノ
三鷹ノ地処見分ニ赴ク地処凡千式百坪松樹古杉多
ク小溪南方ノ地界ニ沿フテ流レ眺望宜シ全人ヲ吉祥寺
驛ニ送りテ六時頃歸荘ス

立夏

逝く春を送りて開く卯に花の水好ましき
夏は来にけり

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

好晴

〔予記〕

ウエスチング電気会社
々長メリツク氏歓迎会
丸ノ内会館后五時半

断

三宅川百太郎氏ヨリ
濱焼鯛塩田泰介氏
ヨリメロンヲ贈ラル

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時及一時ノ両度坐薬ヲ
用キテ快便アリ

ウイ

午后貳時半松村亀太郎夫人見舞ニ来ル郷里ノ外

ロウ

郎壺箱ヲ持参ス

午后四時十五分天気温和ナルニ乗シ壽美ト共ニ大宮迄
遠乗ヲ試ム往路ハ長寄町ヲ歴テ循環道路ニ沿ヒ板
橋街道ヲ突破シテ国道ニ出ツ其間道路狹隘車

馬輻湊困難ヲ極ム豈然国道ニ出ツレハ補装ノ道路
ハ幅宏ク垣砥ノ如ク往来稀ナルヲ以テ最高五十五哩
ノ速力ヲ以テ馳走シ約十二里ノ途ヲ一時間ト十分ニテ
大宮公園ニ達ス全所見物休息ノ上六時五分全所ヲ立
チ氷川神社ニ遥拝鳥居前ヲ離レタルトキハ六時廿分ヲ
過ク夫ヨリ浦和ヲ歴テ国道ニ出テ板橋ノ入口ヨリ右折
田無街道ニ出テ、七時十分歸莊歸路ハ九里半ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会

内藤久寛及自分

幹事 断

実業教育懇話会

第二回協議会

工業クラブ后四時

断

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通例ノ通

午后一時志岐氏見ユ

全時君塚勝彦来訪壽美面会

洋食器調製屋野口食卓用飲料品及食料品入

二個及鉾銀盆ヲ持参シテ贈ラル

全三時遠藤医来診

全五時階上書齋ニ於テ十四日高松宮殿下霞關離宮

ニ御召拝辞ノ書面ヲ認ム

四谷税務署ヨリ処得届ニ付問合ノ事項答辞ヲ挿

入其書面ヲ三菱秘書役場ヲ介シテ投函セシムルコトトス

全時ニ明治三菱ノ火災保険会社ニ保険料支払ヲ依頼ス

日本防空協会ヨリ強制的ニ送り来リタル賛助券三拾枚

ヲ書留郵便ニテ返送ス

仙石稔氏ニ谷干城子爵傳ノ寄贈ニ対シ挨拶ノ手紙ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

海軍協会評議員会

水交社新館午餐

十三日ニ延期 断

日仏協会モランチユール氏

案内后五時

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通例ノ如シ

午后貳時工業倶楽部ノ膳桂之助氏来訪應接ス軍

部佐官以上ノ間ニハ反荒木真崎ノ傾向著敷宇垣擁

立ノ声次第ニ嵩マリツヽアル旨話アリ

夜十一時半入浴

高橋鍊逸氏夫人トキ一昨死亡本日自宅告別式ニ付

花環并ニ通夜見舞ヲ贈リ全日后貳時中野寅次郎

氏＊妻＊小富夫人青山斉場ニテ告別式ニ付両所共宮島ヲ

代理会葬セシメ香奠貳拾圓ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

〔予記〕

日本国際協会総会
生命保険協会ビル
午後四時 断

有吉横濱博覧会協*義*会
長日本経済聯盟理事
案内午前十一時ヨリ 断

箱根別荘三菱保
險期日 壹万五千円ノ口

【本文】

午前八時起床自身更衣ヲ了シタル処計ラズモ心気
兀進ヲ覺ヘ引続キ水落チニ輕キ疼痛ヲ感ス依テ
平臥一睡十二時朝食二時半快便アリ
午后一時廿分志岐氏見ユ
全三時過田村良子（市郎夫人）ヨリ使ヲ以テ濱焼鯛
ヲ贈ラル

夕刻壽美等テニスコートノ周圍ニ小菊苗ノ移植ヲナス
従三位名和長年六百年祭ニ際シ従一位ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

〔予記〕

全産聯合会常任

委員并ニ総会

工業クラブ午前十一時

断

明治火災弁天町洋

館＊家財＊保険期日

三万円ノ口

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通

小林茂ハ数日来百姓ヲ傭ヒ畑作ノ移植ニイソガシ

午後四時半過キヨリ壽美全道石神井三宝寺池

ニ赴ク池ハ元石神井ノ領主タル豊島氏ノ城跡ヲ周リ石

神井池ヲ合スレハ周圍一里ニ近ク閑静ニシテ野趣ニ

富ム約十四五分茶店ニ憩ヒ六時半歸莊

此日式時半頃神戸倉庫支配人田中金之助氏来

莊見舞ノ為メナリ壽美面会ス

徳富蘇峯氏ノ会長タル国史会ヨリ評議員ノ依

頼アリ病中且新規責任ノ加重ヲ欲セザル旨ヲ以テ

辞退（口頭）セシムルコトトス

三宝寺池処見

モ

藤の花松に枝垂れて池の面に写せる影を

川蟬の追ふ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天小雨

【本文】

午前八時起床十一時半朝食一時便通

午前十時三谷一二氏来莊鉦業会社本期ノ成

績ニ付説明セラル氏ハ明日生野直島ニ出張ノ筈十一時半辞去

午后貳時平田與一氏夫婦長女美貴子全道長男命

名ノ挨拶ニ来リクツシヨン二枚ヲ贈ラル

俵孫一氏昨日弁天町ニ見舞ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜晴

〔予記〕

東京慈恵会理事
会午前十一時半
断

東洋協会講演及
晚餐会五時―七時
断

海軍協会評議員
会正午水交社 断

帝国

學士院授賞式

午后貳時

【本文】

朝小雨九時頃ヨリ曇トナリ夜十時五十分頃弦月光
々タリ

朝八時五十分起床十一時朝食后一時快便アリ
土足庵入口手洗鉢ノ側ノ黒檀ノ苗木ヲ砥草ニ取
換フ

五時頃ヨリ壽美ト共ニ富士見池ニ赴ク池ハ邸
ヲ去ル十町内外ノ処ニアリ西武鐵道ニヨリ三年前ヨリ
沼池ヲ浚渫シテ造ラレタルモノニテ延長ハ三宝寺池ヨ
リ長ク快豁ナリ附近ノ高地ハ別墅ニ適ス東伏見稲
荷神社ノ下ヲ通過シテ歸莊ス

歸莊スレハ竹中工務店ノ小林利助氏衛生工事ノ宮本
ノ主人ヲ全道シテ待受居レリ水洗便処ニ係ル件ニテ邸
内ニ汲取ノ設備アレハ届出ヲ要セストノコトニ付其旨田無ノ
警察署ニ答申セシムルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇小雨

〔予記〕

高松宮殿下（文化
振興会総裁）米国
庭園協会会員一行
ノ為茶会御催ニ付御
召

霞關離宮午后四時

十日迄ニ拝辞ノコト

【本文】

朝皆晴正午ヨリ曇夜ニ入リテ小雨トナル
朝八時起床十時半朝食十二時十分便通
后零時二十分志岐氏見ヘ全弑時半遠藤医来
診

全五時壽美ト共ニ一月半振りニテ弁天町本宅ニ
歸リ帝室＊博物館＊復興翼賛会ヨリ送り来リタル昨年
度ノ決算書類ヲ閲覧シ明日之レヲ宮島ヲシテ
全会ニ返送セシムルコトトシ全時ニ郵船会社ヨリ
依頼ノ自分ノ写真ヲ渡シ全社ノ和田二郎（庶
務課長）ニ電話シテ受取りニ来ラシ可ク指図ス七時
廿分夫婦共歸荘

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

国際電話総会

午前十一時 30/4

委任状三菱二送ル

日本放送協会（会長

岩原謙三）満十年

祝宴 帝国ホテル后

五時半 断

【本文】

長ラク天気続キニテ雨降ラントシテ降ラス菜園ノ為メ豪
雨ヲ冀フタル処夜来ノ小雨ハ曉ニ至リ一時日光ヲ見タ
ルモ九時過ヨリ次第第二強雨トナリ五時頃霽レタルモ相
当ノ雨量アリ移植ノ草木ノ為メニハ慈雨ナリキ
朝八時起床十時半朝食一時十分便通

午前十一時半野口平次来訪鮮鯛一尾ヲ持参ス来訪

ノ要件ハ過日申来リタル前中山銀行頭取ノ為メ中村

是公未亡人名義ノ三五公司株式千株賣却ノ件仲介

取消シノ為メナリ

本日日本婦人海外協会ヨリヲシ賣ノ来廿九日新

橋演舞場観覧券式拾枚ヲ病中轉地不在ノ理由ヲ

以テ留守宅ヨリ書留ヲ以テ返送セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帝国水難救済会評
議員会水交社新館
午前十一時半 断

日本銀行増築工事
落成披露

正午ヨリ五時迄

参観案内

返事不要

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時便通

午后一時志岐氏見ユ

午后四時壽美ト共ニ小林茂ヲツレ田無ノ苗物市ニ種

物買ニ赴キ歸途富士見池ニ立寄り天祖神社ニ詣

テ關驛ヲ歴テ荻窪通ヨリ五日市街道ニ迂回夕刻

歸莊

来月五日ニ催サル可キ金子堅太郎氏陞爵（伯）祝賀会

發起人承諾ノ返事ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

老将会

幹事児玉謙次氏
断

郵船重役会后式時
断

鏡泊湖畔殉難者

山田悌一外十三名追

悼会芝増上寺午前
十時 返事不要

【本文】

朝八時起床十時半朝食十二時便通

午后四時町田理髪店主人ヲ招キ調髪

全七時半典夫来ル預リ置キタル全人神戸三菱銀行

定期預金証保護預リ証式葉ヲ全人ニ返却ス

夕刻小堀歸宅ノ際明日三菱秘書役場上村金治

氏ニ届ケシム可才国際無線電話配当金貳百五十拾円

ノ領収証及日本航空輸送及樺太鉱業総会委

任状入りノ手紙ヲ托ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

三好重道長男道夫
ト磐瀬雄一三女敏
美ト結婚披露
東京会館 断
后六時
祝品チーセツト贈済

横濱ドック会社近海
郵船新船千光丸
進水式后五時十五分
断

【本文】

午前八時起床十時半朝*食*二時半便通午前十一時
頃ヨリ雨トナル

過中食

午后〇時半志岐氏来ル三時頃便通ヲ了リテ午睡
全六時頃近藤淑子来訪此朝近藤ヨリ鮮魚及好
物ノアミヲ送ラル久振リニテ晚餐ヲ共ニシ中車地
震加藤ノ放送ヲ聴キ十時自動車ニテ送り返ヘス

【欄外】

〔欄外 右側〕

日本無線電信株式会社総会午前拾時 委任状本社へ

〔欄外 左側〕

大楠公六百年記念会日本青年会館

【日記の日付…昭和10年5月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

原嘉道氏嗣子寛

ト片山正夫三女道子

ト結婚披露

帝国ホテル后五時半

断

祝品

尉斗目夏袴贈済

藤山雷太氏自宅

園遊会后三時（米国

庭園協会員ノ為）

断

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時半快便

午前十一時半遠藤滋氏長男父ノ使トシテ壽美ノ薬

剂ヲ持参中食ヲ饗シ式時過辞去

午后零時半奥村政雄氏明日満州旅行ニ付病氣

見舞ノ為来莊式時半辞去

全三時坂本正治氏全様見舞ニ来ル五時過退去

右両所共園内ニテ壽美撮影ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

土佐廿日会

幹事 中野直枝 宮川竹馬

丸ノ内常盤 断

【本文】

今朝八時起床ニ際シ遺憾ニモ水落ノ処ニ動悸ヲ感
スルコト約十分依テ九時迄臥床ス十一時朝食
午后十二時半志岐氏来ル治療退出後二時過便
処ニ赴ク快便アリ
工業倶楽部ノ膳桂之助氏令嬢死去廿二日教会
ニテ営葬ノ旨中村元督氏ヨリ通知アリ理事長ト
シテ花環ヲ贈ル外個人トシテ香奠貳拾圓ヲ贈ルコト
トス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨晴

〔予記〕

万葉聴講会后四時

華族会館

廿八日ニ延期

【本文】

朝来曇天一時頃ヨリ雷鳴強雨アリ三時ヨリ皆晴

トナル丸ノ内ヨリ戸塚ノ間夥シク雹降りタリト遠藤

医ヨリ聞ク

午前八時起床十一時朝食十*二*時半快便アリ

午前九時過原田茅太郎夫人女中ヲ伴ヒ来訪壽

美面会十一時半辞去

午后三時遠藤医見ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雹

〔予記〕

三菱銀行重役会

午前十一時

大雹襲来

科學博物館長秋保

安治氏ノ書面ヲ上

村氏ニ托シ串田氏ニ相

談シテ自分代リニ

評議員ヲ推薦

セシム

【本文】

午前中ハ一天雲ナク至極ノ好天氣ナリシモ一時頃北方

ニ湧キ出テタル黒雲ハ雷鳴ト共ニ貳時十分前ヨリ

降雹ヲ齎ラシ篠突ク如ク大ナルハ経八分ニ近ク普通

ノモノモナフタリン大ニテ約壺時間小止ミナク降リツゝ

ケ為メニ花卉農作物ハ全滅ノ慘状ニアリ生来初

メテ見ルノ光景ニテ百姓ハ只忘然タル斗ナリト聞ク

加フルニ近辺処々ニ落雷アリ六時過雨止ミ天候回

復シタルモ庭内ハ白雹芝生ヲ蔽ヒ無慘ナル落葉

ハ之レニ交ハレリ明朝迄ハ消ヘ残ルナル可シ

午前八時起床十時朝食十二時快便

午后貳時十分上村金治氏来莊本月分会社立替払

金參百〇八円六拾四錢ノ小切手ヲ托シ全時家計用

ノ為メ金貳千円ノ引出ヲ依頼ス尚其序ニ清浦伯長

壽（八十六）祝賀記念品贈呈費ノ内ト加入トシテ金拾五円

封入原泰一氏宛ノ書面ヲ托ス

【欄外】

「欄外 右側」

午後六時過志岐氏來莊

【日記の日付…昭和10年5月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

頭山杉山（茂丸）両氏

金菊祝賀会

工業クラブ后五時半

断

鉦山懇話会常務

委員会工業クラブ午

前十一時半 返事不要

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時快便

小林茂外一人ノ人夫ハ終日本ノ葉ノ掃除ニ忙シ、

午后四時壽美ト共ニ三宝寺池ニ赴ク途次道場寺

ニ豊島景村及景德ノ墓ヲ展シ池ノ周圍ヲ散策

シテ殿塚照日塚ヲ訪ヒ武藏電鐵経営ノ分譲地

ヲ視六時半頃歸宅途中見分スル処ニヨレハ昨日降

雹ノ部分ハ北浦方面狭少ノ区域ニテ田無街道ヲ越ユ

レハ少クモ損害ナキニ驚ク

明日壽美峯別荘ニ立歸リニテ赴クニ付＊夜分＊仕度ヲ
ナス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本郵船総会后式時

委任状送付済

關産聯合会講演会

工業クラブ后四時

断

東京慈惠会総会

后零時半 断

実業教育懇話会

工業倶楽部

后四時

断

【本文】

午前七時起床九時朝食十一時自ラ坐薬ヲ施シ快便

壽美今朝律女ヲ供ニシ九時五十五分東京驛發

ノ汽車ニテ網代ニ向ヒ全処〇時二四分着夫レヨリ自動

車ニテ式時半前後峯安着ノ電話アリ出立ノ際

旅費トシテ五百圓ヲ渡ス

午后式時半ヨリ上野方面ニ遠乗シ五時過歸莊

久振リニテ家内ノ掩護ナシノ外出ナリ

后五時四十分志岐氏来リテ治療ス瓜生海軍大將

ノ容体面白カラズト聞ク

律女ノ代リニ富女来莊

留守中三橋信三氏サンキストノ籠持参慰問ニ見ユ全

時松村亀太郎氏来訪ト聞ク

郵船取締役改撰重任ノ通知アリ

【欄外】

〔欄外 右上〕

3
0
0
0

1
0
0

2
0

【日記の日付…昭和10年5月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本新聞創刷十周年
祝賀園遊会西郷
侯爵邸小川平吉氏
案内

大社宮島鐵道總會
后式時

国際協會談話会
后式時 断

【本文】

午前七時半起床九時半朝食十一時半便通
午后式時松村亀太郎氏来訪光村工場ニ付報告アリ
午后八時半壽美歸莊十二時半峯出發長岡ヲ歴
三島ニ森川母子ヲ訪ヒ丹那隧道ヲ通過歸京弁
天町ニ立寄り律女ヲ留メテ吉祥寺ニ歸リタルナリ
海軍協會評議員重任ノ通知アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三高全窓会春季
大会小石川植物園
午前十一時会費三円
断
箱根社長別邸躑躅
見案内 断

【本文】

午前七時半起床十時半朝食
一昨晚多量ニ鯨ノ白身ヲ食シタル結果ニヤ昨日
来腸ノユルミヲ感シタル処今朝超軟便アリ三時中
食ノ后再度便処ニ赴ク下痢ノ気味アリ
日本実業協会々長根津嘉一郎氏ヨリ入会ノ勧誘ニ対
シ病中入会諾否ハ暫時保留致度ト申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午前八時起床九時半朝食十二時便通

午後一時志岐氏見ユ

全式時上村金治氏来莊引出方依頼シタル金貳千円

ヲ受取り全時ニ郵船上半季賞與貳千圓ヲ当坐

ニ振込ヲ依頼シ大社宮島及郵船配当金領収

証会社ノ分ヲ手交ス尚本月八日会費用分擔額

百壹円強山口ニ支払ノ為全氏ニ現金百圓ヲ渡シ
置

全三時三好重道氏見舞トシテ来莊芦ノ湖岩崎別邸

ニ於ケル米国庭園協会員婦人九十八名全伴男子拾一

名（平均年齢六十五）招待ノ模様并ニ昨日会社社員案内

ノ様子ヲ聴取ス

全四時遠藤医来診

来月分家計費千五百圓ヲ壽美ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

三菱鉱業総会

后式時

委任状送付済

万葉聴講会

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時便通

午后四時壽美ト共ニ遠乗多摩河畔ノ京王閣ニ至

リ其外觀ヲ視河原ニ下リテ休憩対岸櫻樹連ル

約壺哩始メテ稲田堤タルコトヲ知ル京王閣ノ附近ニハ無

数ノ料理店アリ鮎取リノ舟ハ来月一日ヨリ開解禁

ヲ扣ヘテ修理ニ忙シ、国府寺ヲ歴小金井ヨリ五日市街

道ニ出テ六時歸莊

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日本文化協会講演

工業クラブ后四時半

断

東洋協会講演会

及晚餐会后五時

大阪ビル 断

【本文】

朝七時半起床九時半朝食十一時半快便朝曇

天十二時過ヨリ雨降ル

午后十二時半志岐氏見ユ

全壺時過青木菊雄夫人来訪五時過辞去能ク話

ノ種ノ尽キヌモノナリ

日本無線電話配当金領収証ニ調印三菱鉱業配

当金領収証ト共ニ明日三菱秘書役場ノ上村氏手許

ニ送ラシムルコトトス

全時三菱常務三好重道氏宛東京鋼材分譲ノ分

三百株引受ノ申込ヲナス割当ハ六月十五日決定全廿五日

払込増資一株ニ付一株七月下旬廿五圓徴収ノ筈也

日本史籍協会（四ッ谷区新堀町三）宛金貳拾円郵便口

座ニ明日振込ヲナサシム全協会史籍ノ刷行ハ之レヲ以テ

完結ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月30日（木）】

【予記 等】

「天気」

晴夕雷雨

「予記」

日本航空輸送会社

総会―飛行館

午前九時半 18/5

委任状本社ニ送ル

和田栄二四男政祐ト

山内豊中長女直子

ト結婚披露

帝国ホテル后六時

祝品贈済 断

東京警察後援会

理事会后一時半

断

【本文】

朝八時起床十時朝食十一時五十分快便

午后三時半串田万藏夫人見舞ニ見ユ面会ス

全四時過壽美弁天町ニ赴キ歸途楠瀬福子

ノ代々木ノ邸ニ立寄り九時歸荘

神戸三菱造船処木挽職大石正信（甚吉良信孫）

ヨリ身上ノ件ニ付哀訴シ来ル全人ハ由比光衛、質岡人

ノ妹乙猪ノ子ナリ依テ証明ノ為メ送り来リタル書類

包括返送シ其書面ヲ所長松井小三郎氏ニ轉送

シ考慮ノ余地ナキヤ否ヲ糺ス本人ハ林田区遠矢町

一丁目二三番住

【欄外】

【日記の日付…昭和10年5月31日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

水難救済会通常
総会国技館舉式
十時 断

北樺太鉱業總會
生保協會 午前拾時
委任状本社ニ送ル 18/5

実業教育懇話会
后四時 断

【本文】

朝八時起床九時半朝食十一時半快便
午后一時志岐氏見ユ今朝全氏ニ謝礼五拾圓ヲ贈ル
全一時半井上達一夫人静子挨拶ニ来ル壽美面会
四時辞去
全四時十分服装ヲ改メ鳥居坂社長邸訪問兼テ預
リ置キタル又平十二月画帖并ニ抱一上人画帖ヲ返却ス
何レモ名品ナリ社長未タ歸宅ナク夫人モ来客中ト聞
キ謝辞ヲ取次ノ者ニ依頼シ六時歸荘
小堀歸宅ノ便ニ明日上村氏ニ送ル可キ日本航空輸送
株式会社配当領收証入りノ手紙ヲ托ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝八時起床十時朝食十一時半快便其后約一時間
半午睡

午后貳時半中食其際池田政之家扶*三浦久造*来訪政之三井
物産入社ニ付*身元*引受人依頼アリ承諾調印ス

午后三時半單獨自動車ニテ茅町ニ赴キ男爵御

夫婦ニ面会病中度々ノ慰問ニ対シ挨拶ヲ述ブ五

時全処ヲ辞シ更ニ龍岡町ニ赴キ副社長不在ニ付夫人

ニ面会同様謝辞ヲ述べ池ノ端ヨリ本郷通ニ出テ循環

道路ニ沿フテ東中野ノ踏切ニ出テ全所ニテ遮断セラル、

事二十余分七時十分歸莊昨今両日目上ニ対スル挨拶ノ

義務ヲ了シタリ

新月の入りて星満つ武蔵野の空に一聲

ほとゝきすなく

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

小川郷太郎氏長男
彰ト井上達一長女
トシ子ト結婚披露
帝国ホテル后六時
祝品有禪贈 断

【本文】

朝八時起床十時朝食十二時便通
午后四時壽美ト共ニ日野ニ遠乗シ田原豊氏ノ後
梁莊ヲ訪フ莊ハ日野驛ニ近ク高台ニアリ聖蹟統
監ノ際御野立ノ松ニ隣ス眺望絶佳構造頗ル要領
ヲ得規模モ宏大ナリ單ナル菓樹園ニアラズ大ニ想像
ト異ナレリ八王子近ク迄赴キ引返シテ九時頃歸莊
留守中四時半遠藤医見ヘラリタリト聞ク氣ノ毒ノコト
ヲシタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

大日本刀匠協会発
会式―第一回新作刀
共進会―祝賀会
丸ビル精養軒
后三時ヨリ 断

新造船橋丸東京湾
周遊会后四時
断

前田青邨揮毫
献上屏風内覧
三、四両日

【本文】

両三日過度ノ外出運動ノ結果ニヤ今朝起床ニ際シ引
続キ両三回心気兀進アリ随テ朝食二時便通四時
頃トナル
午后一時志岐氏見ユ觸手ノ結果動悸ハ一時的ノモノ
ナリト云フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

第一高等學校駒場移
轉紀念事業發起人
勸誘ニ対シ承諾ノ旨
全窓会理事長關屋
貞三郎ニ返事ス

【本文】

今朝ハ氣分爽快ナリ雨ノ為メ園内ヲ散策スルコトヲ得ス
八時起床十時朝食十二時快便
前田青邨氏三菱会社ノ為揮毫シタル大六曲屏風
ハ御大札奉祝ノ献上モノニテ昨今両日会社ニ陳列内覧
ヲ許サル献上屏風ハ余ノ在職中取極メタルモノ之レヲ觀
ントスルノ念禁スル能ハサルモノアリ昨日 *サ テツ*ノ今日注意
ヲ要スルモノアルモ再度之レヲ視ルノ機会ノ乏シキヲ思ヒ強
式時四十五分雨ヲ犯シテ会社ニ出向キタリ会社ニテ両度斗
輕キ発作アリタルモ無事内見ヲ了シ青邨畫伯ニモ面会
ス退社出ニ際シ正副両社長ニモ一寸挨拶ス五時四十分
歸荘

此朝牛込区長佐藤傳四郎氏庶務課長片岡輝一氏全
道來訪壽美應接来意ヲ聞ク区立商業學校（男子、女子
各別）校舎建築費寄附勸誘ノ為メニテ趣意書ヲ残シ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

金子堅太郎伯陞爵
祝賀会東京会館
午後六時会費五円
当日納付ノコト
出席ノ分斗申送ル
会費納付上村氏ニ依頼ス

納税期日

弁天町家屋税

四日納入

【本文】

朝五時半弱震アリ
午前七時半起床十時朝食十一時便通
午后零時半志岐氏見ユ
全式時小川郷太郎氏子息彰新婦トシ子ノ兩人ヲ伴ヒ
挨拶ニ来ル夫婦面会参時頃辞去
全式時半頃遠藤医来診四時頃退出

【欄外】

【日記の日付：昭和10年6月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

三菱製紙総会

午后貳時

委任状送ル

上村氏依頼 27/5

慈恵会理事長長崎

省吾氏会ノ歴史話

華族会館后一時半

断

帝国森林会理事会

午前十一時 断

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通量少シ

午后零時半楠瀬福子見舞ヲ兼ネ来荘

午后五時過武田秀雄氏病氣見舞ノ為メ土佐ヨリ取

寄セタル「ハツ節」一個ヲ持タス小堀ヲ石神井ノ別荘ニ

遣ハス已ニ全治目今名古屋旅行中ト聞キテ歸ル

昨日大石正信ヨリ挨拶今日松井小三郎氏ヨリ返信アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇微雨

〔予記〕

旭硝子総会午前十一時

委任状送ル 25/5

愛育会談話会

丸ノ内会館午後三時

断

【本文】

午前八時起床、十時朝食十一時半快便

此日朝来腹部ノ具合悪敷懸念シタルモ快通事

ナキヲ得タリ

午后零時半志岐氏見ユ

夜分九時五十五分ラヂオニテ三河国鳳来寺＊寺＊山ノ三

宝鳥ノ仏法僧ノ啼キ声ヲ明瞭ニ聞ク

鳳来と名さへめでたき山寺に仏法僧と＊を＊きくぞ
うれしき

西の海東の山のはてまでも電波にかよふ三宝
の聲

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会后六時

幹事、郷、池田

来賓岡田首相

断

土佐協会慰霊祭及

総会午后式時

断

ベーン氏歡迎茶話会

學士会館后二時

会費一円 断

【本文】

朝七時十分起床気分爽快ナリ十時朝食十一時
半快便アリ

午后壱時半壽美墓参ヲ兼ネ巢鴨ノ母人ノ機嫌

ヲ伺ヒ歸途弁天町本宅ニ立寄り五時半歸莊

壽美留守中光村利之及秋山昱禧ノ両氏見舞

ニ見ユ秋山氏ヨリハ川合清丸氏著無病長生法一冊ト

「クルミ」二個ヲ贈ラル

夜十時再度仏法僧ノ放送ヲ聴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船端艇競漕

大会午前十時

荒川艇庫前

全国學生剣道試合

日本青年館

【本文】

朝六時頃寐返リノ際眩迷ヲ感ス須臾ニシテ回復
シタルモ其状尋常ナラザルノ感アリ依テ早朝遠藤
医師ノ許ニ電話シテ来診ヲ求ム診察ノ結果矢張
脳貧血トノコトニテ終日静養ニ勉ム

十二時朝食式時頃快便アリ神気次第ニ回復ス
夕六時頃遠藤氏再度来診アリ別条ナキヲ確メテ
歸ル

午后貳時半頃三菱製紙ノ信貴英藏氏見舞ニ来
ル其序ニ光村工場内松村、倉成不和ノ件并ニ今村
貞彦未亡人ノ件ニ關シ依頼スル処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

ベーン氏歓迎晚餐会

華族会館后六時

会費拾円 断

実業教育懇話会

工業クラブ后四時 断

帝国水難救済会

評議員会軍人会館

午前十一時半 断

五月末評議員再撰

【本文】

本日ハ気分爽快ナリ朝七時起床十時朝食十二時便通
園内散策従来ノ通

午后十二時半志岐氏見ユ

此朝久原氏宅ヨリ野寄本邸養成ノ鮎及早松茸ヲ
贈ラル

此日若林半氏ヨリ過般メツカニ赴キ近ク歸朝シタル郡
正三細川將、鈴木剛三氏アラビア礼装ノ写真三葉
ヲ挨拶ノ書面ニ添へ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴驟雨

【本文】

朝ヨリ弍時頃迄晴レ三時過ヨリ驟雨雷鳴アリ
夜ニ入ルモ止マス

朝七時起床九時朝食十一時十五分便通アリ気
分宜ロシ

午后一時半頃ヨリ四時頃迄ノ間ニ松村亀太郎、武

田秀雄、倉成文太ノ諸氏并ニ福井菊三郎氏夫妻

次男巖氏全道見舞ト挨拶ヲ兼ネ来荘

四時過遠藤氏来診

夜分ラヂオニテ栗島すみ子ノ朝貞日記ノ深雪ヲ聴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

井上会（友一十七回忌）
丸ノ内中央亭后五時半
会費 貳円 断

老将会

幹事三宅川百太郎氏

断

牛込消防後援会

総会牛込公会堂午后

七時 断

【本文】

今朝七時起床ニ際シ心氣ノ兀進ヲ感シ引続キ兩
度動悸ノ嵩マルヲ覺ユ依テ再度臥床十一時過キ
目醒ム十二時朝食二時便通本年以來ノ良好ナル
排泄アリ

本日三時大橋新太郎氏来訪ノ約アリシモ右ノ次第ニ付
断ル

后三時田原豊*氏*夫婦見舞ノ為来莊病室ニテ面会
ス

夕方ヨリ氣分持直シタリ今朝ノ発作ハ昨日引続キ来
訪客ニ面接シタル為ト思フ

日本読書協会（京橋区銀座西六丁目六番地）会費本
月ヨリ向半ヶ年分六拾円ヲ郵便口座ニ振込其后ノ退会
ヲ通告ス

中華民國々民政府ハ悉皆關東軍ノ要求ヲ容ル、コトト
ナリ北支ノ風雲静止ノ状態トナル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

好晴

【本文】

昨日ヨリ入梅ト聞クモ天気晴朗雨模様ナシ本年
或ハ干梅雨ナランカ

午前八時起床十時朝食十二時快便アリ

午后貳時半三菱保険ノ安井氏台湾并ニ關東廳

ニ呈出ス可キ報告書三通ニ調印ヲ求ムル為來莊

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

旧友会紅葉館午后
五時会費貳拾円納
入ノ事 断

中央社会協会主催
エール大学教授ジエローム、
デヒス博士講演
内務省第一会議室
午后四時 断
白川会幸楽后六時
義則大将三回忌
会費貳円 断

【本文】

昨夜蚊遣線香ノ煙リノ為頭重ク胸悪敷覺ヘタルヲ
以テ今拂曉早ク雨戸ヲ開カシム
午前八時起床十時半朝食十二時半便通
午前十一時半濱田彪氏午后一時半原田茅太郎氏
見舞ニ来ル両氏共病室ニテ面会ス濱田氏ヨリハメロン
一個原田氏ヨリハ西洋菓子ヲ贈ラル
吉祥寺井戸ポンプノ修理ヲ了ス
十四日の月朧々タリ
梅雨時に雨なく空は晴渡り秋かと
まどふ月の冴けさ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帝国森林会評議員

会及総会

三会堂内事務処

午前十時半ヨリ 断

ウイクトル、ユゴー五十年

紀念会明治生命館

午后六時 断

納税期日

自動車 税

畜犬 税

納税済 四日

【本文】

今曉未明ニ弱震アリ

朝八時起床十時朝食十一時半便通アリ

正午ノ頃巢鴨ノ母人池田佐久馬氏全道余ノ病氣ヲ

訪ハル母人ノ余ノ家ニ入ラル、之レヲ以テ嚙矢トナス余ハ其

来訪ヲ喜ブルト均シク母人モ亦其意地ヲ捨テルノ機会

ヲ得タルニ満足スルナラント思フ式時過辞去 余ノ自動車ニ

テ巢鴨ニ送ル

午后三時頃佐藤要人博士ノ来診ヲ得タリ診断

ノ結果ハ取立テ、云フ程ノ事ナシトノコトナリ血圧ハ左百

十右百五十五最低六十五ト云フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

本日処得高決定
通知アリ

【本文】

午前七時半起床九時半朝食十一時半快便アリ
午前十時半楠瀬秀雄来荘就職ノ件ナリ壽美面会
全人退出ニ引違へ大橋新太郎氏見舞ニ見へエビオス
一箱ヲ贈ラル

午后一時半小松傳一郎氏見舞ヲ兼ネ全人借金延期
懇請ノ為メ（本年末迄）来荘菓子折持参壽美應
接

中食後三時半壽美全道武相境界甲州街道ノ大ダ
ルミ迄遠乗全所迄一時ヲ費ス山上ノ茶亭富士屋
ニ憩ヒ風景ヲ賞シ六時十分歸莊山中ノ道路五六年
前ニ比シ面目ヲ一新ス

留守中遠藤医見ユト聞ク

大久保直男氏ヨリ全人友人ノ親戚加藤年實処有ノ

昆沙門像（唐銅―聖宝金、丈ヶ一尺四寸七分元北埼玉郡羽生町

應永九年九月廿二日（作銘）元大聖院安置）賣却ノ件ニ付

申越アリ（目方十三貫白金入ト云フ）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日仏会館モランヂエール氏
夫婦案内午后七時

断

ポール、フリベ氏夫妻

歓迎会華族会館

后七時半 断

被服協会評議員

及役員会東京会館

后五時 断

国防義会午后六時

半鐵道協会 断

【本文】

昨日来東南ノ風強ク吹ク夜ニ入り小雨加ハル

午前八時起床九時半朝食十一時半便通

午后零時半志岐氏治療ニ見ユ先周水曜以来姻戚

不幸ノ為回療ヲ休ミ居ラレタリ

全四時頃近藤淑子見ユ先般来莊ノ節壽美ノ求メタル

小袖ヲ名古屋帯ニ仕立持参ス七時辞去自動車ニテ洗

足ノ宅迄送ラシム

大橋新太郎氏ヨリ「中野武営翁七十年」一冊ヲ贈ラル

夜分蒸暑ク寐苦シ、

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

万葉聴講会

東洋協会講演会

并晚餐会

鐵道協会后五時
断

【本文】

昨夜二時頃ヨリ壽美咳ニ悩ム森看護婦ヲ呼
起シテ手宛ヲ加フ四時ニ到リテ漸ク安眠スル事ヲ
得タリ仍テ今朝遠藤医師ノ許ニ電話シテ午后来
診ヲ乞フ

余モ亦心痛ノ結果ニヤ朝起散策朝飯ニ先チ少シ
ク心気兀進アリ十分ニシテ治マル十一時半朝食十二時
五十五分便通

遠藤氏后一時半来診壽美体温低ク肺炎ノ徴

ナシトノコト余モ亦例ノ通異状ヲ認メズトノ事ナリ

午后一時半頃松村亀太郎氏来訪セラレタルモ兩人共右
ノ都合ニ付面会ヲ断リタリ

今朝弁天町ノ宅ニ久邇宮家黒川事務官ヨリ此夏

強羅ノ別邸借用致シ度差支ナケレバ四五日中ニ宮家ヨリ

点検ス可シト御沙汰アリタルモ全所ハ宮家ニ呈供スルニ足
ル設備ナキヲ以テ三菱ノ森本秘書役ニ電話シテ拝辞
スルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

糧友会顧問評議員
会

軍人会館后五時
断

【本文】

午前八時半起床十一時朝食十二時便通

三菱鉱業会社新株払込済登記ノ為委任状七通ノ

調印ヲ求メ来ル捺印ノ上使ニ渡ス

午后〇時半志岐氏見ユ

全三時町田理髪店主人調髪ニ来ル五時辞去

此間青木菊雄氏夫人曄子若夫人全道若夫婦歸朝

ノ挨拶ニ来リ余ニ陶製人形一对壽美ニ頭巻ヲ土産

トシテ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

富士瓦斯紡績総会

午前十一時海上ビル

商会堂

委任状送ル

全産聯常任委員会

午前十時 断

星一氏案内

米国ホストン商会主夫人

歓迎茶話会

工業クラブ后三時半

断

【本文】

朝八時起床十時半朝食十二時快便アリ此日朝ヨリ
何トナク腹具合宜シカラス注意ヲ加ヘテ事ナキヲ得
タリ

午后貳時三菱信託ノ安岡事務全社半季報告書

式冊ニ調印ヲ乞フ為来莊全氏ノ細君青木信光子ノ

姪ト聞ク

本日夕刻森看護婦ヲ返ヘス全人ハ去年十一月廿五日

近藤ヨリ借りタル者已ニ七ヶ月ヲ経過スルヲ以テ赤十

字社ノ看護婦ト取替ノ筈全人ノ性質悪シカラザル

モ遅鈍ニシテ技術思ハシカラズ且頽齡ナリ還ルニ臨ミ

本月分給料ノ外ニ金六拾圓（一月分）ヲ給與シ壽美ヨ

リハ尚外ニ数度ニ亘リテ帯衣服等ヲ與ヘタリ

【欄外】

〔欄外 右側〕

日米親善人形使節市長歡迎会午後二時

【日記の日付…昭和10年6月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

実業教育懇話会

午后四時 断

【本文】

朝来曇天五時頃ヨリ雨漸ク本格ノ梅雨トナル

今朝四時半可ナリノ地震アリ震源地筑波山附近強震

ノ弱ト氣象台報告

午前八時起床九時半朝食十二時便通

午前十時頃赤十字社看護婦吉田政来ル

婦長等々力ノ

推撰ナリ

全三時日露漁業株式会社常務取締役藤田秀雄氏社長

窪田四郎氏代理トシテ来荘余カ三菱会社退身ニ付餞別

トシテ美濃ノ兼貞（長サ一尺九寸三分強）及備前吉井吉則

（長サ九寸三分）ノ大小二口ヲ贈ラル拵ハ大、後藤一乗作奎

三所物小ハ後藤光晃作三番叟二物鐔ハ何レモ献上鐔

柄勝色糸巻鞘黒呂色塗朱貝ノ口下ヶ緒付ナリ

夕刻謝礼ノ書面ヲ出ス

小堀歸宅ノ便ニ上村氏渡富士紡配当受取証入りノ手紙ヲ托ス

大橋新太郎氏ニ過日来訪并ニ中野武宮翁五十年史郵送挨

拶ノ端書ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業クラブ清興会

六時半 断

【本文】

午前七時半起床九時半朝食十一時半便通

午后弐*壺*時半遠藤医来診

全式時上村金治氏来訪金四百〇四円余ノ立替払支払

ノ為全額ノ小切手ト本月家計費トシテ直取ノ金弐千五

百円ノ小切手并ニ東京鋼材三百株譲受代金壺万五

千圓也ノ勤儉預金請取証ヲ渡シ其序ニ勤儉預

金通帳、銀行当座通帳及全特当通帳三冊ヲ渡シ

記入ヲ依頼ス

松村亀太郎氏光村工場ノ件ニ付来荘

瀬下清夫人来荘壽美面談

后五時過壽美弁天町ニ赴キ八時歸荘十年度処得

届扣ヲ持チ歸ル

とし女叔母病氣見舞ノ為藤沢ニ歸省律女代リニ

弁天町ヨリ来ル

池田成彬氏ヨリ見舞トシテ自園ノメロン五個ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

【本文】

午前八時十分起床十時朝食十二時半便通

全十一時十分国司浩助氏次、三男全道見舞ノ為来莊

十二時半辞去次テ鯨ノサラシ肉及塩付（白肉）ヲ直人ヲ以テ贈り来ル

峯別莊番勝俣牧太郎養子奉公先ノ件ニ付遽

ニ出京昨夜半来リテ茂方ニ宿泊ス別莊ノ野菜及

枇杷若干ヲ持参ス本月份経費宛百円ヲ渡ス外

ニ金拾円ヲ旅費宛ニ給與ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日本文化協会講演

工業クラブ午後四時半

断

臨時産業合理局

統制委員会后式時

商工大臣官邸 断

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半便通

午前十一時楠瀬福子来訪次男龍雄借金（三千円）二付

救助ヲ求ムル為メナリ余ハ先キニ全家救済ノ為康雄ニ巨

額ヲ援助ヲナシタルコトアリ其件落着ト聞クモ未タ其

報告ヲ為サス今又余ノ病中ヲ顧ミス如斯要請ヲ敢

テス余ハ寧ロ其厚顔ニ驚ク少シク癩癩ノ嵩リタル

為メニヤ便通ノ際数分間心気兀進ヲ見タリ

小林茂ヲ日野ノ田原豊氏ノ別邸ニ遣ハシ花壇ノ模様

ヲ視察セシム

午后五時二十分志岐氏来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

日本新聞社園遊会

上目黒西郷從徳侯邸

午后貳時 断

戸畑鑄物創立廿五年

記念園遊会

東京会館后五時半

断

東京鋼材三百株

譲受代金支込ノ

事

【本文】

午前七時半起床九時五十分朝食十一時半便通

午后四時壽美中元ノ買物ノ為高島屋ニ赴キ弁天町ニ

立寄り十時歸莊

吉祥寺別邸地租并ニ家屋税及畜犬、自轉車税各前

期分支払ノ為小林ニ金貳百貳拾圓ヲ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

朝雨半曇

〔予記〕

（壽美子）

日産総会午前十時

（壽美）

東亜セメント総会正午

三菱信託総会后二時半

岡田総理案内官邸

午后三時茶会

東郷元帥記念会々長

斉藤子爵紹介ノ為

断

銀行重役会十一時

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時五十分便通

午后式時上村金治氏来訪記入済ノ勤儉、当座、特当

預金ノ通帳ヲ受取ル三菱銀行半季報酬当座振

込并ニ東京鋼材株三枚（百株券）銀行保護預依頼
状ヲ委托ス

全三時工業倶楽部主事村元督氏職員中元手宛ノ承

認ヲ得ル為来訪スー普壺瓶洋食壺鉢ヲ贈ラル根津

嘉一郎氏申込ノ日本実業協会入会承諾ノ傳言ヲ依頼

ス顧問ニスルトノ話ナリ

午后五時半志岐氏来ル

今晚十時―十一時ノ間東京市内防空演習ノ豫習ヲ行ハル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

大村長野縣知事

案内

中部山岳國立公園

指定記念式 断

二十七日市公会堂

二十八日、上高地

東電總會午前十時

委任状送ル

牛塚東京市長慰勞

会東京会館

后五時半 断

六円会費

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時便処ニ赴ク

排泄少量ナリ三時中食遠藤医来診後再應

便処ニ通フ兩三塊ノ排泄アリ

午前十時半君塚勝彦孝道日本ノ中編五六冊ヲ

持参ス金百圓ヲ贈與ス

午前十一時五十分ヨリ壺時ニカケ楠瀬秀雄、龍雄

ノ弟兄引繼キテ来訪龍雄力高利貸*其他*ヨリ借り

タル借債八千余圓支拂ニ付救援ヲ乞フ為メナリ夕

刻秀雄ヨリノ自介意見問合ニ対シ康雄歸朝ヲ

待ツ外ナシト返事セシム

夕食后弁天町ヨリ久邇宮家ヨリ明朝強羅ノ別邸

臨見シタシト申越サレタル旨電話アリ全所ハ部屋少ナク

下ノ風呂場ナク御役ニ立チ難ク思ハレ森本政吉氏ヲ以テ拝辞

シ置タルニ尚此御沙汰ヲ拝ス依テ*四時*森本氏ヲ招キ更ニ黒木

事務官ノ意向ヲ聞クコトトス全処ハ今朝夕温泉供給会社ノ東郷直△

【欄外】

「欄外 右側」

△氏久邇宮家使ト称シテ臨検ニ来リタル旨ヲ確メタリ

「欄外 左側」

日本經濟聯盟理事会后正三時（土岐陸軍政務次官及岡村參謀本部第二部長招待）断

【日記の日付…昭和10年6月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

豪雨

〔予記〕

日本蘭領印度協会
評議員会総会并ニ
晩餐会

霞山会館 后四時ヨリ
断

東京クラブ樺山伯外三名
送別晩餐会后七
時半 断

失業対策委員会
内相官邸后一時
退職慰労金法案
要綱審議 断

延期

【本文】

朝来雨十一時頃豪雨殆ント床下ニ浸水セントセリ
三時頃ヨリ次第第二晴ルモ風強ク吹ク
午前八時起床九時半朝食十一時五十分便通アリ
午后壱時奈良武次大将楠瀬龍雄全伴三菱銀
行日本橋通町支店荒川事務龍雄ヲ伴ヒ本日奈
良氏ヲ訪問龍雄負債ノコトニ付懇談ノ結果トシテ
来リテ全人ノ為メニ出資ヲ懇願ス談話中心気元進
発作起ル折柄志岐氏来リ会フ依テ奈良男トノ
談話ヲ中止シ先ツ志岐氏ノ治療ヲ享ク式時半志
岐氏歸ル依テ奈良男爵トノ話合ヒヲ継続シ結果
奈良男爵ノ貞ニ対シ一時金五千五百圓ヲ出金スル
コトヲ承諾シ此金額ハ康雄歸朝早々返済ノ義務ヲ
尽サシムル筈ナリ

今朝余二代リテ強羅ニ赴キタル森本政吉氏ハ別邸ニテ十二時

半頃黒木事務官東郷直ノ両氏ト会合邸内ノ見分ニ
立合ハレタリ

【欄外】

「欄外 右側」

日本郵船重役会后式時 断

千式百円ヲ自分及壽美ノ特当ニ振込ヲ上村氏ニ依頼ス
三菱信託配当三百七拾五円及日産配当

【日記の日付…昭和10年6月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

日本国際協会談
話会后二時協集会
会室 断

昨夜過チテ壽美＊自個＊実
印ヲ焼キ毀損ス
本日代リノモノ製作
注文ノ筈也

【本文】

今曉四時兩度可成リノ地震アリ夜来ノ雨ハ止ミタルモ晴曇
無恒時々少雨アリ全ク梅雨ノ季節ナリ

午前八時起床十時朝食十二時便通

午后貳時森本政吉上村金治ノ両氏来莊森本氏ハ昨日

強羅ニテ久邇宮家事務官濱野、黒木ノ両氏并ニ温泉

供給会社ノ東郷直氏ノ弊莊見分ニ立会ヒ其模様ヲ報

告ス結局今夏別墅御借上ケハ脱シサル模様ナリ上村氏

ニハ勤儉預金ノ内ヨリ壽美、正彦兩人ノ勘定口ニ各貳

千七百円（十五万円六月十五日迄ノ利子）ヲ依頼ス帳面ヲ全氏ニ預ク

午后三時半頃田岡典夫来ル東亜ノ配当証ト全人処有ノ福

井处在ノ山林（九町九反余）畑（一反余）田（九反余）陸軍射的場

トシテ買上（山林反八十円畑三百円田四百五拾円）ニ關シ楠瀬速雄

氏ヨリノ来翰ヲ渡ス

壽美弁天町歸宅ノ便ニ托シ奈良武次氏ニ金五千五百円ノ

小切手ヲ送ル右ハ楠瀬龍雄ノ救済金ニテ康雄歸朝ノ上ハ奈良

氏責任ヲ以テ返済セシムル約束ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年6月30日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

廿八日夜ヨリ廿九日朝
ニカケ豪雨（六石七斗）
ノ為京都ノ水害甚シク
賀茂桂ノ両川氾濫二
条三条五条等ノ橋梁
皆落チタリ大阪及泉州
河内ノ水害モ大ナリ
九州ニテハ筑後川氾
濫久留米浸水全市
危体ニ瀕ス
關西南海中国九州
水害ヲ蒙ラザル処ナシ

【本文】

曇天蒸シ暑ク夕刻ヨリ風加ハリ暴風雨ノ徴アリ
午前八時起床十時半朝食十二時半便通多量ノ
排泄アリ
永井柳太郎氏ヨリ電報ヲ以テ面会申込アリ用向ニ
カ、ル面会ハ当分見合ス可キ医者ノ注意ナリ御諒恕ヲ
乞フト返電ス
正彦ニ金貳千七百圓ノ送金（拾五万円利子百百分）案内
ト共ニ神戸ノ地処家屋ニカ、ル第一期地租家屋税金四
百〇四圓強萩原善六氏ヨリ勘定アリ支払済ノ旨尚今
后萩原氏方ヘノ徴税令書ハ其許方ニ轉送サル可キ様
萩原氏ニ申入レラル可シト指圖ス」全時ニ壽美特当ニモ
勤俟口ヨリ貳千七百圓ヲ振替ヘタリ
午后三時楠瀬秀雄、熊彦ノ兄弟仲兄龍雄救済ノ
札ニ来ル熊彦ハ近日旭川郵便局長トシテ赴任ノ筈
三菱商事ノ久我貞三郎氏夕景見舞ニ来ル面会ス

【欄外】

「欄外 右側」

二ヶ月分拾二、三回 一月分 十回

遠藤氏二百五拾円、志岐氏二三拾圓ノ謝礼ヲ送ル

【日記の日付…昭和10年7月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

〔予記〕

旧友会串田氏＊ヨリ＊招待

紅葉館 断

失業対策委員会

午后一時半 断

市長招集

養育院委員長撰

定后式時第一市会議員
室

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通

午后一時半志岐氏見ユ

典夫宛ノ書面ハ一昨日日本人ニ手交シタル旨楠瀬速雄氏ニ
端書ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時快便アリ
午後一時壽美井上叔父母七回忌及一回忌法要参列
ノ為墓処長谷寺及井上侯爵邸ニ赴ク多分今晩ハ
弁天町本邸宿泊ノ事トナル可シ
奈良武次男爵ヨリ楠瀬龍雄負債整理荒川
氏ニ委任シタル旨逐一書面アリ
吉田看護婦派遣料貳拾参円（十日）請求書ノ通り
小為替赤十字社ニ郵送ス
夜半十二時壽美歸荘
一羽二羽ひわは畑の虫あさりわが近つくも知
らでありけり
椋鳥の群れは芝生にをりたちて吾もの
かほにとびあそふなり
むしあつき暑さしのぎに小鳥まで庭の
流れに水あびるなり（行水をする）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月3日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本銀行新旧総裁
招待午餐会

経聯工業両団体

主催 会費参円

出席ノコトニ取扱依頼

愛育会理事会并ニ

評議員会后三時半

断

東京通信後援会

実行委員会

工業クラブ午前十時

断

【本文】

午前八時半＊起床＊朝食十時五十分＊十二時半便通
午后十二時志岐氏来ル

正午箱根強羅別墅番磯五郎ヨリ本日午后一時頃

久邇宮妃殿下氣賀塩原別荘御着全処御見分

ノ後強羅別墅御臨檢ノ筈ト電話アリ依テ其旨ヲ森本

政吉氏ニ通シ到底間ニ合ハザル可キモ念ノ為小林茂ヲ

御菓子スリツパナド用意箱根ニ急行セシム森本氏ガ

宮御殿事務官トノ電話ニヨレバ八日御見分ノ処ヲ遽ニ

本日ニ操上ケ已二十一時ニ御立ニ相成リタルニ付態ト通知

ヲ差扣ヘ番人已ニ知ラシタリトノコト也森本氏会社退出后

御殿ニ挨拶ニ赴ク小林ノ便ニテ磯五郎二百円ヲ送ル（壽美手許）

小林茂ハ四時半強羅着 妃殿下ハ三時過＊半＊御越四

時頃御退出ニ付間ニ合ハズト五時頃電話アリ

梅雨晴れ＊の枯れ木に鳥＊に鳥枯木に羽虫とり

＊の枯木に鳥＊

【欄外】

「欄外 右側」

手塚東京市長常設委員招行正午東京会館 断

【日記の日付…昭和10年7月4日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

慈恵会理事会午前
十一時半 断

【本文】

朝来雨シトシトと降ル四時頃止ム今夕八丈島ヨリ北上
スル台風帝都ヲ襲フトノ警報アリタルモ房州ノ南端
ヨリ東海ニ出テ帝都ハ無事ナルヲ得タリ
朝八時起床洗面後動悸ヲ感ス五分斗ニテ止ム十時
半朝食十二時便通
池田政之方家扶三浦 英子栖原忠雄ト縁談ノ件ニテ
十時半来訪壽美面談平田氏異存ナク巴当方ニハ異
儀ナシト申置ク
壽美改印届ク日産、高島屋、東亜セメンノ各株式
会社ニ書留ニテ郵送セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前八時半起床十時四十分朝食十二時十分便通
本日ハ昨夜鼠ト蚊ノ為安眠ヲ得サリシ為メ頭重カリシ
モ警戒ヲ怠ラザリシ為無事ナルヲ得タリ
朝九時半三宅川百少太郎氏老生ニ対スル記念品ノ件并
ニ山岸啓之助氏キリンビール常務退任ノ件報告ノ為来訪
全時ニ林檎シロツプ半打ヲ持参
堀多み子父曾根忠兵衛氏贈物徳力善雪筆普
化禪師ニ南禪寺魯山賛茶掛一幅ヲ持参ス一時半
辞去

午后一時十分志岐氏見ユ

見舞客、堤長述、松岡梁太郎、小林利助、樋川重忠

福井夫人、石黒未亡人、小磯未亡人（シクラメンノ鉢持参）
森本政吉氏ニ東劇看覧券一等式枚ヲ贈ル（なでしこ会ノ分）

（八日）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東京市防空実演

徹宵

【本文】

午前八時半起床十時半朝食十二時快便

午后四時看護婦吉田まさ昨日ヨリ発熱七度半

両三日歸院養生シタシトノコトニ付之レヲ許容シ小堀歸

邸ノ便ニ自動車ニテ赤十字社ニ送り旅費五圓ヲ與

フ

小堀歸邸ノ便ニ托シ三菱銀行ヘノ壽美改印届（印

鑑三葉）并ニ東京鋼材会社ヘ新株三百株ノ申込書

正副二通ヲ書留ニテ郵送セシム

梅雨道性なし今日も雨

曾根忠兵衛氏ヨリ画幅ヲ贈ラレタルニツキ

贈られし人の真心偲はれてあかすなかむる

筆の蹟かな

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

新暦七夕

ケン

牽牛モ織女モ逢

瀬にまよふらめ

渡る川なきさみだ
れの空

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時快便昨夜ハ雨

ノ為蒸シ暑ク式時頃醒メタルトキハ背ニ汗シ気分面

白ナカズ起床後注意シタル為事ナキヲ得タリ

午后式時頃三谷一二氏見舞ニ見ユ水菓子壺籠持参

全時楠瀬龍雄挨拶ニ見ユ壽美面会

午后四時遠藤医来診

全五時、昨日娘富女病氣ニ關シ上京シタル丸田信女

来莊遠藤氏ヨリ富女診察ノ模様ヲ聴取シ壽美

共相談ノ上一時妹娘ノ養父（医）方ニ預ケ経過ヲ見

ルコトトス遠藤氏診断ニヨレバ現在病症進捗ノ模様ナシ

トノコトナリ或ハ先年肺炎ノ痕跡ニアラズヤト云フ信女ニ養

生料トシテ金参百圓ヲ與フ

昨年来佐藤要人博士三四度来診シ呉レタル挨拶ト

シテ金参百圓ヲ包ミ明朝小堀ヲシテ全氏宅ニ届ケシ

ムルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会

賓、大角海相

幹事、藤山、土方両氏

断

愛育会談話会丸ノ内

会館后三時半 断

【本文】

朝八時起床十時朝食十一時半快便

午后〇時半志岐氏来ル

全三時半込区役処庶務課長片岡輝一氏来訪区内

ニ商業學校建設ノ為壹万円ノ寄附要請ノ為メナリ

笑止ニ思フ壽美面会

全三時半平田みよ子池田英子ノ姉妹中元挨拶ニ来ル

前内務次官丹羽七郎氏死去ニ付玉串料貳拾円贈リ

方并二十一日青山斎場ニ於ケル告別式ニ会葬方久埜

昇氏ニ書面ニテ依頼ス

夜半入浴

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会評議員会
大阪ビル午后五時

断

日本文化協会講演会
工業クラブ后四時半

断

丸ノ内午餐会（土方
久徴賓）

中央亭 断

【本文】

午前八時半起床十時半朝食十二時半快便

午前十時半竹中工務店橋本氏来ルスミ名義ノ吉祥寺別邸

車庫新築願ニ連署シテ之レヲ全氏ニ渡ス全時ニ吉祥寺

及弁天町ニカゝル半季間ノ修膳料四百五拾弍圓ヲ支払ヒ中

元ノ心付トシテ全氏ニ金弍拾圓ヲ與フ

見舞客及中元挨拶客 三好重道夫人、倉成文太（昨夕布

袋竹ノ盆栽ヲ三越ヨリ送り来ル）亀山宗月（青海波塗盆）

佐藤要人博士ヨリ挨拶ノ手紙来ル

故神沢菊也氏未亡人七日鎌倉ニテ死去十一日宮葬ノ報ア

リ香奠弍拾円ヲ贈ル事トス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京鋼材新株
申込期日

失業対策特別
委員会午前九時
内相官邸 断

養育院事業施設
巡視（常設委員）
午后一時ヨリ
＊新院長＊大倉男養育院
委員案内帝国ホテル
后六時 断

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半便通
午后七時志岐氏見ユ
全三時二十分江口定条氏見舞ニ見ユ総合医学ノ主張
者トシテ医界ノ革進者ヲ以テ目ス可キ物理學者多
田政一氏ヲ近日紹介旁連レ来ル可シトノ事ナリ全氏ハ
年漸ク二十五歳ナリト云フ
壽美改印届ヲ牛込區役所ノ証明書ヲ添へ八王子
區裁判所田無出張所ト小田原區裁判所ノ両所
ニ書留郵便ニテ吉祥寺ヨリ發送ス
午后四時半ヨリ壽美ト共ニ三宝寺ノ風致区ニ遠乗
池辺ヲ逍遙シ歸途三宝寺ニ立寄り六時半頃歸
庄

【欄外】

〔欄外 左側 傍線部赤点〕

壽美改印届ヲ田無出張所及小田原区裁判所ノ両所ニ提出ス

【日記の日付…昭和10年7月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

老将会幹事大橋
新太郎氏 断

日本経聯出渕大使及
首藤商務官招待
理事会午后四時断
全産常任委員会
午前十時 断
万葉聴講会
断リヲ失念ス

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時快便
午后五時過地震アリ
午后一時野口平次来莊前菜器＊オールドール＊（洋銀スカシ彫）并ニ下
用コップ一打ヲ贈ラル（壽美面会）
全五時井上静子夫人来訪壽美面会キリコノ花瓶ヲ
贈ラル
夕刻久我貞三郎氏ヨリ郷里九十九里産鮫ノ生干ヲ
贈ラル
弁天町地租第一期分附加税并ニ傭人税支払ノ為メ徴
税令書ト金貳百圓ヲ小堀ニ托ス
処得税徴税令書并ニ処得税決定訂正報告書ヲ小堀
ノ歸リ便ニ托シ明日三菱秘書役場ノ上村氏方ニ宮島
ヲシテ持参セシムルコトトス
寿美改印届在中神戸正彦宛ノ手紙ヲ書留郵便ニテ
出ス為メ之レヲ小堀ニ托ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月12日（金）】

【予記 等】

「天気」

曇天

「予記 傍線部赤○」

国際観光局主催

南紀周遊 断

国防座談会后六時半

会費一円半 断

*昨夕*静岡大地震

大石正巳翁長逝

【本文】

午前八時半起床十時半朝食十二時便通ノ際動

悸ヲ覺ユ遺憾ナリ

午后〇時四十分志岐氏来ル

全式時奈良武次男楠瀬龍雄ガ高利貸ニ差入

レタル借用証取戻ノ分尅括持参壽美面会預リ

置

全時鮎川義介見舞ニ来ル美代子并ニ弥一ノ健康日産

ノ現況等ニ付話アリ四時半過辞去

全五時遠藤氏来診

昨夕五時四十五分頃ノ地震ハ震源地静岡縣安陪川尻

ニテ静岡清水ハ強震死者十名行衛不明四名傷者百

名全半倒壊家屋六百三十一戸久能山方面被害尤モ

甚敷先年伊豆中西部震災以来ノ災害ナリ

大石正巳氏急性肺炎ノ為房州船形町新生*山*莊ニテ今朝

午前三時長逝スタ刻ニテ承知吊電ヲ發ス大石氏死去ヲ

以テ土佐ノ名物男仙石、末延、大石ノ三人全滅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

大楠公六百年記念会
報告会水交社后弍時

断

失業対策特別委員会
内相官邸午前九時

断

【本文】

午前八時半起床十時半朝食十二時快便
午后壹時三菱銀行小出事務重役会決議書ニ調印
ヲ求ムル為メ来荘

全弍時五十分熊田與四郎氏来訪

全四時半久邇宮御使宮内属黒木高直氏ヲ以テ打
菓弍式函外ニ森本政吉＊氏＊宛金弍千疋ヲ酒肴料トシテ
下賜アリ強羅別墅ニ關シ手数ヲカケタル御挨拶ノ意
味ナリ酒肴料并ニ菓子壹折ヲ森本氏宅ニ轉送シ

宮家ヘノ御礼参上ヲ依頼ス

夕刻壽美弁天町歸宅ノ序ヲ以テ楠瀬龍雄借

金証書壹括奈良大将手許ニ返送ス

山岡重厚少将ヲ介シテ九段鍛錬所ニ昨年十月十五日注文
シタル靖光ノ新刀出来ノ通知アリ代金百五拾弍円余
支払受取ノ為小堀ニ金弍百圓ヲ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大石正巳氏告別式青山
斎場二時ヨリ三時

【本文】

今朝八時起床ニ際シ著シク心気兀進ヲ感シ其間
約十五分静止シタルモ脈搏ハ容易ニ七十以下ニ降ラス
平卧静養十二時ヲ過キテ朝食ヲ喫シ式時半便
処ニ赴ク用心シタル為幸ニ事無キヲ得タリ
午后三時半頃遠藤医見ユ壽美ヨリノ依頼ニテ赤
十字社及愛仁看護婦会ニ赴キ呉レ看護婦ヲ見
立テ呉レタリ赤十字社ハ轟婦長未ダ歸ラズ草郷夫人
ノ経営スル愛仁婦会ニ幸昨日有馬伯邸ヨリ歸リ
来リタル酒井看護婦ヲ推撰セラレ明日本人来荘ノ
筈ト傳ヘラル序ヲ以テ診察ヲ享ク別段変リタルコトナシ
ト云フ

大石氏ノ許ニハ香典式拾圓ヲ贈リ久埜昇氏代理会葬
致シ呉レタリ

＊故＊松田武一郎夫人福岡市ニテ逝去ノ報シ夫婦連名ニテ吊
電ヲ發シ香典式拾圓ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会講演会
后五時 断

本日志岐氏ヨリ小山田
繁藏中将重体ナ
リト聞キタルニ夕刻ニ
ハ昨夜十時長逝ノ報
アリ中将ハ余ガ刀劔
ノ師十七日ノ葬儀
ニハ花環ヲ供シ代理
会葬セシムル筈ナリ

【本文】

午前八時半起床十時朝食十二時便通
朝十時頃草郷看護婦会（乃チ愛仁・・・）ヨリ酒井シ
ヅエ看護婦来ル
午后〇時半志岐氏見ユ
午後貳時松村亀太郎氏来訪
午後三時頃小木植氏見舞ニ来ル寿美面会
全三時半上村金治氏来莊小切手帳ヲ止メ置、第一回処得
税納入ノ為壹万七千七百余円ノ小切手ト本月家計支払宛ノ小
切手貳千五百圓ヲ全氏ニ手交ス外ニ五万圓勤儉預金口
ヨリ当座ニ振替ヘヲ依頼ス
后四時半藤田政輔支配人伊本直樹氏金貳拾万円
ノ自分当座ヘノ振込案内書ヲ持参ス之レニ対シ拾万千貳百
五拾円ト六万七千三百円ノ小切手貳枚ヲ渡シ外ニ壽美日産
株
旧株六百圓買入代金四万五百円ノ小切手一枚ヲ托ス
井上匡四郎子爵母堂死去ニ対シ香奠二十圓ヲ贈リ
明日青山斎場ニ於ケル告別式ニ久埜氏

ニ会葬ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通ノ際少時心気
兀進ヲ感ス雖然脈搏百式十以上ニ上ラズ
后四時頃遠藤氏来診
薄暮壽美驟ニ腹痛ヲ訴フ熊ノ甞＊膽＊ヲ飲ミ酒井
看護婦介抱ス強キ下痢アリテ忽チオサマル仕合セ
ナリ

夜分月宜ロシ

満＊望＊月の冴へて雪なき夏の夜にいつく
ともなく鷗（フクロー）の啼く

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

時々少雨 夜雨

〔予記〕

海軍協会評議員会

水交社正午 断

道路改良会評議員

会午后式時 断

小山田繁藏中将告

別式青山斎場午

后式時―三時

花環ヲ贈リ久埜氏

代拝

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通注意ノ為無事

内ヶ崎作三郎博士ヨリ病氣見舞ニ中元ヲ兼ネ明治十六年

三月自分が學中共立學校試験成績表ニ高鳳翰花卉ノ

幅ヲ贈リ来ル

午后〇時五十分志岐氏見ユ

全式時中島弥団次氏見舞ニ見ユ木村小左衛門氏昨年

十一月始メヨリ懷血症ニテ大学坂口内科ニ入院中ト聞ク明日

見舞品ヲ病院ニ送ラシム

夕刻典夫来ル大平城郎申出ノ電話申込権ト福井山林田畑

陸軍買上ニ關スル川崎氏ヨリノ意見報告ノ為ナリ

陸相林銑十郎氏ハ人事異動ニ際シ真崎教育總監ノ

被免ヲ決行軍部横暴ノ批難ハ真崎ノ豪腹ト其一派

ノ策動ニ基ク処多シ今渡辺参議官ト交迭ヲ聞ク快ヲ

呼フモノナリ

日産会社ヨリ壽美買入株六百株（十株券六拾枚）ヲ送り来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

小山田中将ヲ吊ス

刀みる眼も囁なり

夏の月

【本文】

午前八時半起床十時朝食十二時頗ル快便アリ

内藤久寛翁ヨリ全氏七十七令閨七拾弍歳ノ自祝トシテ京都

近藤悠三製花瓶并ニ全*両*君詠草紫影集一冊ヲ贈ラ

ル

兼テ兒玉謙次氏ヨリ申越アリタル故井上準之助氏*著作*刊行物ニ

対スル寄附金壺千圓也ヲ書留ヲ以テ明日全氏方ニ送ルコトトス

壽美印鑑届（單ニ牛込区長証明書）訂正ノ分ヲ前項ト全

様八王子區才判処田無出張所ニ送ル

内藤翁夫婦の高齡を遠深きて

みとりこき千歳の山の峠まで打連たちて

登るめでたさ

めでたき

連れたちてのほるもいと老の山七十路の坂

と

を麓にもめて

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月19日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

今朝九時五十分本年ニ入りテノ強震アリ芝生ニ立チ
テ地ノ動揺ヲ感シタリ震源地ハ鹿島沖ト云フ
午前八時起床十時朝食十二時快便
朝食後入歯ヲ洗フトキ下ノ入歯ヲ折断ス遽ニ日本
齒科ノ加藤医師ニ電話シテ小堀ヲ特派シテ修理
ヲ依頼ス
牛込區役所ヨリ第一回処得税徴税令書訂正ノ分
ヲ送リ来ル先日配付セラレタルモノヨリハ合計ニ於テ七
円減少ス令書ヲ三菱合資会社ノ上村金治氏手許
ニ送ラシム
后三時頃番町西村未亡人九鬼*若*夫人（中橋徳五郎氏女）
全道来莊壽美面会ノ為メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕

日本国際協会講演

外務省土田豊氏エチオ

ピアヲ視察シテ 断

后式時

日本鉱業会講演及

茶話会 三時―六時

断

【本文】

午前十一時半奥村政雄氏来訪起床朝食例之通

十二時半便通

午后壹時四十分膳桂之助氏来荘内藤久寛氏へノ返礼

ニ付配慮依頼ス

朝八時村上伸雄夫人午后式時半曾根雀子夫人来荘

今午后入齒出来具合宜シ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前八時半起床十時朝食十二時便通ニ際シ心気兀
進アリ

野口平次三井クラブノ料理人ヲ伴ヒ来リテ肉汁＊ソツプ＊ノ作り方ヲ
教ユ料理人ニ祝儀五圓ヲ與フ

午后三時北村太吉氏朝鮮ヨリ上京来リ訪フ林檎壺籠
持参面会親戚故旧ノ話ヲ聞ク

全四時半遠藤氏来診別条ヲ認メズ

書面ニテ菱友倶楽部入会ノ手續ヲ了ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時五十分快便
后零時四十分志岐氏見ユ
全式時池田政之門司ヨリ上京来莊徴兵受驗ノ為メト聞ク
次妹英子縁談畧纏リタリト聞ク
今朝藤田政輔支配人伊本直樹来莊預リ金残額金
参万千四百五拾円ノ小切手ヲ手交ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

処得税納入期日

日本国際協会講

演（外務参與官松本

忠雄氏支那近状）

午后四時断

故团男爵傳記編纂

委員会工業クラブ

正午（三百円寄附）断

済

【本文】

昨日ヨリ暑氣強ク正午ノ頃ハ九十一度ニ上レリ夜半モ
尚八十六度以上ナリ

午前八時起床十時朝食十二時快便アリ

午前十一時過飯田藤二郎夫妻見舞ノ為来荘

午后貳時＊半＊過光村利之来リテ寿美ニ写真機械最

新式ノモノヲ示ス

午后四時三好重道氏余ノ三菱退身ニ付社員八百
七十八名ヨリ記念品トシテ余ニ寄セタル

菊地契月筆 小楠公 大横幅

全 羽 子 条 幅

加納晴雲作 朧銀鹿壽老ノ置物

銘酒 壺樽 鯉節 壺台

ヲ持参セラル

午后六時迄ヨリ壽美ト共ニ八王子近ク迄往復途

次国府ノ大国魂神社ニ参詣ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

東京市養育院
安房分院視察
今明両日

【本文】

朝来暑氣強ク正午ノ頃ハ九十度ヲ突破セリ一時頃驟
雨ノ微アリシモ外レテ降雨ヲ見ス雖然曇天トナリ氣温
次第ニ下レリ

朝八時起床十時朝食十二時快通アリ

午后〇時四十分志岐氏来ル

全式時半上村金治氏家計費并ニ処得税会社負擔分

当座振込記入票ヲ持参ス其便ニ托シ壽美名義ノ日産

旧株六百株銀行保護預ケトナス為メ在来日産四百

株預リ証ヲ合併一枚トナス可ク株券ト保護預リ証ヲ手

交ス尚東京鋼材新株三百払込金七千五百円ト本月会社立

替払支拂小切手ヲ托ス

后四時町田理髮店主ヲ招キ調髪ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

本日ハ気温下リテ七十二三度激変ナリ朝ノ内ハ小雨降レリ

朝八時起床十時朝食十二時快便

正午故今村真彦未亡人壽々子男子兩人ヲ伴ヒ暇乞ニ

来ル近々舅真橘氏ノ看護ヲ兼ネ桑名ニ轉宅スルヲ

以テナリ子供ニ金拾圓ヲ與フ壽々子ヘノ餞別ハ先達

壽美ヨリ贈リタリ

午后四時半三菱会社ノ森豊之助氏ヲ招キ余ノ退身ニ付

記念品ヲ贈ラレタル三菱社員八百七十八名ニ対スル挨拶状

ノ原稿ヲ渡シ印刷ノ上發送方ヲ依頼ス其費用トシテ

金百圓ヲ手交ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

郵船重役会后式時

断

工業クラブ理事会

正午 断

【本文】

昨日全様氣溫低ク炎暑ヲ感セズ八時起床十時

朝食十一時四十五分軟便

午后零時半志岐氏来ル

全三時多田政一氏ヲ招致心臓ニ關シテ綜合醫學ノ提
唱ヲ聴キ併セテ診察ヲ受ク

全時折能ク遠藤氏来リ合セタリ立合ノ上多田氏ノ話
ヲ聴カレタリ

夕刻島村秀雄ヨリ手紙来ル海法氏ニ縁付キタル正子
病氣ヲ云ヒ前ニ復又窮迫ノ援助ヲ乞フモノナリ

不愉快ニ堪ヘス熟考ノ上返事スルコトトス

古川恒夫神戸電氣工場ヨリ轉勤今朝出京従前
ノ通り弁天町本邸ニ寄宿セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

天気晴朗涼風時ニ至ル温度八十三度
午前八時起床十時朝食十二時便通アリ
朝十時半高橋鍊逸氏見舞ニ来ル面会
午后亀山栄枝及原田茅太郎夫人来荘
全三時半頃君塚勝彦氏来荘面会ス
本日庭園ノ芝カリヲナスとし女昨夜二階ノ＊階＊段ヨリツ
イ落少シク疼痛ヲ覚ユルヶ処アリ養生ノ為メ本邸ニ
歸リ園女交代シテ来荘
井上達五郎氏昨日貞子夫人ト共ニ若松ヨリ上京聖路
加病院ニ入院本日鼻ノ手術ヲ受ク経過ノ良好ナラ
ンコトヲ冀フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

キリンビール総会午前

九時 雀見本社

委任状送ル

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半快便

午前十時半光村工場ノ西田稔氏中元ノ挨拶ニ来ル

吉祥寺車庫新築（実ハ在来ノ分補強）許可書（警

視廳）今朝田無署ヨリ交付アリ

甲

午后四時單獨武田秀雄氏ヲ石神井ノ邸ニ訪撰津南

山園江村氏ヨリ贈ラレタル桃及ボタン杏式箱ヲ持参ス

折悪敷不在ナリ荻窪ノ方ニ迂回シテ歸荘ス

在名古屋ノ島村秀雄ニ小切手ニテ金千圓ヲ送金ス

全人今日ノ如ク収支ノ均衡ヲ得サル暮シ方ニテハ幾度

援助スルモ結局一家破綻ノ外ナシト考フ寒心ノ至リナリ

篤卜勘考スル様申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京鋼材新株三百
株ニ対スル七千五百円
払込期日

一高記念事業打合せ会
工業クラブ午后四時
梶原、井坂、土方主催
断

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時快便アリ
午后〇時半志岐氏見ユ
全四時頃北村太吉氏来荘今村壽々子全道桑名ニ赴キ
夫ヨリ歸鮮スルニ付暇乞ノ為メナリ干海苔壺罐ヲ贈リ
壽美弁天町ニ赴クニ便乗シテ辞去
壽美夜半歸荘

日盛りの暑さにあぐ身を寄すも＊凌きに立寄れば＊松の木影
の風の涼しさ
家計費定額の外補給として壽美ニ五百圓ヲ手交
ス

吉祥寺ノ井戸ポンプ自動スキチ取代ヘノ為メ三菱商事
機械部ノ稻吉力藏氏タ刻来荘

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際文化会評議員会

午后四時

委任状送ル 断

【本文】

暑気強シ日中九十度以上ニ上ル

午前八時起床十時朝食十一時半便通ノ際復十

分間心気兀進アリ八日目ナリ遺憾不尠

本日珍ラシク来客ナシ武田秀雄氏ヨリ挨拶ノ手紙来ル

夜分屋上ニて納涼

【欄外】

【日記の日付…昭和10年7月31日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気強シ后式時頃九十四度ニ上ル四時過相当ノ地震アリ震源地ハ筑波山附近トラヂオ云フ
午前八時起床十時朝食十一時四十分便通
午前十時半青木菊雄氏来荘見舞ノ為メナリ来月三日頃ヨリ日光湯本ニ赴クト云フ
后零時半志岐氏見ユ箱根轉地ノ積リニ付来月中治療見合セノコトニ話シ置ク本月分十四回謝礼金四拾五円ヲ贈リタリ
后三時半山室宗文氏来荘重役ノ身代大藏省ニ届出ノ必要アリ各務、森村五百万円、串田百式拾五円、百五拾万圓ハ如何ト云フ笑テ承諾シ置ク」全時遠藤医来診
たゝさへも暑さにあへぐ日盛りに庭に草摘む姥もありけり
青芝のなかにひとと藤紅の色しほらしき撫子の花
夜分納涼ノ為屋上ニ上ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑氣依然強シ正午九十二度

午前八時起床全十時朝食十一時半極メテ軟便

昨日炎暑ノ為メ飲料多ク幾分胃腸ヲ害シタル

為メナリ

全時君塚勝彦氏來訪新シキ人形ヲ持參ス（前ノ
分ト取代へ）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前七時四十分起床十時朝食十二時便通

午后貳時半服部兵二郎少将見舞ニ来ルカステラ

壺箱持参

午后五時單身巢鴨ニ赴キ母ヲ省ス折悪敷不在宮

崎ノ方モ全様ナリ一時黒門町ニ赴カントセシモ思シ返

シテ弁天町本宅ニ立寄り八時過歸荘ス

此日モ日中九十一度ニ上ル雖然風アリテ凌キ易シ夜分

十時頃ヨリ驟雨雷鳴アリ炎暑ヲ洗フ心地ス

【欄外】

〔欄外 右上〕

600

【日記の日付…昭和10年8月3日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時快便

午后貳時多田政一學士ヲ招致シ診察ヲ享ク明日

大阪ヨリ出京スル助手（清水）ヲ送ラレ治療ノ方法ヲ

看護婦ニ示導セラルヽコトトナル

午后曇リ六時過ヨリ雷雨トナル雨量尠ク蒸暑シ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

昨夜否寧ロ今曉四時夢見ノ為醒メテ胃部ニ動悸ヲ
感ス指圧数分平靜ニ復シ再度眠リニ就ク少シク腹コ
ワシノ気味ナリ八時半起床十時朝食十二時便通ノ際
懸念シタル心氣ノ兀進アリ
便処ニ入ルニ先チ矢上武四郎氏来訪壽美面会便処ニアル
内多田政一氏ノ助手清水秀夫（大阪市旭区野江町二丁目
六八二番地ノ三号）今沢武人（神戸市灘区徳井町一〇五
鐵道役員）小西義郎（西宮市官西町三十一番地）ヲ昨
日多田氏トノ約ニヨリ小堀迎へ来ル清水氏ノ指図ニテ治
療ヲ習得三人四時半辞去
夜半過ヨリ曉方迄雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

気温下リテ七十九度曇天夜ニ入リテ雨

午前七時四十分起床十時朝食十一時半冷コンニヤ

クニテ両足ノ裏ヲ冷ヤシ全シク冷コンニヤクニテ心臓部

ヲ冷ヤシ便処ニ臨ム楽ニ排泄ヲ了シタリ

午后一時間ヨリ約一時間昨日教ヘラレタル綜合手宛

ノ治療ヲ試ム

午后四時宮崎善雄氏来荘

全三十分遠藤氏来診

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇時々少雨

【本文】

本日ハ気温著敷下レリ

午前八時起床十時朝食十一時五十分便通

午後一時ヨリ約壺時間昨日ノ通り綜合治療ヲナス結果良
好ナルヲ覚ユ

岩崎家庭事務処ヨリ染井墓地使用許可証并ニ使用

料領収証市役所ヨリ交付ノ分ヲ送り来ル依テ立替金壺

百拾貳圓九拾貳錢ヲ小切手ヲ以テ家庭事務処ニ郵送シ永年
無償使用ノ挨拶ヲナス

内藤久寛翁喜壽并ニ令閨七十二ノ内祝トシテノ贈物ノ挨拶
ヲナシ別封ニテ蜂腰一首ヲ贈呈ス

夕刻＊是票ニ＊武藤愛鳩ト識シタル傳書鳩一羽飛込来ル
峯別荘經常費トシテ壽美手許ヨリ金貳百圓ヲ送金ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月7日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇驟雨

【本文】

午后貳時過迄ハ好天氣ニテ風涼シ四時過ヨリ曇天六時頃ヨリ雷鳴驟雨アリ

午前八時四十分起床十一時朝食十二時便通一時

四十分ヨリ温蒸冷温摩擦ノ治療ニカゝリ約一時間

ニテ了ル

午后四時四十五分發壽美ト共ニ山口貯水池ニ遠乗

歸途昨日迄日本少年団ノ野營シタル東村山ノ地点

ヲ見舞ヒ全処ニ＊新ニ＊建テラレタル後藤新平伯ノ胸像ヲ

視ル雷雨来ル七時歸宅

昨日ノ鳩ハ食事ヲ採ラザルヲ不憾ニ思ヒ小林ヲシテ田無

ノ警察ニ届出ノ有無ヲ確メシメ警官立合ノ上之レヲ放チ

タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月8日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

壽美ハ父ノ命日ニ付
染井ニ墓参ノ為五時
発向弁天町ニ立寄り
八時半帰宅

実業教育振興委員
会特別委員長馬場
鏌一氏ヨリ送付シ来リ
タル文相諮問案ヲ
工業クラブ中村主事
ニ郵便ニテ返送ス

【本文】

朝ノ涼風乾燥秋ノ気分ナリ立秋ハ争ハレヌモノナリ
午前八時半起床十時半朝食十二時便通
正彦従兄稲川直剛 北海道ヨリ出京子供全道病氣見
舞ニ来莊壽美面会十一時半自動車ニテ停車場ニ送ル
午后一時ヨリ約一時間大乘療法ヲ為ス
郵船各務鎌吉*氏*ヨリ来電
横濱船渠会社ト三菱重工業会社トノ間ニ合併談纏リ
横濱株主ニ対シ重工業株約六万株アマリ割当ノコト
ニナリタ尚我社ヨリノ貸金ニ対シテハ三〇〇万円ハ重工業
会社之レヲ引受継キ残リ二五四万円ハ重工業株約四
万株ヲ処得スルコトニケフ約ナリタ右至急ヲ要スル為取
極ヲナシタル次第御諒承願フ
尚本日后三時見舞トシテ来訪サレタル大谷郵船副社長ノ話
ニヨレハ右ノ外三菱ハ従業員ノ勤務一應打切りノ為メ七拾万円
ヲ出資セリト云フ大谷氏ハ此際余ノ病氣ノ為下谷ニ於ケル注
射治療ノ医者山田医学士ヲ推舉シタリ四時半辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月9日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通ニ際シ数分
間心気兀進ヲ覺ユ
午后一時ヨリ大乘療法ヲナス
午后四時井上貞子来莊夫君達五郎氏全快両三日
中ニ退院不日歸若ニ付暇乞ヲ兼ネ見舞ノ為メ見ヘ
タルナリ

立秋（昨）

む 花

立秋の風にふくらぬ尾長かな

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月10日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝八時起床十時半朝食十二時半便通
女中律女下ノ関母病氣直ク歸レトノ電報ヲ接手ス仍
テ急速歸郷ノ用意ヲナサシメ往返ノ旅費トシテ金三拾
圓ヲ與フ本人一時半又ハ三時ノ特急ニテ歸郷シタル筈ナリ
本人不在中復富女ヲ招キ寄セタリ
午后一時半ヨリ約一時間大乘療法
全三時武田秀雄氏来訪閑談約一時間ニシテ歸ル

気長にと思ひながらも八月をたつ秋風にこゝろ
いらたつ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月11日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

昨朝来京阪地方降雨甚敷出水各地氾濫今午前
一時ヨリ東海道線不通トナリタリ

朝八時起床十時半朝食十二時半便通動悸アリ

午前十時半志貴英藏氏来訪光村工場ニ付報告アリ

代

川瀬松枝嬢来莊壽美面談竹内家トノ縁談納得
ノ挨拶ナリ

午后貳時ヨリ約一時間大乗療法

全四時近ク網屋ノ野田崑代重ヲ招致シ研直シノ為メ靖

光ノ新刀ヲ渡ス月末出来ノ筈

兩三日前ニ強羅別邸ノ碇五郎ニ向ケ金百円ヲ送りタル処

七月末日納ノ宅地租家屋税ノ徴税令書（約四拾五円余）

ヲ送り来リタルヲ以テ更ニ五拾円追加送金ヲナス何レモ壽

美ノ手許勘定ヨリ出ツ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月12日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

全産聯臨時總會
於札幌商工会議所
引続キ十三日ニ及ブ

断

永田鐵山中将ヲ吊
ス

惜しまるゝ内に
散りてそ桜花

全中将刺サル
稲妻のひらめく
かたは＊や＊一さだち

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時便通
午后七時半ヨリ約一時間大乘療法
今朝来是松準一、松村亀太郎、小川郷太郎ノ諸氏面
会ヲ求メ来リタルモ皆断リタリ
午后三時望月圭介氏見舞トシテ来莊廣島葡萄一
箱外＊残の花＊一点ヲ贈ラル久振りニテ面会ス
全時遠藤氏来診

五

陸軍省軍務局長永田秀＊鐵＊山少将陸軍省ニテ勢務中＊元＊第四
師団付某中佐ノ為メニ刺サル真崎一派ノ使囑ニアラズヤト
思ハル秀＊鐵＊山少将ヲシテ犬死サセタクナキモノナリ
濱田恒之助氏令閨久子（寺西成器氏次女）鎌倉小町ノ宅
ニテ逝去昨日一時ヨリ小石川表町傳通院ニテ告別式
執行ノ報アリ吊電ヲ発スルト共ニ明日香典式拾円持

参書生ヲ会葬セシムルコトトス
今暁三時前地震アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月13日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

北海道工業懇談会
全道廳長官案内

断

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時快便

午後一時十分ヨリ大乘療法

全三時半井上達五郎氏夫婦全快歸任ノ挨拶ニ来

ル明后日直行歸若ノ筈自動車ニテ駿河台ニ送ル

永田鐵山少将ハ昨午后四時卒去ト公表アリ全時ニ從

四位陸軍中将ニ昇進ス全氏ヲ刺シタル者ハ八月ノ異動

ニテ廣島師団福山第四十一聯隊付ヨリ台灣歩兵第一聯

隊付トナリタル仙台生レノ相澤三郎中佐ナルコト今夕發

表アリ全人ハ劔道四段ノ達人ト云フ好マシカラザルノ人相

ナリ鐵山中将遭難ノ節東京憲兵隊長新見大佐其

室ニアリ之レヲ制止セントシテ左腕上膊部ニ重傷ヲ負フ全治

迄二三週間ヲ要ストノコトナリ

コブノヂーサンノ孫田中喜義目下＊横須賀＊海軍砲術學校ニ水兵トシ

テ入學中ノ者珍ラシキ篤行ノ若者ナリ今歸休中明後日歸

營スルニ付餞別トシテ拾円ヲ與ヘ訓諭スル処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月14日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

降る雨にそろあるき
のはぐまれて庭見て
暮す夏の夕暮

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通
午後一時半大乗療法

全三時上村金治森豊之助両氏来莊壽美定期預金継続

証并ニ全人日産千株銀行保護預リ証ヲ持参ス壽美ノ旧
定期証ヲ返却ス

上村氏ニ本月末家計費宛式千五百圓ノ引出小切手ヲ托シ全時
ニ資本利子税支払ノ為メ金式百九拾余圓（第一期分）ノ小切手
ト壽美日産新株四百株第一回分支払ニ要スル金五千圓也
ノ小切手ヲ托シ期日支払ヲ依頼ス

上村氏持参セラレタル東京鋼材新株三百株ニ対スル金七千
五百圓也ノ領収証ハ銀行保護預トナシ全店ニテ新株式受
領保護預リ証ハ追テ交付アル筈ナリ

退職記念品受領ニ対スル挨拶状八百七十八枚發送ノ費用殘金
（先二百圓ヲ渡ス）四拾壹円ハ森氏ヨリ上村氏ニ渡シ全氏手許殘金四
拾九圓余トナル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月15日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

松岡満鐵総裁就任
披露東京会館后
六時半 断

【本文】

淋

終日霖雨ノ如シ午前八時起床十時朝食十二時快
便ノ際約七分間心気兀進アリ
午后一時半多田政一氏ヲ招致シ式時ヨリ三時半ニ亘
リテ大乗療法ノ誤レル部分ノ手直シ教授ヲ受ク
律女歸郷以來手傳ニ来リ居タル富女亦病氣用
便ニ堪ヘス小父（医者）ノ宅ニ送り返ス
午前四時半重工業会社ヨリ前季決算報告書
ニ調印ヲ求メ来ル
網屋ヨリ志津象嵌名ノ小刀（長卷ノ如シ）及来国
俊ノ合口二腰ト純金目貫（親子亀）及鐔三枚小
柄ノ柄五点ヲ送り来ル志津四百五拾円国俊五百円
ナリ何レモ望マシカラザル品ナリ小柄三点斗求ム可キカ
全時網屋ヨリ日本刀講座拾四卷ヲ送り来ル
書生蜂谷ヲ弁天町ヨリ招キ吉祥寺ニ宿泊セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月16日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半便通

午后尅時過ヨリ大乘療法ヲ始ム

兵庫縣富栖金山ノ件ニ付小川郷太郎氏ノ依頼ニテ

全氏ヲ三菱鉱業会社ノ三谷氏ニ紹介ス

終日小止ミナク雨降ル

時ならぬさむさをさそふ淋雨（ナガアメ）に秋の
みのりの案しられぬる

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月17日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

廉乗ハ裏哺金

轡紋 七子、外二点ハ

赤銅 七子

【本文】

連日ノ雨正午ノ頃ヨリ晴天トナリ気温七十一、二度ヨリ
七十六七度ニ上リタリ

午前八時起床十時朝食十二時便通

午后一時半ヨリ弑時半迄大乘療法、手順次第二

調フ

午後四時遠藤氏来診

網屋ヨリ預リタル来国俊ノ合口志津象嵌銘ノ短

刀二口并ニ小道具ハ後藤廉乗作（三拾円）全光孝作

（拾五円馬）宗長作（拾五円土筆二蛙）*小柄*ノ三点ヲ買取ル

コトトシ純金亀ノ目貫一對、鐔三枚小柄二点（船田一琴

作及川宝斎作）ヲ返却セシムルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月18日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

気温回復午後ハ八十二度ニ上リタリ
午前八時起床十時朝食十二時便通
午後壺時半ヨリ約壺時間大乘療法
全三時松村亀太郎氏来訪復倉成ノコトニ付訴フル処
アリ志貴英蔵氏ト談合善所セシムル事トス
牛込区内ニ商業學校新築ニ付特別寄附（冀望壺万
圓ト云フ）ニ關シ区役所庶務課長片岡輝一氏ニ左ノ通
電話返答セシム

再度ノ来訪ヲ謝シ――自分文教ニ付テハ聊主義主
張アリ現在示導ノ方法ハ學問中毒學校乱立ノ弊
ニ陥テ居ルト思フノテスカラ牛込区内ニ商業學校新
築ニ付テモ未タ■カニ賛意ヲ表スル能ハス隨テ過日
御話ノ特別寄附金ニ關シテハ差当リ應諾ノ御返事
ハ致シ兼ねマスル云々

今夜井ノ頭及豊島園ニテ花火アリ屋上ニ上リテ觀之

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月19日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日気温日中八十三度
午前八時起床十時朝食十二時便通
午後一時十五分ヨリ約一時間大乘療法
今朝律女下ノ關ヨリ歸京直ニ吉祥寺ニ来ル
小堀庫二長男一郎明年三月府立第一商業卒業後
三菱銀行勤務志望ニ付全行取締役丸山英彌
及高木健吉両氏宛ニ書面ヲ認メ一郎ヲシテ持参セ
シムルコトトス
中央線富士見歸去来莊避暑中ノ小川平吉氏ヨリ
全氏著書＊王＊道霸道卜皇道政治壺冊ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月20日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

東京鋼材会社臨時

総会委任状送ル 六日

后一時

日産新株払込期日

【本文】

朝来晴天気温八十七八度ニ上ル

午前八時起床十時朝食十二時便通ニ際シ九分間心

気兀進アリ大乘療法ノ期待ニ反シ不愉快ナリ

午后一時半ヨリ大乘療法

全四時倉成文太氏来荘壽美ヲシテ面会セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月21日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

朝ノ気温已ニ八十三度アリ正午ニハ八十六度ニ上リタルコト
ト思フ

午前八時起床十時朝食十二時便通ニ際シ復心気
元進アリ其間六分依テ本日大乗療法ノ施術ヲ見
合セ明日多田氏ヲ迎フルコトトス

とし女微熱ノ為メ昨夕弁天町ニカヘリ加養中今朝
ヨリ料理人貴志文四郎ヲ招ク

箱根芦ノ湖別邸滞在中ノ社長ヨリ手作リノアス
パラガス一箱ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時便通ノ際復々九
分間ノ動悸アリ
午后一時半多田氏来ル依テ一昨日来ノ経過ヲ告ケ
療法ニ付テ多少順序ヲ変更シ省畧ヲナス
元箱根ノ社長ニ挨拶状ヲ発ス
夜分就寐前腎臓部背中南天泥約一時間ノ后
入浴

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

本日皆晴

午前八時起床十時朝食十二時無事便通

十一時二十分頃約三回温冷罨法ヲ行フ外ニ＊牛盾＊心臓温冷

二回、午后足部温冷、肝臓温蒸ヲ行フ

午后三時莊素彦氏山北工場ヨリ見舞ニ来リ酒匂川

ノ鮎四十五尾ヲ贈ラル面会ス

小川郷太郎氏ヨリ岡山水蜜桃一函ヲ贈ラル

午后五時遠藤氏来診

弘瀬幸猪夕土佐ヨリ出京弁天町ニ宿泊

夜分南天泥ヲ行フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月24日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

本日ハ壽美ノ誕生日ナリ赤飯ニ頭付ノ肴（昨日
莊氏ヨリ贈ラレタル酒匂川ノ鮎）ヲ使傭人一同ニ振
舞フ

午前八時起床十時朝食十二時半便通ノ際尚

六分間ノ心気兀進アリ余ヨリハ寧ロ家内ニ失望

ノ色濃シ

温冷罨法心臓温冷法＊足部温冷肝臓温蒸＊前日ノ通り

弘瀬幸猪母子来莊種々土産ヲ持参中晩両食

ヲ饗シ弁天町ニ歸ラシム

萩原唯一未亡人来訪壽美面会ス

夜分南天泥ヲ行フ

弘瀬幸猪ニ旅費其他宛ニ金百圓ヲ贈與ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月25日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時無事排便

午前ノ温冷罨法及心臟ノ温冷手宛ヲ試験的ニ見
合ス

午后一時半ヨリベクセル（＊足部＊温冷＊交＊互摩擦）
蒸及捉進法ヲ行フ
肝臓温

午后四時過千代子宅之助全道栗女ヲ伴ヒ来莊
福井菊三郎氏長男夫婦次女ニ婿ト共ニ全
車シ来ル

夜分九時頃千代子母子青山福井氏宅ニ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇驟雨

【本文】

朝来曇天時々日光ヲ見ルモ三時過ヨリ約半時間驟
雨アリ

弘瀬幸猪十時過來荘

午前八時起床十時朝食十二時無事排便

午后一時半ヨリベクセル及肝臓温蒸昨日ノ通

全四時町田理髪店主ヲ招キ調髪

全時北村太吉ノ長男来荘幸猪ト晚餐ヲ共ニ

セシメ町田店主ト共ニ雇自動車ニテ吉祥寺驛ニ
送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇驟雨

【本文】

朝来晴雲常ナク午前驟雨アリ

午前八時起床十時朝食十二時無事排便

午后壺時足部交互温冷摩擦及肝臓温蒸

例之通

午后三時上村金治氏現金貳千五百円及東京鋼材

新株三百銀行保護預証ヲ持参ス壽美名義

日産新株四百ノ拂込受取証ニ調印ノ俣銀行

保護預ケヲ依頼シ新株券引替ヘヲ代行セシム

松村亀太郎氏来訪光村工場ニ關スル報告ヲナシ

上村氏ト全車辞去

千代子宅之助律女四時頃青山ヨリ来ル

弘瀬幸猪明日午后郷国ニ付子供ト共ニ暇乞ニ

来ル晚餐后千代子等ト全乗弁天町ニ歸ル

夜分南天泥ヲ腎臓部ニ張ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雷雨

【本文】

朝来雷雨九州四国西南部ニ颱風上陸日向豊後灘
ヲ歴テ北東ニ進路ヲトル
数日前ヨリ市内ニ漫延セル（已ニ四百名）脳炎睡眠病ハ
今朝来ノ驟雨ニテ下火トナリタルガ如シ
午前八時起床十時朝食十二時無事便通
午后尅時半ヨリ前日ノ通り療法ヲ行フ
全三時光村利之及藤伊魁両氏見舞トシテ来莊
全四時半過遠藤氏来診
夕刻三菱重工業参事稲垣長止郎氏一昨朝出勤
ノ途次遭難急逝ヲ聞キ贈賻ノ件并ニ田中銀之助
氏昨日死去来三十一日芝青松寺ニ於テ営葬ニ付会
葬并ニ贈賻ノ件ヲ書面ニテ久埜昇氏ニ依頼ス
過日書面ニテ面会ヲ求メ来リタル山賀久直氏（
）ニ病中ノ故ヲ以テ面談ヲ断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

強風豪雨

〔予記〕

三菱重工業總會

午前十時 増資五百万円

配当七分

委任状送ル

【本文】

四国九州ヲ襲フテ暴威ヲタクマシウシタル颱風阪神ノ間ニ

上陸シテ東々北ニ進ミ甲信ノ山岳部ニテ分裂勢力ヲ削

カレタ刻太平洋ニ向テ去レリ其影響ヲ亨ケ東京方

面一圓豪雨強風アリ日暮ニ至リテ止ム

午前八時起床十時朝食十二時無事排便

午后一時頃ベクセルヲ行フ肝臓温蒸ハ本日見合セ

タリ

大日本道徳心普及会々々長堀内文次郎氏ヨリ余ヲ全会

顧問ニ推薦シ来ル即日之レヲ断リ推薦状ヲ返送ス

夜分南天泥ヲ行フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月30日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

網屋ヨリ持参シタル
靖光ノ新刀ノ外拵付
相模守政常ノ小刀
目貫三対縁頭一對
小柄五個ヲ小堀来莊
ノ節持参ス

三菱ノ上村金治氏重工
業配当百七拾五円ノ
領収証ヲ送り明日特
当ニ振込マシムルコトス

【本文】

今朝晴天午后曇リ夕晴レ蒸熱シ
午前八時起床十時朝食十二時便処ニ至ラントシテ坐
薬挿入ノ為メ横臥ニ際シ三四分間心気兀進ヲ感ス
治マリテ直ニ便処ニ赴ク無事排泄
午后一時半肝臓ニ南天泥ヲ張りベクセルヲ行フ
午后三時原田茅太郎夫人ヨリノ使及小林利助氏外二人
来莊

スミスノルツエルンニ御外遊中ノ白耳義皇帝レオポール三世
ノ皇后ホース・ストリード陛下皇帝操縦ノ自動車街路樹ニ
觸シ顛落頭部ヲ打チ即死セラレタリ皇帝ハ輕傷昨
年先帝陛下ノ御遭難ニ次ギ今又此御不幸ヲ聞ク白国
帝室ノ為メ痛恨ノ至リナリ明日久埜氏ニ依頼大使館ニ
哀悼ノ意ヲ表スルコトス

新刀靖光磨直シ代二十八円ト小柄三個代（三〇・一五・一五）計六拾円
ヲ合セ計八拾八円支払ノ為メ百円ヲ弁天町井上ノ許ニ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年8月31日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

田中銀之助氏告別式
芝山内青松寺午前
十時ヨリ十一時

久埜氏代理会葬

【本文】

颱風一過而シテ本日復雨天ナリ低気圧ノ再度襲来
スルナキヤ

午前八時起床十時朝食十一時操上ケ便処ニ赴ク無
事排泄

午前一時ベクセル及肝臓南天泥ヲ行フ

全四時頃三菱重工業ヨリ取締役変更登記ノ為調印

ヲ求メ来ル

全時藤井*村*千*梅松梅*代女来訪郷里甲州鰍澤産雨端硯（雨宮
弥兵衛製）ヲ贈ラル日本第一ノ硯甲州ニテ製産セラルコト

ヲ始メテ知得シタリ

千代子青山ヨリ来ル晚餐ヲ共ニシ九時頃青山ニ送ル

元箱根見南荘岩崎小弥太男ヨリ来信句アリ

岩蔭に野菊閑けき野分かな

自分之レニ訪フ

ねる

くだかけ

をさへて

土をちぎ*のなく音さひしき野分かな

及ブ能ハス呵々 鱒釣りの舟の影なき野分かな

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

本日ハ大震災記念日ナリ午前八時起床十時朝食十二時
無事便通

午前十一時鮎川義介来荘一時頃辞去

午后一時半ヨリベクセル及肝臓南天泥ヲ行フ

全四時壽美故井上馨侯ノ祥月命日ニ付長谷寺ノ

墓ニ詣テ歸途江原未亡人＊■付＊ノ病症ヲ見舞フテ歸荘

夜分腎臓ニ南天泥ヲハル壽美モ亦全様ノ試ミヲ為ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

本日ハ二百十日ニ相当ス風ナケレトモ雨連日ノ雨天ニ氣モ腐
レタリ

午前八時起床十時朝食十二時無事排便

午後一時半ベクセルヲ行フ肝臓南天泥ハ多田氏ノ注意

ニテ一両日見合ハスコトトス

午后三時半藤村梅代女來訪全女傭入ノ事ハ來年

三月子息中學入學ノ頃迄見送ルコトトス

先

今朝とし女弁天町ヨリ來リテ律女ト交代ス律ハ令

月始メヨリ当別邸ニ詰居タル書生蜂谷モ本日ヨリ

學校授業開始ニ付全道午后本邸ニ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月3日（火）】

【予記 等】

「天気」

曇天

【本文】

終日曇天氣温七十一、二度夜ニ入リテ雨
午前八時起床十時朝食十二時無事排便
午後一時半昨日全様綜合療法ヲ行フ
廣田理太郎氏死去ノ報ニ接シ香奠貳拾円ヲ贈
リ五日宮葬ノ当日久埜氏代理会葬ノコトヲ上村氏
ニ申送ル廣田氏ハ永ク高田商会ニ勤メ現時日本鉾業会長」
午後五時半遠藤氏来診
夜分腎臟部ニ南天泥ヲ張ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇細雨

【本文】

午前曇午後細雨気温七十七度
午前八時起床十時朝食十一時半無事排便
林銑十郎陸相辞表提出後任二軍参議官川島
義之大将ヲ推薦シタリト東朝ノ報外アリ
三越専務麻生誠夫氏死去六日宮葬ノ報アリ金
式拾円香奠トシテ贈リ書生宮島ヲ会葬セシムル
コトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

三菱銀行総会
委任状送ル

廣田理太郎氏告別
式午後二時―三時

青山斎場
久埜氏代理

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時排便ニ際シ少シ
ク心気兀進アリ六日目ナリ
朝十時高山長幸氏見舞ニ来ルスープ壺瓶及末廣
ノ雞肉壺箱ヲ贈ラル壽美面会
全十時四十分西村未亡人来莊十二時過辞去
午后三時三菱銀行員式名先期報告書并ニ重役
登記委任状ニ調印ヲ求ムル為来莊
午后一時半ベクセルヲ行フ
全式時半千代子来莊五時過上野ニ輕井沢ヨリ歸京
ノ兄妹出迎ノ為辞去
昭和八年北海道風水害ニ付義捐金五百円ニ対スル道
廳長官ヨリノ表彰状交付アリ
夜分腎臓南天泥ヲ行フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

麻生誠夫氏告別式

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半無事排便

午前十時半大橋新太郎氏見舞ノ為来荘ビスケット
壺鐘持参

后

午前一時半ベクセルヲ行フ

午后三時三菱銀行会長瀬下清氏見舞旁昨日

ノ銀行総会ノ模様報告ノ為来荘全時ニ賞與金

参千圓ノ小切手ヲ持参ス領収証ト共ニ該小切手ノ銀行
当座ニ振込ヲ依頼ス

全銀行配当金弍千弍百五拾円也ノ領収証封入銀行

特別当座ニ振込方ヲ上村君ニ依頼ノ手紙ヲ小堀ニ
交付ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

久シ振ニテ午后ヨリ晴天トナレリ奄美大島両島ノ間ヲ
通過シツゝアル颱風ハ北々西ニ進ミ支那海ニ出テタルカ如
シ之レニテ二百廿日ハ平静ナランカ

午前八時起床十時朝食十一時四十分無事排便

午後一時半ウエクゼルヲ行フ

本宅之助誕生日ニ付赤飯ヲ青山福井方ニ贈ル午后

四時頃千代子宅之助ヲツレ栗女ト共ニ来莊晚餐

ヲ共ニシ夜九時頃青山ニ歸ル

三菱製紙ノ志貴英藏氏光村工場并ニ満州国

森林ニ付植村澄三郎氏ト契約ノ件報告ノ為来莊

夜分腎臓部南天泥ヲ行フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

八日会 午后六時
幹事、中島福井、
来賓松平恒雄大使、
深井、児玉、結城ノ三氏
入会 断

夜十時頃弁天町ヨリ
桑名在今村直橘
氏死去ノ電報来ノ
報アリ直ニ吊電ヲ
送ラシム真橘トハ
中表ノ親ナリ

【本文】

近来最上ノ天気ナリ気温朝八十度晝間八十六度ニ
上ル

午前八時起床十時朝食十一時四十分無事排便
午后一時郷古潔氏夫婦見舞ニ来ル菓子菓物ヲ
贈ラル潔氏ハ旧臘十二月欧州四ヶ月ニテ歸朝爾来
今日始メテノ対面ナリ閑談三時過辞去

全三時工業倶楽部ノ膳桂之助氏来訪全産会議
ノ為前月中旬北海道ニ出張中ノ報告アリ

全四時ベクセルヲ行フ

全五時壽美ト共ニ染井ノ墓処ニ父ヲ奠ス命日ニ当
ルヲ以テナリ歸途弁天町ニ立寄り七時半歸莊

床次竹二郎通相六月以来病氣ノ処（気管支カタルト腎

臓炎）今朝六時俄然急変心臓麻痺ニテ斃レタリ

氏トハ共立學校以来ノ友人ニテ全時ニ大學ノ政治科ヲ卒業
シ君ハ官途ニ余ハ民間ニ其向フ処ヲ異ニシタルモ時々相会
シテ親密ノ交義ヲ續ケタリ今長逝ヲ聞キ寂莫ノ感ニ不堪

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月9日（月）】

【予記 等】

「天気」

晴天

「予記」

日本国際協会談話会
全会集会所午后三時

断

内閣主班ノ宿望遂ニ
達セス床次氏逝ク
思ふ事遂げで逝き
にし吾友の心残りの
偲はるゝかな

千里ゆく驥足もな
へて今朝の露

【本文】

朝七時起床九時半朝食十時半無事排便
朝八時半三重縣三重郡富洲原町今村方ヲ吊問スル
楠瀬龍雄ヲ招キ供華ノ費トシテ金貳拾圓ト典夫香
典拾円ヲ托ス龍雄ハ十時半ノ汽車ニテ発程ノ筈之レニ先チ
神戸ノ正彦ニ電報シテ當葬ノ際代理会葬ヲ命ス承
諾ノ旨返電アリ」正午ベクセルヲ行フ
午后貳時過千代子来ル江原刀自次第ニ永眠ニ近ツクト聞ク
全四時遠藤氏来診
全四時半田岡典夫来ル東亜株賣却ノ件ナリ今村死去
ノコト知ラセ吊詞ヲ送ラシム五時半千代子ト全車ニテ歸ル
全五時貳十分三好重道氏来ル山地土佐太郎申出テ松田文相
ニ關スル件ナリ

本日貳時頃ヨリ酒井看護婦ニ休暇ヲ與ヘ小遣錢五円ヲ
給ス全人十時半過歸荘

若神井ノ武田秀雄氏ヨリ米産メロン二塊ヲ贈ラル返礼ニ甘栗
カボチャ一個トトマトウ黄赤二個ヲ使ニ

托ス

【欄外】

「欄外 右側」

昨朝床次氏ノ訃ヲ聞キ夕從兄今村ノ長逝ヲ一報ニ接ス
散りそめし秋の木葉にさそはれて友も從兄も全し日に逝く

【日記の日付…昭和10年9月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨晴

〔予記〕

丸ノ内午餐会中央亭

本店正午

宮岡恒次郎氏メキシコ法

律學士院名譽會員

推薦干杯 断

【本文】

本日ハ豫報ノ通り台風（弱キ）秋田縣ヲ横断日本海ヨリ東海ニ去リタル為メ一時風強ク驟雨アリ午后五時頃ヨリ次第第二晴ル

朝七時半起床十時朝食十一時過無事排便

午后四時網屋ノ野田来ル拵付忠光ノ合口ヲ持参（四百五拾円）

預リ置ク

過日ヨリ預リタリ相模守政常（初代）拵付脇差（貳百五拾

円）ト小柄五点（榮乗、廉乗、春明、一蜂、無名）九拾五円、縁

頭（ ）一組拾五円ヲ買約シ政常ノ身ハ鍔拭ノ為メ全人

ニ托ス外二月末磨直シタル靖光ノ新刀ニ鍔ノ再度起リタルヲ

發見両三月網屋手許ニ預クル事トス

赤星鐵馬氏藏刀小笠原長旨赤革造リノ太刀全脇差

拵付拝見ノ機会ヲ得タリ

岩手縣岩手郡雫石村小岩井農場ヨリ蟠桃壺箱ヲ送

ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

床次通相葬儀

青山斎場告別式

二時―三時

久埜氏代理会葬

【本文】

朝曇天夕刻ヨリ雨氣温七十一度ニ下ル

朝八時起床十時朝食十一時半無事排便

今朝午前九時故江原素六夫人ぬい刀自八十五歳ノ

享年ヲ以テ長逝ス明後日営葬ノ筈

午前一時ウエクセルヲ行フ

后四時半壽美江原方ニ悔ミニ赴ク夜十時過歸

荘

呉啓藩ニ宛テ壽美及典夫処有ノ東亜セメント株ノ

件ニ付返翰ヲ認メ浅野セメント会社ニ一株六拾円強ニテ賣

却ヲ依頼ス

小岩井農場滞在中ノ岩崎久弥男宛全処産蟠桃寄

贈ノ挨拶状ヲ發送ス

久原清子夫人来訪活タル鮎七尾ヲ持参ス壽美不

在ト聞キ余ニ知ラセヲ待タス急キテ辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

菱友倶楽部（丸ビル

六階北側六*二*四區）会

員初総会午后式時

断

【本文】

朝来曇天夜ニ入りテモ尚黒雲靄鬱遂ニ月光ヲ見ズ

午前八時起床十時*半*朝食十一時半無事排便

午后一時ウエクセルヲ行フ

全四時五十分島村金治郎夫人来訪壽美面会

全五時四十分壽美ト共ニ酒井看護婦及貴志文四郎

ヲ伴ヒ觀月ヲ僥倖セントシテ山口貯水池ニ赴ク雲厚

ク遂ニ明月ヲ賞スルコトヲ不得七時四十分歸莊

明月と二百廿日の鉢合せ風もなければ月も

だいなし

本日溝渕進馬、川上俊彦両氏ノ訃ヲ聞ク富井先生

愈重体水谷竹紫（武）危篤ト夕刻ニ見ユ竹紫ハ水谷

六郎氏ノ二男水谷八重子ノ義兄ナリ

望月圭介氏逋信大臣ニ親任セラル

あきらめし月のすかたは見へにけり雲間に

淡き光なからむ（夜十時半実況）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

江原ぬい刀自告別式
麻布＊東＊鳥居坂メソヂスト
教会午前九時半―
十時半迄

馬杉遲（板橋区上板橋
町六丁目四九八五）ヨ
リ乃父ノ歌集一冊ヲ
贈ラル

バンクバーフレッツスノ
ヂヤクソン氏全地ノ
メロン壺函ヲ贈リ来
ル挨拶ノ返事ヲ出ス

【本文】

午前八時起床九時過菜園散策ノ際遽ニ動悸ヲ
覚ユ数分間ニテ一時静止シタルモ汗ハミタルシャツ着代
ヘニ際シ復心気兀進アリ胃痛ヲ感ス約二十五分胃部
ニ温シツプヲ施シタル処直ニ平常ニ復ス十二時意ヲ決シ
テ便処ニ赴ク案外無事ナリ
岩崎彦弥太君午后ノ来訪ノ約ヲ断リ全時二十四日
青山斉場ニ於ケル川上俊彦氏ノ営葬ニ代理会葬
ノ件ト供華ノ事及来十七日京都第三高校々葬
ノ溝渕進馬ニ吊電并ニ供物京都三菱銀行支店
ニ依頼ノ件ヲ久埜氏ニ電話依頼ス
弘瀬幸猪ヨリ土佐石立八幡宮神域ノ模様報告
アリ

小島秀磨ヨリ浄子加奈陀ニ全伴ノ為メ浄子ヲ郵船フ
アंकバーノ駐在員タラシムルコトニ付幹旋方壽美宛依頼

アリ断然断ル

【欄外】

「欄外 右側」

夜八時過地震アリ

【日記の日付…昭和10年9月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

天野利三郎氏例年ノ
通り有馬ノ松茸ヲ贈
リ来ル

ヂヤクソン氏復工業クラ
ブ理事長トシテ余ニク
ラブ宛先般米国新聞
記者団歓迎ノ挨拶ト
シテ全様メロン一函ヲ
贈リ来ル返事ハクラ
ブヨリ出ス

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時無事排便
午後一時半ベクセル及腸胃ノ温冷法ヲ行フ
午後六時弘瀬幸猪宛ニ石立八幡宮神輿新調申受
可申ニ付其附属品ト値段付ヲ直接当方ニ申越ス様
宮司ニ交渉アリタキ旨并ニ王垣建設残り分及来年
度山*参*道改善モ考慮ス可キ旨申送ル
料理人貴志文四郎一昨夜無断歸宅昨朝電話ニ
テ問合ス処田舎出張不在歸宅ノ日取分ラストノ事
不審ニ不堪昨夜小堀弁天町歸宅ノ序ニ全人宅ニ立寄
セタル処果シテ在宅小堀之レヲ責ムレハ過日奥様ニ*店ハ*一ヶ
月尚休業ス可シト返事シタルモ店ト他ノ得意先ヘノ都
合上継続シテ御勤メ致シ兼ヌルニ付御恩ニナリタルコトハ忘レ
ヌモ無断歸宅セリトノ挨拶ナリシト云フ忘恩ノ者ノ行
末宜カル可キ筈ナシト思フ
律女朝弁天町ヨリ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

【本文】

午前八時起床十時朝食十二時無事排便

午前十一時楠瀬龍雄今村真橘氏ノ宮葬ヲ了へ

歸京報告ノ為來訪

午后一時半ベクセルヲ行フ

全三時三谷一二氏樺太ヨリ歸京全処ノ状況報告
ノ為來訪

神戸葺合区籠池町五丁目呉啓藩氏ヨリ東亜セ

メント株壽美及典夫分賣却ノ件ニ付浅野ノ専務

金子崑代太及常務宮地茂秋ノ両氏宛書面ヲ以テ

申込ノ旨写相添へ返事アリ

全四時遠藤氏來診

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東京慈恵会理事会

正午 断

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半無事快便

午後一時ベクセルヲ行フ

全三時上村金治氏依頼シタル金庫（手提）ヲ持参ス内ヨリ東亜セメント株ニ關スル保護預リ証二葉ヲ金庫ト共ニ全氏ニ托シ株券ノ引出シヲ依頼ス明日其手續ヲ了スル筈ナリ

全時松村亀太郎氏光村工場其后ノ模様報告ノ為来

訪全乗辞去

今朝呉啓藩及東亜ノ新取締役清水純太郎氏ノ両

氏ヨリ手紙来ル清水氏ヨリハ浅野ノ常務宮地茂秋氏

ヨリ托サレタルニ付壺株六拾壺圓ニテ可引受ニ付株券送

付アリ次第代金交付可致トノ挨拶ナリ依之今夜明日付

全氏宛ノ返書ヲ認メ典夫分ハ神戸三菱銀行ニ保護預ケ

ノ關係上全店員持参可致旨典夫ヨリ返事セシムルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

海軍協会東京支部
発令式日比谷公会
堂午后二時

返事不要

日本経済聯盟会員
茶話会午后四時

断

富井男爵葬儀

告別式青山斎場

二時ヨリ参時

久埜氏代拝、

供華、

【本文】

朝曇天午后ヨリ雨気温六十八度

午前八時起床十時朝食十一時半無事快通

午后一時ベクセルヲ行フ、夜分南天泥

全一時半上村氏ヨリ使ヲ以テ壽美名義東亜セメント株四百株銀行保護預ケノ分内戻ヲ受ケ送り来ル全使用済ノ保護預ケ証モ返戻アリ

右ノ株券配達証明小包ヲ以テ東亜ノ清水純太郎氏宛ニ発達スルコトトシ其旨譲渡委任状全封書留ニテ全氏ニ案内ス典夫分ハ神戸三菱銀行支店ヨリ持参ス可シト申添ヘタリ

全式時半典夫来ル神戸銀行支店ノ保護預リ証ヲ渡シ東亜セメント株貳百拾貳株東亜ノ清水氏方ニ持参代金領収其他ノ件ヲ全支店長ニ依頼セシム全三時半三宅川百太郎氏来訪

鮎川ヨリ朝鮮梨鮎すし春子油絵ノ額ヲ送り来ル

【欄外】

「欄外 右側」

溝渕進馬氏第三高等学校校々葬午后一時、供華ヲ京都銀行支店ニ依頼ス

「欄外 左側」

富井先生ヲ悼ム たゞひとりのこり玉ひし

果し ころ

我師逝く思出て多き在学のとき

【日記の日付…昭和10年9月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨、晴

【本文】

朝曇天一時雨午后ヨリ次第第二晴

午前八時起床十時半朝食十一時半無事快通アリ

午后一時ベクセルヲ行フ

全三時半千代子宅之助ト共ニ来ル晚餐ヲ共ニシ青山
ニ歸ル

此朝弁天町ヨリ昨日網屋ヨリ届ケ来リタル廉乗光守

色絵赤銅黄石公張良鐔（折紙付百円）弘親四分一

軍雞小柄（五拾円）山崎一賀裏哺金小督局小柄（四

拾五圓）成壽四分一氷梅小柄（四拾円）春明紅銅蝶縁

頭一組（貳拾五円）ヲ持参

前記ノ五点ハ之レヲ引受クルコトトシ預リ置タル拵付忠光

ノ合口（五拾円）＊引＊四百圓ト申来リタルモ）ハ之レヲ網屋ニ返却
セシムルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

旧友会紅葉館后六時

断

万葉聴講会華族

会館午后五時 断

關産聯合会竹内謙二

（使用者代表顧問）

ヲ招待聴講会

午后四時 断

海軍協会評議員会

后式時半水交社

断

【本文】

朝八時起床十時朝食十一時半排便ノ際動悸ア

リ約五分ニテオサマル

午后一時半ベクセルヲ行フ大腸囊*叢*ニ温冷モ全時ニ

大久保直男（豊島区池袋三丁目一二七二）ハ細君入院治

療費トシテ金貳百円借用申出アリタルモ貸借ハ終生為

サ、ル主義ナル旨ヲ申送り其証書ヲ返却シ全時ニ見舞金

百圓ヲ贈與ス又四谷区永住町一、花上氏内来栖貞子

刀自ノ全情者ト称スル牧師村田正崑氏ニ対シハ来栖家

ニハ何等因縁ナキモ名家ノ落魄ニ全情シ且テ一兩度出捐

シタルコトアルヲ以テ此度限リトシテ金参拾円尚目下東京

養育院入院中ノ田島正吉鹿兒寫ニ歸郷旅費トシ

テ金貳拾圓夫々郵便小為替取組書留ニテ送付シタリ

午后五時竹中工務店ノ小林利助氏弁天町便処改造

ノ件ニテ打合セニ来ル

【欄外】

「欄外 右側」

竹内昇卜河瀬松代（秀太郎妹）卜結婚披露水交社午后五時半断 両人

【日記の日付…昭和10年9月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

老将会

林権助男幹事

断

土佐廿日会丸ノ内常盤

幹事 中川繁丑

多賀萬城

断

国際協会聴講会

午后 三時 断

東洋協会聴講会

午后五時 断

【本文】

折格昨日ノ秋晴レモ今日ハ復曇天トナル

午前八時起床十時半朝食十一時半無事排便

午后一時ベクセル及太陽叢温冷ヲ行フ

全三時幸崎磊二郵便門司支店ニ轉任ニ付夫婦全伴

挨拶ニ来ル

夜十一時入浴

秋雨

鳴子落ち案山子たほれて秋雨のそほふゝ＊降りしく＊
野辺に鳥影もなし

【欄外】

〔欄外 右側〕

東京養育院常設委員会后二時 断

【日記の日付…昭和10年9月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝八時起床十時半朝食十一時五十五分無事排便
午后一時ベクセル及太陽叢温冷ヲ行フ

全三時遠藤氏来診

全六時千代子宅之助及栗女ヲ伴ヒ来ル晚餐ノ后八時

半青山ニ歸ル正彦出京近日青山引揚ニ付全家使用人

心付トシテ金五拾圓千代子衣装代トシテ金五拾圓計百

圓ヲ手許ヨリ千代子ニ交付ス

山口縣小郡町山北山茂ナル者ヨリ全人叔母朝枝ツチ遺

産在奉天地処六拾八万余坪賣却ニ付申越アリ断ル

京大法學部長山田正三氏ヨリ来年三月卒業前川浩介

推舉アリ履歷書ト共ニ銀行常務加藤武男氏ニ轉

送ス

網屋ニ相模守政常矩*脇*差（貳百五拾円）外小道具代計金

六百貳拾円ヲ小切手ニテ支払フ

正彦ヨリ夜分アスツク二四ヒ歸神ト電報アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

豪雨

【本文】

終日強雨アリ颱風九州ノ南部ヲ北西ニ除行スル余
波ナルガ如シ夜ニ入りテ豪雨風加ハル
朝八時起床十時朝食十一時半無事排便
今朝九時半正彦卒然トシテ来ル千代子宅之助全道
中央驛ニ出迎ヘノ筈ナリシニ其視線ニ入ラス直ニ電車
ニ乗換ヘ来莊シタルナリ其旨ヲ千代子ノ許ニ通ス后一
時千代子宅之助ヲ伴ヒ来莊
中飯後后四時親子相伴フテ青山福井方ニ赴ク今晚
ヨリ弁天町ニ歸ル筈ナリ
小林利助氏弁天町動力線架設ノ有無ヲ確メ報告ニ
来ル東電線架設アルトノコトナリ三ヶ処四キロ引込線ヲ
依頼ス
堀元夫氏神戸電気工場ニ轉任明日歸神ニ付四時頃
挨拶ニ来リ玄關ヨリ歸ル
電通社長光永星郎氏ノ依頼ニテ全国新聞社三十五年
勤続者表彰会賛助員ヲ承諾ス金銭上ノ迷惑ハカケザル
筈ナリ

【欄外】

〔欄外 右側〕

夜十一時半地震アリ

【日記の日付…昭和10年9月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

故木村清四郎氏一周
忌ノ逮夜ニ付嗣子茂
雄氏ヨリ案内

東京会館后五時半
供饌 断

愛育会談話会后三
時虎ノ門同潤会館
断

【本文】

遠州灘附近ニアリタル小低圧ハ散シタルモ四国九州ノ南
ニアル颱風ハ其何レノ方面ニ上陸スルヤ確カナラズ嵐ノ前
ノ小康ニテ終日曇天ナリ夜ニ入りテ雨
朝八時起床十時朝食十一時半無事快便
后壺時ベクセルヲ行フ
午后三時頃正彦来ル全五時過千代子宅之助栗女ト
共ニ来ル晚餐ヲ共ニシ九時弁天町ニ歸ル一同明日
午后一時半ノ櫻ニテ出立歸神ノ筈
夜分腎臓南天泥ヲ行フ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

強雨

【本文】

今晩午前三時頃地震アリ昨夕四国室戸岬ニ近ツキ
タル颱風ハ今朝紀淡海峡ヨリ畿内ヲ席卷シテ北東
ニ進ミタルガ如シ東京方面ハ其余波ヲ亨ケ風害ハナキモ
終日小止ミナク強雨アリ

朝八時＊半＊起床十時半朝食十一時五十分無事排便

正彦一行豫定ノ通午后一時半出發歸神

小石川艷牡丹舗ヨリ昨日來預リタル刀劔附屬小道具

ノ内金象嵌鐵鐔、縁頭一組（二〇円）正則作赤銅七子虎ノ

金象嵌縁頭一組（一五円）桂乗作色絵鐵目貫一ツ（一五円）

一乗作赤銅色絵花車目貫一ツ（一五円）運乗作金着＊キセ＊簀龜

帯留（一五円）文乗作赤銅色絵仙人乗雀目貫一ツ（一〇円）横

谷英精作四分一虎ノ目貫一組（六円）ノ七点ヲ止メ余ヲ返却

ス（廿五日代金九拾参円ヲ塚本艷牡丹ニ支払フ）

夜入浴先之九時中車八陣ノラヂオヲ聴ク

大久保直男、村田正崑、田島正吉三氏ヨリ夫々礼状來ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇驟雨

〔予記〕

東京クラブ、松平、武者小路両大使ノオルエー
駐日大使招待晚餐
会 午後七時半 断

北＊海＊道懇話会第一懇
談会工業クラブ午后
五時 断
入会承諾

日本経聯午后四時
山下少将招待理事
会 断

【本文】

昨朝迄ハ紀淡海峡ヲ通過ノ形勢ヲ示シタル颱風ハ更ニ方向
ヲ逆S字形ニ轉シテ日向灘ニ入り日向大分方面ヲ荒シテ次
第二其勢ヲ減シ鮮滅スルニ至レリ昨日東京方面ノ豪
雨ハ單ニ其余波ト云フヨリハ寧ロ近傍南海ニ新ニ起リタ
ル小低気圧ニ源因スルモノノ如シ朝来雲途切レタルモ気
温遽ニ高ク昨夜六十六度ノモノ正午ニ八十八度ニ上リ蒸シ
暑ク堪ヘ難シ時々小雨降ル
朝八時起床十時朝食十一時半無事排便
大阪浅野セメント支店ヨリ寿美東亜四百株代金貳万四千
四百圓也第一銀行宛小切手ヲ以テ送金シ来ル
全時東亜取締役清水純太郎氏ヨリ右ノ案内ト共ニ典夫
分壹万貳千九百参拾貳円ハ神戸三菱銀行支店員宮崎正
吉氏ニ交付シタル旨通知アリ双方ニ対シ領収ノ挨拶ト共ニ
呉啓藩氏ニモ挨拶状ヲ出ス
竹中ノ小林利助氏弁天町便処變更ノ見積書ヲ持参

約貳千四百圓也

【欄外】

「欄外 右側」

午后三時上村金治氏三月分ノ給料ヲ持參ス其序ニ寿美東亜株賣
却代第一銀行小切手ヲ全人ノ特当ニ振込方ヲ依頼ス

【日記の日付…昭和10年9月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

廿七日着
高知石立八幡宮ノ
社司大井一枝氏ヨリ
来月四日頃氏子総代
々表ト出京挨拶ニ来
ル旨来信アリ
弘瀬幸猪ヨリ全上ニ
付在宅ノ有無問合
セアリ

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時五十分排便ノ后便
処ニテ数分間動悸アリ七日目ナリ残念
后式時ベクセルヲ行フ
全三時成蹊校長浅野孝之氏見舞ヲ兼ネ自己病中
ノ挨拶ニ来ル
楠瀬康雄本日后一時龍田丸ニテ米国ヨリ歸京ノ
筈

上信地方数日ノ豪雨ニテ利根川氾濫上越信越ノ鐵
道皆不通トナリ被害頗ル大ナリト朝日ノ報外出ヅ

在小岩井岩崎男爵夫人ノ近詠ニテ岩手山ニ尾長鳥
ノ棲ムヲ知リテ

武蔵野に寐覚の友の尾長鳥岩手の山の

奥に棲むとは

肌寒き秋の最中の夕暮につゝれさせちよふ虫の音をきく
雨上り松の梢になく蝉のすがるゝ聲に秋の色濃き

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月27日（金）】

【予記 等】

「天気」

快晴

「予記」

全産聯合会

退職積立金法案

対策常任委員会

断

日本文化協会講演会

后四時半工業クラブ

断

郵船重役会后二時

断

【本文】

實際ノ秋晴レトナル

八時起床十時半朝食十一時半無事快便

午後一時ベクセルヲ行フニ際シ壽美著シキ胸痛ニ悩

ム濕布ヲナシテ静養時余ニシテ痛ミ漸ク減ス素

人眼ニハ六官神経痛ノ如シ痛ミ治マリテ発熱ス遠

藤氏五時半来診ス *ロク*膜炎ニ進 *マン*ノ恐レアリトテ

深く注意スル処アリ下熱劑使用ノ結果忽チ七度

五分ニ下ル（平熱三十七度二分ニ上ルコトアリ）為ニ夕食ヲトリ

談笑ス稍愁眉ヲ披ク

草郷看護婦請求書ノ通酒井看護婦ノ手宛本月

分六拾円ヲ弁天町ニ送ル

萩尾花秋を色どる武蔵野の青空高く

飛行機に舞ふ

照る月のあらほましかも武蔵野の千草

にすだく虫のとりく

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業クラブ清興会

午后六時 断

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半無事快通
壽美下熱今朝三十六度六分正午モ全断夕刻七
度三分氣分次第第二宜シ后式時頃遠藤氏来診ノ
結果リウマチス性ノモノナル可シトノ事ナリ
午后三時竹内、松代ノ新夫婦挨拶ニ来ル壽美
病臥中ニ付代テ面会ス
引続キ松村亀太郎氏光村工場ニヨフセツト壺台、金
付機壺台増設ノ件ニ付来訪内諾ヲ與フ豫算壺万
壺千円ノ外ニ増築費若干要スル筈ナリ
楠瀬康雄歸朝挨拶ニ来ル両月前龍雄ノ為メニ
立替ヘタル五千五百圓ハ昨夜奈良岳父ヨリ委細ノ話
アリ次回出京ノ際返済可致トノコトナリ昨日全人ヨリ土
産トシテメロン壺箱ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時半無事排便
午後一時ベクセルヲ行フ

全式時半遠藤氏来診壽美次第二宜シ

全時北村太吉氏来訪今村真橘氏方跡始末ニ付報告
アリ

全四時小林利助氏弁天町便処改善ニ付届*願*書教通
ニ調印ヲ求ムル為来莊捺印シテ與フ

遠藤氏七八九三ヶ月来診二十度ニ対スル謝礼トシテ金
貳百円ヲ宮島ヲ以テ届ケシム此貳百円ハ手許支出ナリ
先日看護婦宛支払ノ六拾円ハ家計費ノ内ヨリ返済ヲ得
タリ

立籠*る*霧の晴れ間に旭影光りを浴ひて

尾長鳥啼く

本日郵船五十期下半季報酬六百圓ノ送付ヲ受ケ之
レヲ当座ニ振込ム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年9月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三越増築落成披
露午后五時 断

菱友クラブ茶話会

多田氏講演午后
式時 断

【本文】

愈秋冷ノ好天氣トナレリ

午前八時起床十時半朝食十一時半無事排便

午后一時ベクセルヲ行フ

全三時倉成文太氏来訪

全時半遠藤氏来リテ壽美ヲ診察ス次第第二好

良ナリ余ハ好天氣ニ乗シテ散策ヲ試ミントス遠藤

氏ト全乗之レヲ吉祥寺驛ニ送り車ヲ回ラシテ五日

市街道ヨリ東京ニ向ヒ柳町ヲ直行飯田橋ヨリ上

野方面ニ向ヒ全処ヨリ車ヲカヘシテ湯島ノ坂ヲ上リテ

弁天町ノ宅ニ入り休憩約四五十分七時歸莊別条

ナシ

夜分入浴

正午ノ頃君塚勝彦氏来訪壽美病氣ノ為面会セス

【欄外】

〔欄外 右上〕

2, 0 0 0

【日記の日付…昭和10年10月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

入日さす茜は消へて
たそかれの松の梢
に三日月の影

日本鉱業会、前鉱山局
鉱業課長（満州鉱業開
発株式会社専務理
事）送別会

柳橋二葉午后五時半
断

【本文】

朝ハ曇リタルモ次第ニ晴レタリ
午前八時起床十時半朝食十一時五十分無事便通
午后一時ベクセルヲ行フ
午后三時中橋徳五郎氏未亡人＊全家＊バザー用人形十数点ヲ熊
々女中ヲシテ持参セシム壽美其内彦根屏風（貳百円）
獅々舞（七拾五円）ノ二点ヲ撰択シテ買約ス
全時曾根増吉氏見舞ノ為来訪
全四時過網屋ノ主人小倉惣右衛門手代野田崑代重全
道来莊故杉山茂丸氏藏光徳金泥銘正忠小早川
隆景佩刀高麗鶴、左近将監長光在銘、太刀造磨
上象嵌銘長光ノ三口ヲ持参内覧ニ供セラル余ノ見タル
処ニテハ将監長光尤モ勝レタリト思フ何レモ重要美術品
ト聞ク杉山氏在世中ハ三口五万圓ト称ヘタリト聞ク余ハ預
リタル後藤十五代ノ小柄（外ニ頭乗二ツ無銘乗真一口）五百
円一乗齊弘壽小柄三拾五円ヲ買取り小切手ニテ支払ヒ其余
ヲ返却ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

実業教育懇話会

午后四時 断

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時五十分無事排便
午后一時ベクセルヲ行フ
宮下道三郎氏去ル一日横須賀自宅ニテ逝去ノ通知
アリ養嗣子昭太氏ニ悔状ヲ出シ香資拾円ヲ贈ル
新田猛夫氏夫人死去ノ通知ニ対シ香奠貳拾圓ヲ
自宅ニ持参往吊セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

大日本山林会大会
長野市藏春閣
午前十時引次キ視
察旅行 断

日経、日貿、工業クラブ
三団体聯合松平、武者
小路両大使及松山商
務参事官歡迎会
午后六時 断

【本文】

朝曇リ次第第二晴レ正午皆晴トナル夜九時過ヨリ雨
午前八時起床十時半朝食十一時半無事排便少量ナリ
午后一時ベクセル及太陽層温冷ヲ行フ
全式時高陪權太郎氏神戸ヨリ出京見舞ノ為来荘
全四時遠藤氏来診

夕月

こくう

弓張の月は蒼穹に懸りけり星影あはき秋
の夕暮

西国三十三ヶ所觀世音菩薩東京出開扉奉賛会々長
岡本貫玉（芝公園池徳院内）宛全会顧問推載ヲ断
ル

伊太利亜、エリトリア間愈々開戦

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日伯中央協会マルチス

駐日大使送別会

東京会館后六時半

断

工業倶楽部及経済

聯盟両団体藤原銀

次郎氏歸朝歓迎会

正午

断

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時半無事快便アリ

午後一時ベクセルヲ行フ

全三時樺太在住神沢正雄氏ノ紹介ニテ全地ノ尾崎

重直氏来訪樺太方面ニ於テ王子ニ對抗シテハルプ

事業開催ノ件ニカヽル壽美ヲシテ来訪ノ趣意ヲ

糺サシメ之レヲ製紙会社ノ田原豊信貴英蔵両氏

ニ紹介ス

全四時十五分ヨリ六時迄壽美ト共ニ八王子迄ハイキ

ングヲ試ム

をりたちし多摩の川岸風颯きて早瀬

にうつる夕月の影

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時半稀有ノ快便ニ
伴ヒ数分間胸部ニ圧迫ヲ感ス雖然大事ニ至ラズシ
テ止ム

午後一時ベクセルヲ行フ

全三時高知市石立鎮座郷社八幡宮社司大井一枝

全氏子總代々表岡林林次ノ両氏神輿、行列神具及

玉垣（九間）奉獻ニ付挨拶ノ為神域写真及図面携帯

出京来莊右新調費トシテ金貳千五百圓也小切手ヲ以

テ大井社司ニ交付ス兩人頗ル満悦辞去神輿ノ代金

千貳百円行列器具約千円高知縣内無比ノモノ＊タル可シ＊ト云フ

両氏共今晚退京京都ニテ注文ヲ了へ明後朝歸高
ノ筈

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

故安川昇一氏告別式
谷中太行寺

后二時―三時
代参久埜昇氏供華

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時快便
全十一時高木健吉氏見舞ノ為来訪
午后一時十五分ベクセルヲ行フ
全三時坂本正治夫人（玉枝）来訪壽美面会

伊軍アドワヲ陥落ス

氏神＊石立＊八幡宮に神輿を献じて
おなばれ（渡御）のみこしに映＊は＊ゆるうぶすな
の神のみかど＊たま（さ）はさやけかるらむ（渡ります？）

玉垣を新築して
神垣を何らたにゆひて大前にちとせを
いのる大君の御代

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

国際観光委員会

第四部懇話会

鐵道ホテル正午

断

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時五十分無事快通

午後一時ベクセルヲ行フ

土佐協会顧問ヲ承諾ス

藤田政輔ヨリ本宅新築内祝トシテ松花堂昭乗筆

三十六歌仙複製帖ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

八日会午后六時

幹事大橋、串田、
断、

丸ノ内午餐会
断

国際協会談話会
午后三時 断

東洋協会講演
并晚餐会后五時

【本文】

午前八時起床十時半朝食十二時無事快便

中橋未亡人主催人形展覧会ヨリ買約品彦根屏
風（二百円）獅子舞（七拾五円）ハンドバク（貳拾五円）

ヲ使ヲ以テ送り来ル代金三百円ヲ交付ス
午后一時ベクセルヲ行フ

全貳時半遠藤医来診

全三時工業倶楽部ノ中村主事来訪吉田調査課長
札幌商工会議所轉任并ニ退職手宛金ノ件ナリ洋食
数品ヲ携帯贈與セラル

箱根ノ磯五郎二百円峯ノ牧太郎ニ貳百円送金

ノ為之レヲ小堀ニ托ス磯五郎ノ分ハ家計費ヨリ出金ス
大日本刀匠協会（会長荒木貞夫）ヨリ刀劔展覧会ノ
審査委員囑托アリ之レヲ断ル

高木健吉氏ヨリノ問合セニヨリ倉敷紡買入値段七十
八円*以*内卜指図ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

中華民國駐日大使

蔣作賓案内

帝国ホテル午後七時

断

実業教育懇話会

協議会午後三時 断

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時半無事排便

午後一時ベクセルヲ行フ

壽美昨日来復咳多ク今朝発熱三十八度ニ上ル依テ

下熱剤ヲ服藥セシメ遠藤氏ヲ招ク氏二時来診風

邪ナル可ク心配ノモノニ非ラズト云フ体温正午三十七度五分
ニ下ル

三橋信三夫人田窪子后三時過見舞ニ見ユサンキスト

壺籠ヲ贈ラル

小夜ふけて中空あおき見る人の心のまゝに澄る

月かな

たゝすみて雲なき月をたゝえけり身にしむ

夜風あらずもありなむ

チクタクと時計の針の音さえて寐られぬ

床に三時をも聞く

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東電臨時総会
委任状送ル

長崎縣田中知事及雲仙
ホテル社長橋本喜造氏
案内

雲仙觀光ホテル落成式
午前十時 断

日経日華実業両団
体

訪日中華民国經濟
視察団歡迎晚餐
会后六時 断

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時半無事快便

壽美躰温三十七度八分三十八度四分ニ上ル依テ再度

遠藤氏ノ来診ヲ求ム

午后一時ベクセルヲ行フ

全三時松村亀太郎氏機械増築工場増築ノ件ニテ

来訪機械壺万*千*余円工場壺万円ヲ超過ス大体之レヲ認

メ増築ノ設計ニ付注意スル処アリ

工業クラブノ吉田氏北海道札幌商工会議所赴任ニ付

暇乞ニ来ル

遠藤氏来診*壽美ハ*流行性感冒ナル可シト云フ夜分三十七度七分

ニ下ル咳減シテ気分宜シト云フ

網屋ヨリ長船師景拵付刀（五百円）其他小道具数点

ヲ持参ス」今朝初霜アリ

雁の聲未たに聞かねど長月の夜空における

庭の初霜

【欄外】

〔欄外 右側〕

一 栗女出京ノ件ニ付正彦ニ手紙ヲ出ス

〔欄外 左側〕

一 植田連知氏申越ノ佛像買入ノ件ヲ断ル

【日記の日付…昭和10年10月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

十日分

後の月

中秋の里の月なき
懺をば今宵の月に
はらしけるかな
村雲のたえまを輪
くる月なからゆきて
こよひは嬉しかりける

【本文】

午前八時起床十時半朝食十一時四十分無事排便
壽美躰温今朝三十八度式分夕景三十七度五分二下
ル

午後一時ベクセルヲ行フ

全式時遠藤氏来診アリ

全三時半服部兵次郎少将来訪日露セメント就職

ニ關スル件ナリ之レヲ会社ニ關係アル加藤恭平氏ニ紹介

ス全氏肅軍私見ヲ持参ス

三菱銀行高木健吉氏ヨリ倉敷紡三百株買入ノ

通知アリ代金式万式千七百拾円（七十五円七十錢替）ヲ

壽美特当ヨリ支払ヒ全人名義換委任状印鑑及保護

預依頼書（コレハ自分名義）ヲ特当引出証ト共ニ高木氏

ノ手許ニ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

佐野秀之助博士歸朝

歡迎会

日比谷山水楼后五時半

会費参円 断

【本文】

昨晚胃痛ヲ覺ヘ早ク就寐ス夜半十二時頃ニ至リ發熱

胸部ニ圧迫ヲ感ス酒井、律女ノ兩人来リテ看護律女ハ

三時迄酒井ハ徹宵ス能ク堪ユル処ニアラザルヲ以テ早曉

草郷看護婦会ニ電話今一人ヲ招カシム正午前渡辺春

子来ル年廿一

后二時半遠藤氏来診壽美全様流行感冒ナル可シ

ト云フ發熱三十八度一分夜分七度七分二下ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

体温最高三十七度五分最低三十六度三分壽美朝七度
五分夕七度一分二下ル
后式時半遠藤氏来診
夜名古屋島村ヨリ弁天町宛ニ正子危篤ノ電報アリ
見舞ノ電報ヲ發ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記 書きかけ判読不能〕

【本文】

自分体温最高三十七度最低三十六度一分、壽美ノ体温
下リテ三十六度五分脈博六十六トナル最高ハ矢張三時ナリ
神戸栗女出京ス
午后二時半遠藤氏来診
正子午前十時死去ト島村ヨリ報アリ吊電ヲ島村海
法両家ニ発ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

富士紡臨時總會

相模紡合併ノ件

午前十一時東京海上ビル

商会堂

委任状送ル

万葉聴講会

午後五時華族会

館

内田オリンヒツク後援

会長案内総理官邸

午后四時 断

【本文】

容体前日ト異ナラス

午后貳時半遠藤氏来診

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

時々小雨

〔予記〕

東京慈恵会理事会

正午 断

水難救済会理事ノ

評議員会

水交社午前十一時

断

日本経聯理事会

后四時 断

【本文】

此日何トナクシヘラ寒シ躰温最高三十七度五分
后貳時半遠藤氏来診

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

気分幾分宜敷 躰温最高三十七度
后四時過遠藤氏来診

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

若松築港総会

午后壺時

委任状直送

塩田環氏告別式

小石川傳通院二時―三時

香典拾五円ヲ送ル

東洋協会后五時

断

愛育会理事会四時

断

【本文】

神気幾分軽快ナリシヲ以テ午前八時起床入カワニ出ツ
不快ヲ覚ヘ二三分軽微ノ動悸アリ直ニ横臥朝食后

亦全様二三分間十二時排便ニ赴クニ際シテ已ニ兀進アリ

強テ決行スレハ案外ニ苦痛ナク治マレリ

后三時頃遠藤氏来診体温三十七度夜分三十七度五分

ニ上ル鼻喉悪シ

壽美殆ント全愈

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

鞍谷源吉氏宮葬

神戸ニ於テ吊電及香典
式拾円ヲ贈ル

正子東京海法氏方

ニテ葬式次テ初七日ノ
取越アリ

【本文】

本日平熱鼻喉モ次第二ヨロシ

午后一時頃小倉正恒氏ヨリ見舞トシテ千疋屋ノ水菓子

壺籠ヲ贈ラレ一両日ノ内ニ訪問ス可シトノ傳言ナリ仍テ目下

感冒平臥中次回御上京ノ節ニ願度ト電話ニテ申送ル

午后三時上村金治氏光村工場支拂勘定ノ為来訪依テ

処得税第二回分支払ノ為金壺万千七百六拾四円九十六錢

也ノ小切手ヲ托ス

此日午后貳時半遠藤氏来診

武田秀雄氏ヨリ問合セアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

好晴

〔予記〕

富民協会第二回優
良農村表彰式
浜寺ニテ 断

【本文】

本年ニ入リテヨリ絶好ノ秋晴レ気温七十二、三度風ナシ
午前八時起床十時病氣以来九日振リニテ食卓ニテ食
ス十一時半無事排便
午后一時頃壽美ニ伴ハレ久方ニテ園内ヲ散策ス
全三時半住友ノ小倉正恒氏来リ見舞フ壽美面
会ス
全四時島村秀雄夫婦海法成一氏全道正子宮葬
済ノ挨拶ニ来ル正彦ガ正子骨上ケノ当日乃チ十七日
態々名古屋ニ立越シタリト聞ヲ喜ブ
壽美ハ右三人トノ面接ヲ了ヘ五時半先日出京セラレタ
ル鮎川母人ヲ省ス可ク律女帯同弁天町ニ赴ク十時過
歸荘

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

無電（信）十周年祝

東京会館后五時

断

日仏協会茶会午后四時

断

【本文】

本日モ亦好天氣ナリ午前八時起床十時朝食十一時半無
事排便

若松築港配当六百貳拾五円振込并二十月分家計費宛千
五百円直取方依頼ノ書面上村金治氏宛ノ書面ヲ小堀
ニ托ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

好晴

【本文】

本日モ亦上々ノ秋日和ナリ午前七時半起床十時朝食
十一時半無事便通気分宜敷為午前午后両三回邸内
外ヲ散策シタリ

午后貳時半遠藤氏来診

十一月ノ東京慈恵会觀劇（歌舞伎座）八十一月六日分二等
五枚（七円八拾錢）二等五枚（五円）ヲ注文ス

奥多摩鳩和（廿三日）

谿深み流れに高きかけ橋を歩む足許

わなゝきにけり

鳩＊す＊みし流れにそひし景勝も今は人訪ふ巷
とそなる

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

老将会 后四時

幹事中川末吉

断

稲畑勝太郎氏銅像

除幕式 大阪商工会議処

会頭森平兵衛氏案内

断

全国社会事業大会

午后貳時日比谷公会

堂会長清浦伯 断

【本文】

本日モ亦好キ天気ニ恵マレタリ午前七時半起床十時朝食十一時半無事便通朝食前園内ヲ一周ス

午后〇時五十五分壽美全道酒井看護婦ヲ伴ヒ秋晴

レニ乗シテ奥多摩ニ遠乗ス鳩ノ和二到リテ休憩スルコト

約二十分數年前壽美小林ヲ伴ヒ来遊シタル頃ニ比シ

道路ハ補装セラレ橋梁ハ架セラレ店舗軒ヲナラベ面

目ヲ一新シ劃世ノ感アリ歸途ハ鳩ノ和ヨリ拾貳里半

ヲ一時廿分ヲ費ス已午后四時廿分歸莊脈博六十六

躰温三十六度異状ナシ

近ク栖原忠雄ト結婚ス可キ池田英子姉平田美代子全道

文金島田ニ上ケテ盛装暇乞ニ来ル壽美ト共ニ面会ス

孤兒皆健力ニ生人シテ近ク盛典ヲ向フ親ハナクトモ児ハ育

ツモノ感慨無量ナリ

うらゝかな日あしをあびて奥多摩の紅葉に

早き秋をさくりつ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

鉱山懇話会総会后五時

新崑樂 断

宇治電総会配当五分

委任状送ル

【本文】

今日モ亦打続キタル晴天ナリ午前七時半起床十時朝

食十一時半無事排便朝食前園内ヲ一周ス

午后貳時原田茅太郎夫人来訪

全時松村亀太郎氏光村工場増築ノ件ニ付来訪

全四時森川未亡人沼津ヨリ出京来訪面会全五時原田

夫人全道辞去

此朝網屋ヨリ肥前住忠吉拵付脇差（貳百五拾円）一乗小

柄（百円）安親蒸龍縁頭（百円）秀鏡作席ノ縁頭

（三十五円）外ニ鐔二枚小柄二点ヲ送り来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

泰東書道院頌壽

会午后五時会費五円

断

阪神急行総会

委任状送ル 一刻、

【本文】

今日モ亦晴天ナリ起床朝食前日ノ如ク散策モ
亦然リ十一時半慮ラズモ排便ノ際動悸ヲ感シ
タルハ遺憾ナリ便通亦極メテ少量ナリ

今朝神戸楠瀬康雄ヨリ神戸三菱銀行支店宛電
機会社振出シノ小切手ニテ金五千五百圓ヲ返済シ来
ル

高知市旭区中須賀西ノ丁町総代方面委員中山豊太郎
及全中須賀中ノ丁町総代縣会及市會議員氏原一郎
ヨリ区ノ公会堂四万式千円ノ豫算ニテ建築寄附依頼
アリ右ハ過日氏神八幡宮ニ神輿玉垣等指定金式千
五百圓寄附シタルヲ聞及ビタル為メト思フ骨稽ノ至リナリ
自分及壽美共感冒全愈ニ付本日看護婦ノ一人渡
辺春子ヲカヘス
吉祥寺別邸納税ノ為金貳百円ヲ壽美ニ交付ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

全国社会事業大会
出席者招待懇談会
歌舞伎座午前十一時
返事不要

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時無事排便大量朝
食前園内散歩
午后貳時廿分木村林次郎氏見舞ニ見ユ葡萄及柿
持参
上村金治氏来荘家計費千五百円ヲ持参ス其序ニ楠
瀬康雄返済金五千五百円ヲ当座ニ宇治電配当金
（百二十五株）百五拾六円貳五錢ヲ特当ニ振込方ヲ依頼
ス
過日出京シタル鮎川母人美代子貞子全伴＊三時頃＊来訪五時
半辞去近日歸国トノ事ニテ過日中橋邸ノバサーニテ
壽美購入シタル彦根屏風ノ人形（貳百円ノモノ）ヲ進呈
ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月27日(日)】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

第七十回高知縣人大懇親
会豊島園会費参円

断

【本文】

本日雷鳴豪雨アリ午后五時過止ム

午前七時五十分起床十時朝食十一時十五分無事

良便アリ

楠瀬康雄ニ返済金受取ノ手紙ヲ出ス

阪神急電五十六回配当金九百株分金貳千貳百円

也製紙会社別口特当ニ振込方上村氏ニ依頼ス

高知市旭区中須賀町総代氏原一郎氏及中山豊太

郎両氏宛旭区公会堂建築資金寄附ノ事ハ貴意

ニ應シ難キ旨返事ス

以上三通ハ小堀歸宅ノ便ニ托ス

峯ノ別荘ニ就て

親と子か心をきなきまといこそいてゆにまさる

薬なりけめ

夜半十一時正彦千代子宅之助文女ト共ニ*突然*来莊余等

兩人ノ病氣ヲ案シテ来省シタルナリ正彦ハ前晚小濱ニ泊

千代子等ノ燕ニテ来ルニ会合(京都ニテ)シタルナリ其厚意ヲ忝ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月28日（月）】

【予記 等】

「天気」

晴天

「予記」

林雅之助伯長子忠雄
ト岩崎小弥太男養女
淑子ト結婚披露
帝国ホテル后五時半
双方へノ祝品共同 断
横濱船渠水雷艇隼
号進水式后四時
断

岸清一氏三周年追悼
会上野精養軒
午后五時 断

【本文】

昨ハ豪雨ノ為市内ハ非常稀有ノ出水東海道線モ一時不通トナリタリ
朝八時起床九時半四人朝食ヲ共ニシ十時半無事排便
正彦等親子午前井ノ頭ノ遊園ニ赴キ午后ハ鮎川邸ニ出京中ノ外祖母ヲ訪フ
午后三時頃遠藤氏来診
正彦ニ明日歸神ノ乗車賃四拾圓ヲ與フ

【欄外】

「欄外 右側」

麻兒寫縣肝属郡大始良村国立癩療養所星塚敬愛園開園式 断
日本經濟聯盟秦中佐招待理事会后三時 断

「欄外 左側」

栖原忠雄卜池田政之妹英子卜結婚披露東京会館后五時半
断

【日記の日付…昭和10年10月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

内藤久寛翁七壽

祝 新喜樂 断

出席トシテ取扱ヲ

依頼ス

国際協会総会中央亭

本店后三時 断

關産聯講演会

午后四時 断

【本文】

午前八時起床九時半朝食ヲ共ニス十一時半正彦一行歸神ノ途ニ就ク汽車ハ一時半發ノ櫻ナルモ福井ノ宅ニ立寄ル為メ早目ニ出立シタルナリ宅之助次第二愛ラシク伶俐ニナリタルヲ喜ブ正彦出立后直ニ便処ニ赴ク排泄少量ナリ
夕四時過寿美酒井看護婦ト北浦ノ東北ヲ約一時間近ク散歩ス
土岐横氏廿七日朝鎌倉ニテ死去明日全処ニテ宮葬ニ付吊電ヲ發シ悔状ト共ニ香奠貳拾圓ヲ長子雄志郎氏宛ニ贈ル全時ニ在大連田岡正明長子、正樹氏長孫正信チフテリアニテ死去ノ報ニ対シ香典拾圓ヲ贈ル

ウイ

ひざをりて御機嫌よをと愛孫の暇乞する
すがたしをらし （宅之助暇乞）、

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

土岐横氏鎌倉扇ヶ谷
ノ自邸ニテ宮葬
悔状及香資ヲ贈ル

【本文】

雲ナク風ナク絶好ノ秋日和ナリ
午前七時半起床十時朝食十一時快通気分宜敷
俣度々園内外ヲ散歩ス
午后貳時町田理髪店主人ヲ招キ散髪
丸谷徳治氏男英徳三菱商事就職希望ノ件
ニ付徳治氏書面ヲ商事取締役早川茂三氏手
許ニ廻ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年10月31日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

日本文化協会工業ク
ラブ后四時半 断

【本文】

本日モ亦先日全様ノ好天氣ナリ
午前八時起床九時朝食十時半快便アリ本日
モ亦朝夕両度近郊ヲ散歩ス
故福田大将傳記纂＊レ＊編会ニ金貳拾円（郵貯）ヲ寄
贈ス
重工業会社横濱船渠会社併合登記ニ要スル委
任状并ニ印鑑ニ捺印之レヲ会社ヨリノ使齋藤氏
ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

開成会総会午後五時

上野精養軒 断

望月通相歓迎会

【本文】

本日モ亦明朗ナル秋日和ナリ午前七時半起床九時半朝食十一時半中便アリ無事

三菱商事ノ早川茂三氏ヨリ丸谷英雄銓衡ノ結果不合格ナル旨通知アリ依テ其書面ヲ全封シ父徳治氏ニ其旨申送ル

午後一時半出莊單獨龍岡町副社長ノ邸ヲ訪ヒ慰問ノ挨拶ヲ述ベ壽美手製ノアメチヨコ板手作ノ小菊ヲ夫人ニ贈呈シテ辞去池ノ端ヨリ上野公園内ヲ通過弁天町ノ邸ニ立寄り約一時間休息六時過歸莊留守中永井柳太郎氏ヨリ電話問合セアリ

【欄外】

〔欄外 右上〕

20 100

【日記の日付…昭和10年11月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

東京科學博物館
四周年記念日招待
返事不要

【本文】

本日モ亦上天氣ナリ午前七時半起床九時半朝食
十時四十分中便アリ
午后貳時永井柳太郎氏ヲ招致シ来意ヲ聴ク干
菓子貳箱ヲ贈ラル氏ハ明日台灣ニ渡航ノ筈
全三時各務謙吉氏来訪郵船会社創立五十周年
ノ祝意ヲ表本期ノ決算ニ特別貳歩ノ増配（七分）
ヲナシ重役并ニ従業員ノ賞與五割益ノ件ト在
来ノ社長専務ヲ單ニ執行機關トシ更ニ取締役会
長ヲ議政ノ主宰者トシ社長ヲ大谷副社長ニ譲リ自ラ
会長タルコトニ付了解ヲ求メラル閑談半刻辞去
全刻網屋ノ野田崑代重ヲ招キ預リ置キタル師景ノ刀
（五百円） 正方鐔（三五円） 一乗小柄（百円） 美濃彫小柄
（赤銅葡萄三拾円） 秀鏡縁頭（鐵、帛三拾五円） ヲ引受
クルコトトシ安親四分一飛龍ノ縁頭（百円） 肥前国忠吉拵付
脇差（一乗縁頭三百五拾円） 外三点ノ小道具ヲ返却ス

【欄外】

〔欄外 左側〕

壽美午后四時四十五分鮎川ニ赴ク
十時歸莊

【日記の日付…昭和10年11月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

強羅別墅本月分
家計費トシテ手許ヨリ
金百円ヲ送ル

【本文】

本日ノ明治節モ亦好天氣ナリ人出テノ多キ想像ニ
堅カラズ午前七時半起床九時半十時半快便
午后貳時十五分壽美ト共ニ律女ヲ伴ヒ川越ニ赴キ喜
多院ニ参詣再度全所ノ宝物ヲ觀ル樓門ノ上ニアル彫
刻雲龍飛龍ト鷹ハ飛彈ノ甚五郎ノ作ト傳ヘラル
鷹ノ真ニ迫リタル為メニヤ寺内ハ其家根ニ近寄ラズトノコト
ナリ又寺内ノ一隅ニ石刻ノ五百羅漢アリ徳川中世ノ作
ト云フ面「貌」頗ル觀ル可シ后五時廿五分歸莊往復約十
六里弱片道約一時間ナリ」留守中三谷一二氏來訪柿ヲ贈ラル
河越歸途夕暮之富士（明治節）

に は されて

立のほる霧は野末茂鎖しけり入日はるけく

ハ

富士の根の映ゆ

に

夕霧まなかく＊遠く＊浮立つ富士の山今日のよき日に仰
く嬉しさ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天 雨

〔予記〕

郵船重役会后式時
断

朝鮮總督府事務
処新築披露宇垣
總督案内
東京会館后四時半
断

【本文】

午前八時起床九時四十五分朝食十時四十分無事排便
昨夜就寢後肩ニ寒サヲ感シ重ネ夜具ノ結果ハ聊
カ頭ノ重キヲ覺ユ雖然今朝驗温スルモ躰温異状ナク
脈博モ差シテ多カラズ
午后三時半遠藤氏来診脈博其他別条ナシ
夕六時半典夫来ル大利徳馬出獄直后死去ノ旨富
三郎ヨリ報アリトノ話ナリ
吉祥寺別邸台処裏補装工事費トシテ金貳百五拾
圓ヲ支出ス（外ニ人夫賃前月分払五拾円余アリ）
■

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝曇リ一時晴天トナル午后再度曇リ忒時半頃ヨリ
霧雨ノ降ル新宿御園＊苑＊ノ辺リハ雨降ラザリシヤ觀菊ノ
御宴ハ決行セラレ行幸相成リタリ
午前八時起床十時朝食十一時無事排便昨夜三
時半頃胃腸ニ少シク圧迫ヲ覺ヘタリ今朝經過ヲ
案シタルモ事無キヲ得タリ
午后忒時頃君塚勝彦氏來訪■七■一箱ヲ持參ス
壽美面会ス
峯別墅本月分家計費トシテ金百円ヲ手許ヨリ送金
ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

小雨曇

〔予記〕

日仏協会茶会

后五時 断

国防義会匝瑳少将

南洋視察談鐵道協会

后六時半 断

哥舞伎座

慈惠会觀劇会ニ

宮妃殿下、六七兩日ニ

亘リテ台臨ニ付接待

申越アリ 断

【本文】

夜来ノ雨ハ朝ニ至リテ止ミ時々小雨アリ午后ヨリ曇天夜
ニ入リテ月光ヲ見ル

一昨夜全様昨夜二時半ヨリ三時ノ頃胃腸ノ圧迫ヲ

感ス午前八時四十分起床十時半朝食十一時半

排便多量殆ント腹中ヲ一掃シタルノ感アリ

慈惠会催ニカヽル本日歌舞伎座觀劇券一等五枚

（壹枚七円八十錢）二等五枚（壹枚五円）ヲ引受ケ一等五枚

ハ弁当料拾円ヲ添へ全部井上貞子ニ贈リ二等五枚ヲ

酒井看護婦、とし女、律女、小林茂、古川恒夫ニ與へ

テ觀劇セシム何レモ歌舞伎座ハ始テナリ式時先ヨリ四人相

携ヘテ之レニ赴キ古川ハ会社退出后之レニ会スル筈ナリ栗女

小堀留守役トナル

内藤久寛氏ニ対シテハ八日会幹事トシテ單獨幹旋ノ

労ヲ謝ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

暹羅協会松島肇

大使講演会

華族会館后四時

会費参円 断

土佐協会主催

永野修身大將送別会

水交社后五時半

断

明治神宮奉賛会

理事会飛行協会

午前十時 断

【本文】

日温カニシテ風ナシ午前七時半起床九時半朝食十時半排便量多カラズ

小春日の光りを浴ひて朝鳥雲なき空をのど

かにも飛

鮎川ノ姑不日歸郷ニ付別宴ノ為メ義介ノ兄弟姉妹

ヲ招ク七人ノ内在京ノ者六人ヲ数フ壽美后五時ヨリ

番町鮎川ノ宅ニ赴ク十時半歸莊ノ際網屋カ本日弁

天町迄持参シタル杉山其日庵ノ遺愛ノ刀劔象嵌銘

拵付兼光ノ刀（千円）山城信国、美濃為繼、肥後国泰

三人ノ短刀揃ノ拵（三劔千五百円延壽国泰六百円余ハ各

四百五拾円）及宗眠縁頭（馬三百円）全四分一鐘馗片切彫

小柄（五拾円）宗興全上（貳拾五円）菊地序光四分一片切彫獅

子小柄（拾五円）後藤運乗赤銅兜採配小柄目貫（五拾

円）美濃赤銅木瓜形秋艸虫鐔（三拾円）ヲ持歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

八日会

賓客小原直法相

幹事内藤氏及自分

断

共同印刷株式会社

新築落成招待

小石川久堅町社長大橋光吉

正午―四時迄、断

東洋協会講演会

午后正五時 断

【本文】

本日モ亦好キ天気ナリ午前七時半起床九時半朝食十時半排便量多カラズ雖然硬シ

午后貳時壽美ト共ニ栗女ヲツレ丸子ノ多摩園ニ赴ク

世田ヶ谷ヨリ田園調布ヲ歷テ片道約五十分案外近シ

菊花ノ大栽培アリト聞キタルモ到レハ小供本位ノ菊人形ノ陳

列ニ過キス階上昇降幾度動悸ヲ氣遣ハレタルモ幸ニ事

ナシ丸子橋（新築）ヲ渡リテ引返シ歸途ニ就キ五時前歸

莊

原田茅太郎夫人高輪邸ニ昨日令嬢結婚披露ノ茶会ニ招

カレ園内便処内ニ卒倒昏酔ニ陥リ昨夜慶應病院ニ収容

霜に染む柿の木葉の散り初めて梢さひしき冬

は来にけり

立冬

野菊咲き＊乱れ＊茫こがれて武蔵野に北風寒き

冬は来にけり

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

網屋ヨリ預リノ内大兼
光ノ刀ヲ返却ノ為メ
小堀ニ渡ス

【本文】

午前七時半起床九時半朝食
午前十時服部兵次郎氏来訪自漁ノ生魚壺籠
ヲ持参十時四十分辞去壽美面会ス
全十時五十分排便無事発作ノ起ラザルコト本日ヲ
以テ半月ニ及ブ依テ白眼ノ達磨ニ点眼ス壽
美亦之レニ倣フ

白眼の達磨に瞳入れにけりいたたま愈ゆる＊やまいの＊
お禮心に

午后貳時半三橋信三氏来訪毛抜すしヲ贈ラル壽美
ト共ニ面会ス三時半辞去

全三時井上達五郎氏夫婦退院ノ挨拶ニ来ル面
会ス壽美原田夫人ノ病氣ヲ慶應病院ニ見舞ニ付
三時五十分全車退出ス

師景拵付刀（五百円）一乗龍ノ小柄（百円）武州正方鐔
（三拾五円）秀鏡帛ノ縁頭（三拾五円）美濃刻赤銅＊葡萄＊小柄
（三拾円）代金支払ノ為網屋ニ七百円ノ小切手ヲ振出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

東京慈惠会看護
婦教育所創立満
五十年祝典后一時
断

【本文】

本日モ亦＊一時朝曇リタルモ十時過ヨリ＊明朗ナル秋日和※ト※ナ※レ※リ午前七時
半起床九時半
朝食十時半中＊上＊便アリ
午后貳時單獨武田秀雄氏ヲ訪フ小菊及壽美特
製無花果ノスヤートヲ持参ス武田氏在宅閑談時余
四時歸莊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

日本電通創立三十五周年記念会并ニ全国新聞社三十五年勤続者表彰会

歌舞伎座午后三時
断

【本文】

風少*シ*ク寒ケレド爽快ナル晴天ナリ午前七時半起床九時半朝食十時四十分快便アリ
午后一時出荘先ツ母上ヲ西巢鴨ニ省シ扶助料*受領者*調査届出ノ件ニ付帝国日日新聞記載ノ廉ヲ注意スル処アリ約一時間ニテ辞去桐島像一君ノ宅ヲ見舞ヒ細君ニ面会シテ今回ノ発病ニ付質スル処アリ已ニ愈ヘ本日床拂ヲナシタルモ入浴后就寝中トノコトナルヲ以テ之レヲ醒メシムルコトヲ止メ（*小*菊及壽美手製ノスキート持参）辞シテ退出上野ヲ迂回シテ弁天町ノ宅ニ歸リ休息此間中島弥団次氏母堂郷里土佐安藝郡野根村ニテ長逝シタルヲ聞キ吊電ヲ宮島ニ依頼六時歸莊朗々タル満月
武蔵野ノ東天ニ上レリ
留守中海法大人夫婦正子四十九日ノ法要ヲアヘ挨拶来リ引続キテ藤田政輔手釣ノ鯖ノ濱焼ヲ携ヘ見舞ニ来リタリト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

藤瀬新一郎弟五郎ト

小池厚之助妹百代ト結

婚披露

東京会館午后六時

兩人共断

小池ニ祝物贈ル

丸ノ内午餐会 断

市立第一女子商業

學校開校式后六時

市ヶ谷小學校内 断

【本文】

朝七時四十分起床九時半朝食十時四十分無事排便

午后壹時中島弥団次氏ニ喪親ノ悔状ヲ認メ香資

貳拾円ヲ土佐ノ郷里ニ送ル

全三時頃松村亀太郎氏来訪光村工場資金本月分

壹万八千圓返納セリト聞ク全氏明後日ヨリ京都并ニ郷

里ニ出張ノ筈

夕刻看護婦ヲ伴ヒ約一哩郊外ヲ散策スタ映ノ富

士ヲ視ル

昨日御茶の水より見たる光景

足柄や箱根の山を見＊瞰＊下して雲間に高き

富士の白雪

本日吉祥寺より見たる富士

夕暮にかすむ秩父の山近＊遠＊く入日にはゆる

富士の高峯

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

天気晴朗ナレトモ少シク風寒シ午前七時五十分起床
九時半朝食十時半無事排便

高知市石立八幡宮氏子総代林廉吉氏ヨリ自分
奉納ノ神輿并ニ行列道具一式京都西本製作所

ヨリ店員付添ニテ到着組立ヲ了シ神庫（新築）ニ
納メタル旨并ニ本年御神幸ノ盛事ヲ氏子一般相樂ニ
居ル旨報告アリ

午后三時加藤恭平氏来訪鮎川義介相談ノ件ニ關ス当
分斷リ置ク方可然ト注意ス全時服部兵次郎氏ノ
件モ話シ置ク五時半辞去

橋本關雪氏父海關翁明石市忠度町ノ自邸ニテ逝
去ノ旨東日新聞ニアリ吊電ヲ發シ供華ノ件加藤恭
平氏ヲ介シテ神戸商事支店ニ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

海軍協会永野、永井
両軍縮全權送別会
水交社后五時半 断

清水組社長清水釘吉氏
案内第一生命潜函基
礎作業参観
午后一時 返事不要

【本文】

朝置ク霜白ク無上ノ晴天風モナシ昨夜ノ寐付モ悪シ
カラズ今朝八時起床九時半朝食十時五十分排便
赤星陸治氏ヨリ慰問ノ手紙来ル
午后貳時ヨリ四時迄午睡夕刻壽美ト散策ス
睡眠中川井源八氏夫人壽美訪問

老二人今日も畑に小菊さり
赤星陸治氏ノ慰問ニ対シ返翰ヲ草ス

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

昨夜二時頃少時間腸胃ニ不快ヲ覺ユ今朝八時起床九時半朝食十一時無事快便アリ

午后貳時半遠藤氏来診

朝ヨリ曇天午后ヨリ風加ハリ夕暮ヨリ雨微震アリ

巢鴨宮崎善雄氏ヨリノ来翰ニヨリ母人扶助料調査

ニ關スル届出未済ナル事ヲ確メ本籍ノ戸籍謄本取寄

ニ付潮江弘瀬幸猪ニ手数ヲ依頼ス（電報ニテ）

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

牛込区内現役入営者

歡送迎会区公会堂

午后一時 断

【本文】

気温高ク七十度ニ上ル朝七時半起床九時半朝食

十時五十分無事排便

昨夜ノ雨ニテ楓樹紅ヲ加ヘ庭内ノ美觀云フバナリナシ

午后貳時半青木菊雄夫人婦曄子夫人ト共ニ來訪

全四時半郷古潔夫人成蹊學園父兄会ノ歸途訪問

夜分東劇左團次ノ佐々木高綱ノラヂオヲ聞ク

茜さす楓は雨に色さへて庭は紅葉の錦なり

けり＊錦の幕につゝまる＊

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

昨夜ヨリ雨午后ニ至リテ止ミタルモ日光ヲ見ス
午前八時起床九時半朝食十一時排便多量
午后貳時壽美ト共ニ共楽俱樂部ニ赴キ井上侯旧
藏ノ鐔四十点外若干ノ点数ニ対シ入札ヲナシ歸途
鮎川ノ宅ニ立寄り先達老姑ノ見舞ヒ呉レタルニ対シ
挨拶ヲナス四時半全家ヲ辞シ弁天町ノ宅ニ立寄り
便処改良ノ工事ヲ視六時半歸荘

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

三橋信三氏敬老会
入会案内
山口后五時半 断

全産聯常任委員会
午后二時
全国國際労働會議出席
政府并使用者代表
歡迎晚餐会
后六時 断

【本文】

朝霧深シ九時頃ヨリ漸次晴天トナル
午前七時半起床九時半朝食十時四十分排便
今朝国本弘瀬幸猪ヨリ戸籍謄本式通ヲ送り来
ル直ニ書留ニテ巢鴨ノ宮崎善雄氏ノ許ニ轉送ス幸
猪ニハ受取ノ端書ヲ出ス
午后三時半網屋ノ主人小倉惣右衛門手代野田崑代
重全道来莊余ノ招キニ依テナリ信家兜銘（肉細）鐔
銘（肉大）ノ二個ト今一個ヲ持参ス前ノ二個ハ木花形ニ
テ南無妙法蓮華經ノ彫アリ加藤清正拝領トノ箱
書付後ノ一個ハ丸形ニテ何レモ厚手ニテ鈍重ニ見
ユ價格ハ前者七百円後者参百円ト云フ名物茶盃ヲ見ル
ノ感アリ」其日庵藏三劔、信国、国泰、為継、之短刀代
千五百円宗珉馬ノ縁頭代三百円合計千八百圓ノ一割引
千六百式拾圓ヲ支払フ
后五時壽美栗女ヲ伴ヒ新宿第一劇場ニターキーノレビュー
見物ニ赴ク十時半歸莊

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前八時起床十時朝食十一時便通
午后四時、加藤恭平氏ヨリノ申越ニヨル一高向陵ヨリ駒場
ニ移轉紀念事業費ノ内へ金五百円寄附ノコトトシ小切手
ヲ以テ全氏ニ送金ス
牛込富久町第二世南天棒住職ノ寺内ニ建設サル可キ故
乃木大将銅像建設速進会ニ金五拾円寄附ノ申込ヲナ
シ水上小學校（十円）其他二口ノ催切符代支払ノ為弁天町
ニ金七拾円ヲ送ル

昨朝処見

朝霧＊キリ＊の立こむ庭に鳩二つ（二羽の鳩に）朧なからも
餌を拾ふ見ゆ

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

日本商工会議所案内
各地商工会議所代表
懇親晩餐会
工業倶楽部后六時

断

土佐二十日会丸ノ内
常盤后五時半
幹事生駒勇沢田
牛磨 断

【本文】

午前七時半起床九時半朝食十時四十五分快通
午后一時壽美ハ三谷氏三女結婚祝并ニ龍岡町邸歳
暮進物買入ノ為メ高島屋ニ赴キ其序ヲ以テ共楽俱
楽部落札井上侯旧蔵鐔四拾枚（*五*百三拾六圓式拾錢）
鐔式枚（三円十錢）源内焼アメ向付中皿（拾式円二十錢）伊
万里網画中皿拾枚（五円九十錢）不昧公好波蒔絵香合（五円
五十錢）ヲ引取り弁天町ニ立寄り七時歸荘
壽美留守中谷田友治夫人来訪楽焼蒸饅頭入帟屋
ノ饅頭ヲ持参ス自分面会ス

木葉散る風にさそわれ秋は行く
行秋に御供やして紅葉散り

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月21日（木）】

【予記 等】

「天気」

皆晴

「予記」

国際協会談話会

午后四時 断

【本文】

本日ハ天氣回復シテ絶好ノ晴天トナル七時半起床九時半朝食十時五十分快便アリ

午后三時上村金治氏来莊タワオエステートノ持分ヲ三菱社長ニ譲渡証ニ調印ス此序ニ特当預金ヨリ金貳万

円受取証ヲ托シ現金引出シ保管シ武田秀雄氏ヨリ

ノ沙汰ヲ待テ全氏ニ交付ス可ク依頼シ資本利子税第二回分貳百九拾參円〇壺錢ノ納入ト本月分家計用貳千五百円ノ小切手ヲ托シ并セテ当座并ニ特当ノ通帳ニ記入

ノ為両通帳ヲ托ス

壽美ハ鮎川ノ母ノ陪賓トシテ久原ノ晚餐ニ招カレ五時過全家ニ赴ク

神戸ノ者并ニ原邦造氏へ（先考歌集寄贈ノ挨拶）書面ヲ出ス
船田氏ヨリ上村氏ノ便ニ伊東伯爵家賣立刀劔目錄（二十万円ト号ス）并ニ正木直彦氏ノ十三松堂觀摩録ヲ送ラル

ホノオ

庭はたゞ灯とばかり紅葉かな

【欄外】

「欄外 右上」

20,000

【日記の日付…昭和10年11月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉦山懇話会常務委員会

午前十一時半工業クラブ

返事不要

郵船重役会午后貳時

断

【本文】

午前七時半起床九時半朝食十一時排便

十時半太刀川平治氏夫妻見舞ニ見ユ郷里長岡ノ

大百合根ヲ持参壽美面会

昨夜壽美歸莊ノ際網屋ヨリ弁天町ニ届ケタル三劔

両包一ハ志津兼次（重要美術千八百円、則重五百円

新藤五国光五百円皆合口、一ハ宇多国房三百五拾円

千手院国長二代三百五拾円、力王三百円二代外ニ二王清綱

短刀重要美術千八百円、三条吉家刀壺千五百円

堀川国廣刀壺千円（何レモ杉山氏処蔵ナリ）ヲ預リ来ル

全時網屋ヨリ刀劔金工名作集奈良系ノ分及金工総

覧一冊ヲ贈ラル

后三時倉成文太氏来訪面会ス全半頃ヨリ壽美

ト共ニ一時間近郊ヲ散歩ス

今朝鶯ノホー法華経ト啼クヲ聞ク両三日前ノ朝全様

ノ事アリ鶯ハ初冬ニ已ニ啼クコトヲ始メテ知ル

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月23日（土）】

【予記 等】

「予記」

日伯中央協会訪伯
経済使節一行歓迎
会華族会館后六時
十分 断

小野梓氏胸像除幕
式大隈会館庭園
午后一時 断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月25日（月）】

【予記 等】

「予記」

日本産業協会評議

員会并功労者表彰式

午后四時半

総裁伏見博恭王殿下

賜餐華族会館后

六時 拝辞

工業倶楽部会館十

五周年記念共楽会

午后五時 断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月26日（火）】

【予記 等】

〔予記〕

万葉聴講会華族
会館后五時

老将会 新嵯楽
幹事深井英五
断

富士纖維工業総会
午前十一時配当操越
委任状送ル
三菱鉱業総会后
式時 委任状送ル

【本文】

【欄外】

〔欄外 右側〕

忠勇顕彰会定期総会及表彰式大阪中ノ島中央公会堂午前十時 断

【日記の日付…昭和10年11月28日（木）】

【予記 等】

〔予記〕

三菱重工業総会（臨時）
委任状送ル午前拾時

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和10年11月29日（金）】

【予記 等】

〔予記〕

日本郵船定時総会

午後貳時

配当五分、特別式分、

委任状送ル

東京鋼材定期総会

午後一時

委任状送ル

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和10年12月5日（木）】

【予記 等】

「予記」

土屋光豊卜三谷一二参

女文子卜結婚披露

水交社午后五時

断

【本文】

【欄外】